

**総合計画（基本計画）  
に関する市民意識調査  
報告書**

**平成23年3月  
焼津市**



# 目 次

第1章 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査内容	1
3. 調査設計	1
4. 回収結果	1
5. 報告書の見方	1
6. 「性・年代」別補正	2
7. 標本誤差	3
第2章 調査結果	5
1. 調査対象者の属性について	5
1) 性別	5
2) 年代	5
3) 子どもの有無	6
4) 職業	6
5) 就業場所	7
6) 焼津市以外の居住の有無	7
7) 居住地区	8
8) 居住形態	8
2. 市政全般について	9
1) 暮らしやすさ	9
2) 行政サービスの満足度	9
3) 満足していない理由	10
4) 市の情報の入手手段	10
5) 必要と思う市の情報は十分得られているか	11
6) 市民の意見が届きやすいか	11
3. 自分や家族、地域の状況について	12
7) 心身共に健康か	12
8) 健康のために心掛けていること	12
9) 地球環境への負荷を低減するために実践している行動	13
10) 過去1年の文化・芸術に関する活動経験	14
11) 学習活動への取り組み頻度	14
12) 学習活動で得られた成果の活かし方	15
13) 過去1年のスポーツ経験	15
14) 1回以上経験したスポーツ	16
15) 過去1年のスポーツ頻度	18
16) スポーツをする理由	18
17) スポーツをしない理由	19
18) 今後したいスポーツ	20
19) かかりつけ医を持っているか	22
20) かかりつけ医の場所	22
21) 病院や診療所等の医療機関が身近に整っているか	23
22) 居住住宅は満足か	23
23) 市の水道水の安全性	24
24) 過去1年の近所との助け合いの頻度	24
25) 日頃からまちづくり活動に参加しているか	25
26) 悪質商法などの消費者被害に遭わないために心掛けていること	25
27) 「クーリングオフ」制度の認知度	26
28) 市内の防犯面に不安を感じているか	26
29) 取り組んでいる防犯活動	27
30) 地域での防犯活動の参加状況	28
31) 災害に対する備え状況	29
32) 自主防災や消防団などで行っている活動の認知度	29
33) 焼津市が災害に強いまちづくりに取り組んでいると感じるか	30
34) 市内の生活道路の整備で移動は円滑になったか	30
35) 市内の幹線道路の整備で移動は円滑になったか	31

36)	市内のバスは利用に便利か	31
37)	便利ではないと思う理由	32
38)	市内の駅は利用しやすいか	32
39)	利用しにくいと思う理由	33
40)	市内の道路の徒歩や自転車での通行は快適か	33
41)	交通ルールとマナーを守っているか	34
42)	衛生的な生活は出来ているか	34
43)	身近に花や緑が多いと思うか	35
44)	居住地区は良好な街並みか	35
45)	良好な街並みではないと思う理由	36
46)	市内の公園についての満足度	36
47)	満足していない理由	37
48)	自然が豊かだと思うか	37
49)	安心して子どもを産み育てられるか	38
50)	人権問題に関する意識が高いまちであると思うか	38
51)	まわりに認められ(人権が)尊重されているか	39
52)	男性は外で働き、女性は家庭をまもるべきという考え方	39
53)	第五福竜丸事件の認知度	40
54)	第五福竜丸事件を知った経緯	40
55)	過去1年の平和に関するイベントへの参加経験	41
4.	特定の方について	42
56)	就労環境(収入、福利厚生等)の満足度	42
57)	①満足している理由	42
57)	②満足していない理由	43
58)	あなたの子どもが物事を見たり聞いたりして感動する経験	43
59)	障がいのある方が現在の生活に満足していると思うか	44
5.	焼津市の広報活動について	45
60)	広報紙『広報やいづ』を読んでいるか	45
61)	広報紙の内容への満足度	45
62)	市のホームページを見たことがあるか	46
63)	必要な情報は得られたか	46
64)	市民カレンダーは役立つか	47
65)	『やいづ市議会だより』の認知度	47
66)	市議会への関心度	48
67)	男女共同参画情報紙『Aしおかぜ』の認知度	48
68)	男女共同参画社会を形成する必要性の理解度	49
69)	『みなさんの国民年金』の認知度	49
70)	国民年金制度の理解度	50
71)	『国保だより』の認知度	50
72)	国民健康保険制度の理解度	51
6.	第5次総合計画の将来都市像を実現するために取り組むべき32の施策について	52
73)	①今後、市が取り組む施策の優先度について	52
73)	②課題を解決するための役割分担について	54

第3章 自由意見	57
----------	----

第4章 施策の評価指標	77
-------------	----

第5章 資料編	79
---------	----

1.	クロス集計表(性・年代別補正)	79
2.	クロス集計表	133
3.	調査票	227

# 第 1 章

# 調査概要



## 1. 調査目的

「第5次焼津市総合計画」に掲げることとしている各施策の現状を把握するため、市民の皆様が市の政策・施策について感じていることや、生活の実態、問題意識等をお尋ねする「市民意識調査」を実施しました。

## 2. 調査内容

- (1) 調査対象者の属性について
- (2) 市政全般について
- (3) 自分や家族、地域の状況について
- (4) 特定の方について
- (5) 焼津市の広報活動について
- (6) 第5次総合計画の将来都市像を実現するために取り組むべき32の施策について

## 3. 調査設計

- (1) 調査地域：焼津市全域
- (2) 調査対象：平成21年4月1日より継続して居住している焼津市在住の18歳以上の男女
- (3) 標本数：3,000人
- (4) 抽出方法：住民登録している者及び外国人登録している永住者、または特別永住者等から等間隔無作為抽出
- (5) 調査方法：郵送調査
- (6) 調査期間：平成22年12月3日～平成22年12月24日
- (7) 調査機関：(株)サーベイリサーチセンター静岡事務所

## 4. 回収結果

- (1) 発送数：3,000人（100.0%）
- (2) 回収数：1,750人（58.3%）
- (3) 有効回収数：1,739人（58.0%）

※有効回収数は、回収はされたが記入のない（または少ない）調査票を除いて集計した数です。

## 5. 報告書の見方

- 百分率は小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100%にならないことがあります。また、1つの質問に2つ以上答える「複数回答」の場合、比率の合計が100%を超えることがあります。
- 第3章自由意見は、調査票に記入された内容をほぼ原文通り記載しています。
- 第3章自由意見の中で、特定の団体や企業、個人がわかるような表現は割愛しています。

## 6. 「性・年代」別補正

市民アンケート回収結果については焼津市全体の「性・年代」別人口（母集団）からの偏りを補正計算して調査結果としています。

焼津市全体の「性・年代」別人口（※1）		回収		補正後
		数	割合（％）	割合（％）
男性10代（18・19歳）	1,384	12	1.5	2.5
男性20代	6,373	52	6.7	11.4
男性30代	9,549	106	13.6	17.1
男性40代	9,183	112	14.3	16.4
男性50代	8,953	129	16.5	16.0
男性60代	10,683	196	25.1	19.1
男性70代以上	9,847	174	22.3	17.6
男性合計	55,972	781	100.0	100.0
女性10代（18・19歳）	1,335	17	1.9	2.3
女性20代	6,416	66	7.3	10.8
女性30代	8,891	122	13.5	15.0
女性40代	8,840	127	14.0	14.9
女性50代	9,099	160	17.7	15.3
女性60代	11,031	201	22.2	18.6
女性70代以上	13,689	212	23.4	23.1
女性合計	59,301	905	100.0	100.0
無回答（※2）		53		
合計	115,273	1,739		

※1 平成22年4月1日より継続して居住している人の平成22年12月1日現在住民基本台帳人口及び外国人登録人口です。

※2 「無回答」は性別または、年代の設問に回答していない方です。

## 7. 標本誤差

この調査は単純無作為抽出により対象者を定めたもので、標本誤差は次式で近似できます。

$$\varepsilon = 2 \sqrt{\frac{P(1-P)}{n}}$$

$\varepsilon$  : 標本誤差  
 $n$  : 標本の大きさ  
 $P$  : 回答比率

回答者総数（1,739人）を100%とする場合の質問で、ある回答選択肢に対する回答比率が50%であるとする、母集団（18歳以上の焼津市民全体）の回答比率は、1.44%～2.40%であると推定されます。

回答比率	標本誤差
50%	2.40%
60%または40%	2.35%
70%または30%	2.20%
80%または20%	1.92%
90%または10%	1.44%



## 第 2 章

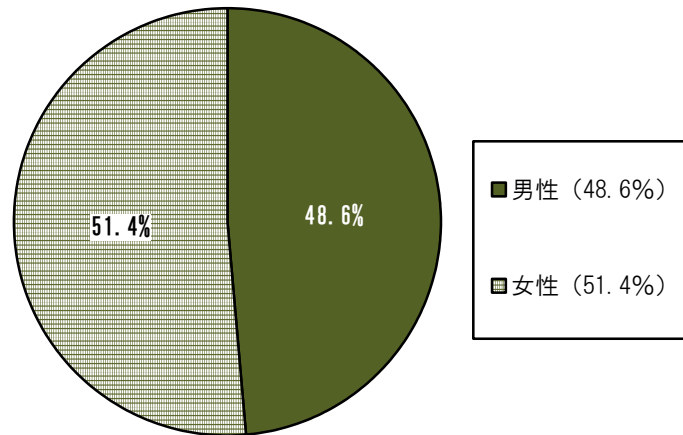
# 調査結果



## 1. 調査対象者の属性について

### 1) 性別

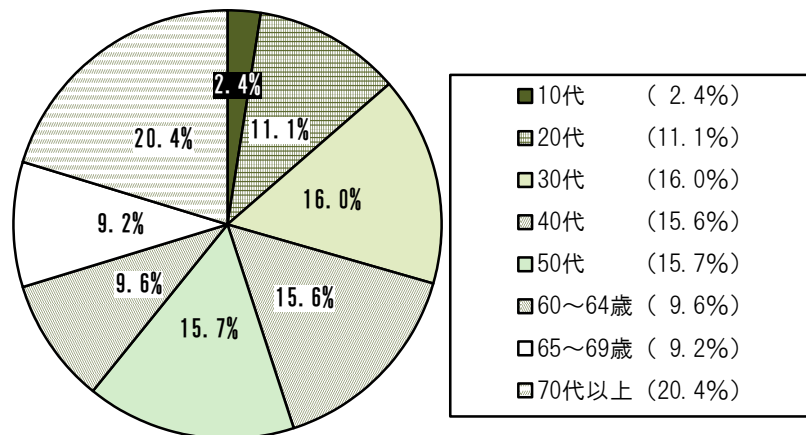
F 1 あなたの性別についてお伺いします。(〇は1つ)



性別は、「男性」48.6%、「女性」51.4%で、ほぼ同じ割合になっている。

### 2) 年代

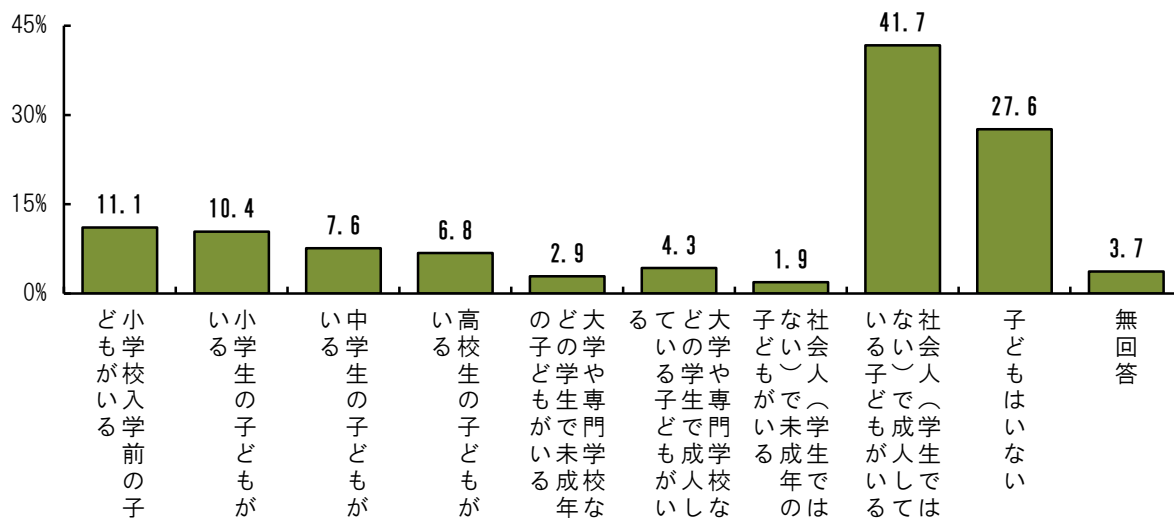
F 2 あなたの年齢についてお伺いします。(〇は1つ)



年代は、「70代以上」が20.4%と最も多く、以下「30代」16.0%、「50代」15.7%、「40代」15.6%などとなっている。

### 3) 子どもの有無

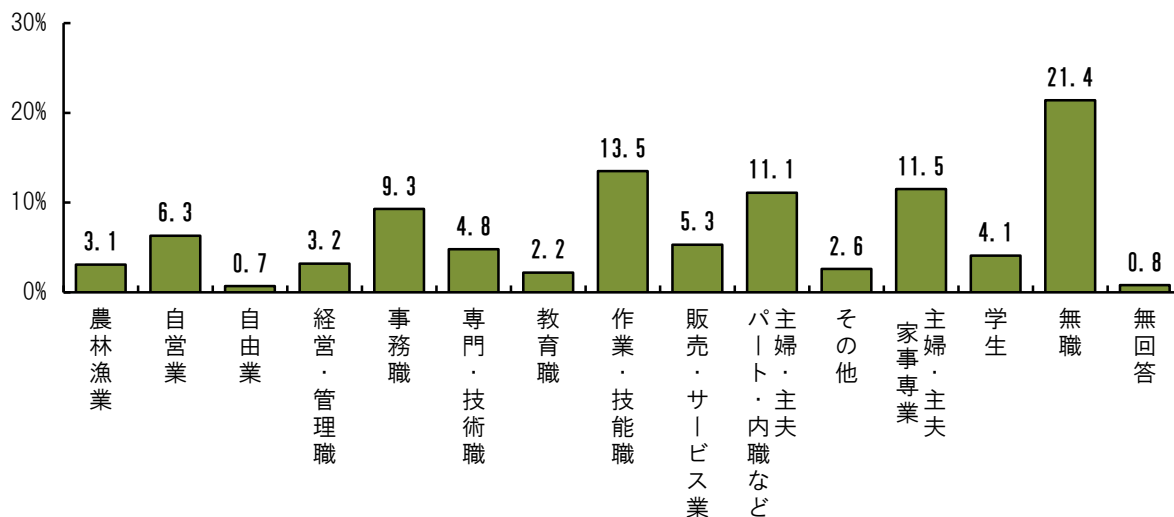
F 3 あなたのお子さまについてお伺いします。（あてはまるもの全てに○）



子どもの有無は、「子どもがいる」68.7%、「子どもはいない」27.6%となっている。

### 4) 職業

F 4 あなたの職業についてお伺いします。（○は1つ）

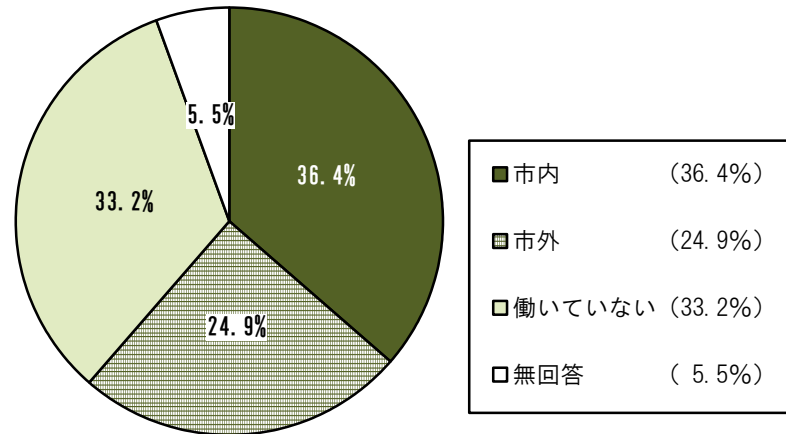


就業は、「作業・技能職（運転士、建築作業員、職人、工員、電話交換手、土木作業員、山林労務員など）」13.5%が多く、次いで「主婦・主夫（家事専業）」11.5%、「主婦・主夫（パート・内職など）」11.1%などとなっている。

「その他」は、アルバイト・シルバー人材センター勤務が多い。

## 5) 就業場所

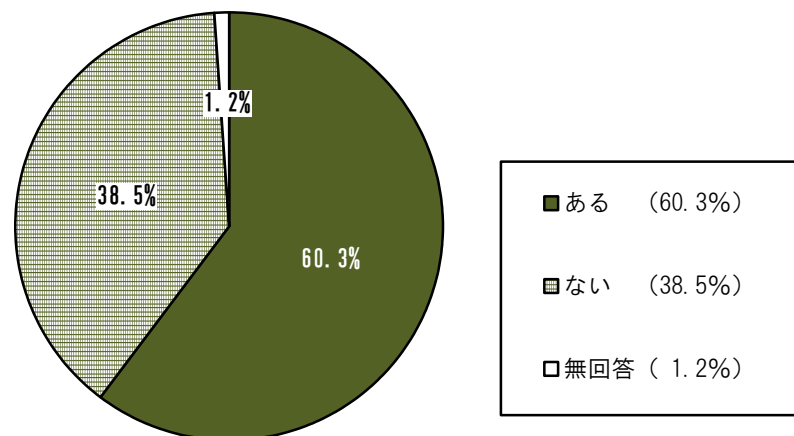
F 5 あなたが働いているところについてお伺いします。(〇は1つ)



就業場所は、「市内」36.4%、「市外」24.9%となっており、「有職」が61.3%となっている。

## 6) 焼津市以外の居住の有無

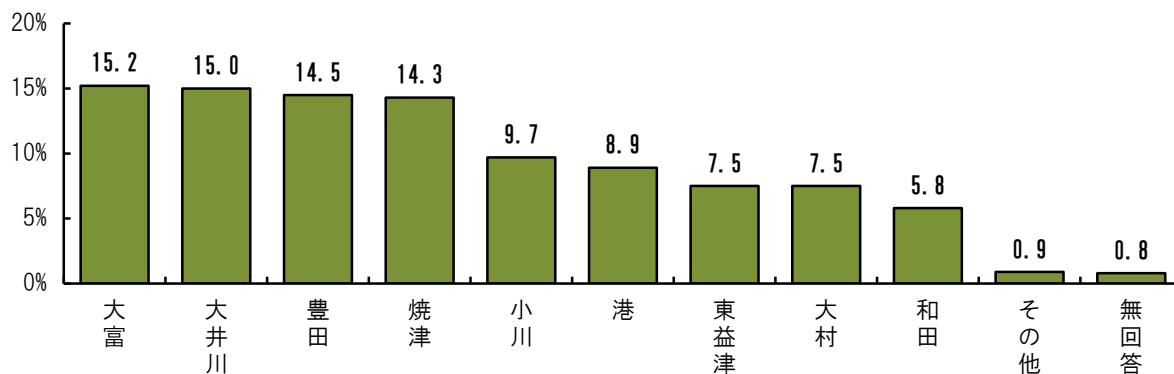
F 6 あなたは焼津市以外に居住したことがありますか。(〇は1つ)



焼津市以外の居住の有無は、「ある」60.3%、「ない」38.5%となっている。

## 7) 居住地区

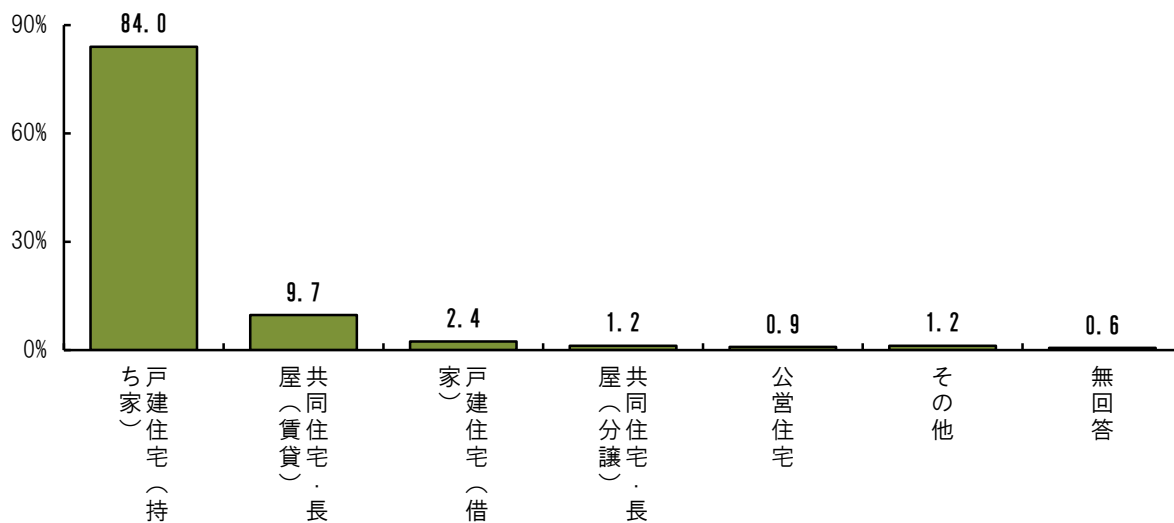
F 7 あなたのお住まいの地区についてお伺いします。(〇は1つ)



居住地区は、「大富」15.2%、「大井川」15.0%、「豊田」14.5%、「焼津」14.3%などとなっている。

## 8) 居住形態

F 8 あなたのお住まいについてお伺いします。(〇は1つ)

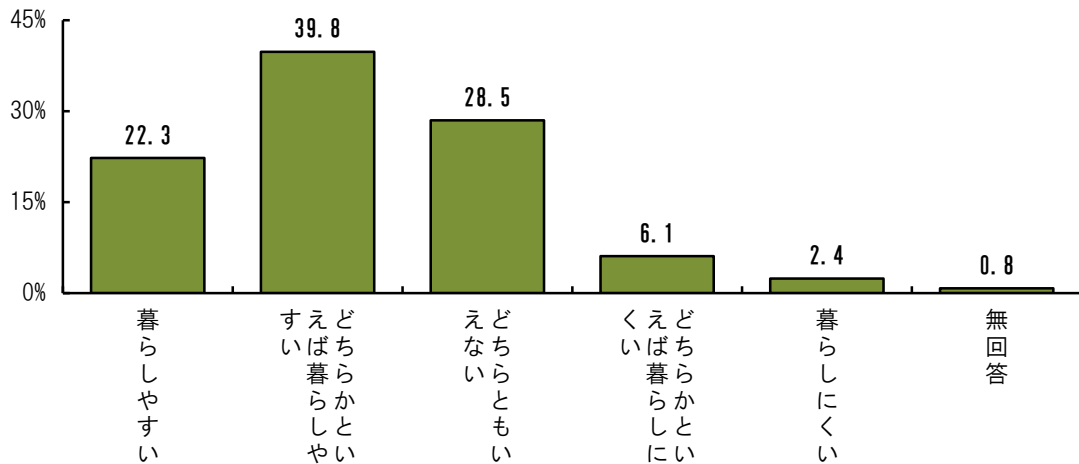


居住形態は、「戸建住宅（持ち家）」84.0%が8割を超えている。次いで「共同住宅・長屋（賃貸）」9.7%、「戸建住宅（借家）」2.4%などとなっている。

## 2. 市政全般について

### 1) 暮らしやすさ

問1 あなたにとって、焼津市は暮らしやすいところですか。それとも暮らしにくいところですか。(〇は1つ)

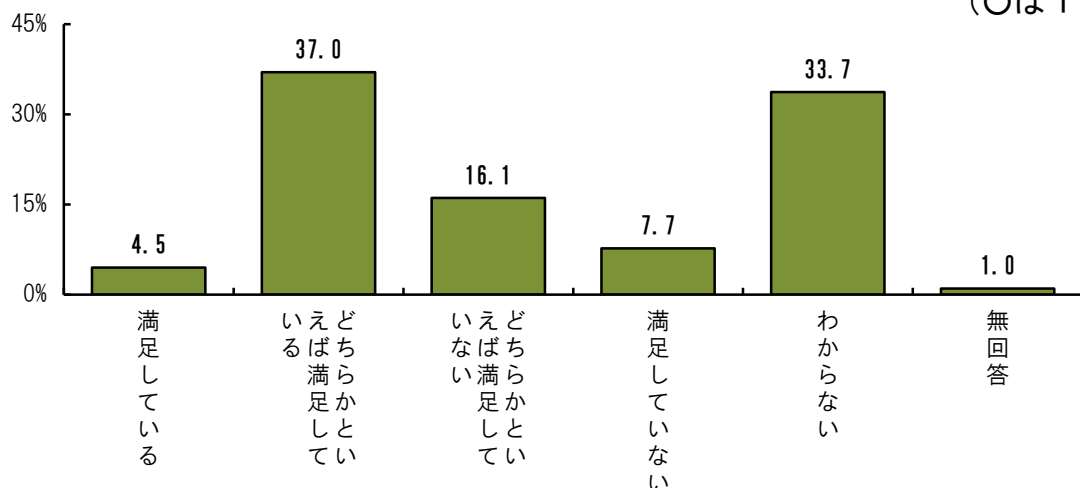


焼津市の暮らしやすさは、「暮らしやすい」22.3%と「どちらかといえば暮らしやすい」39.8%を合わせた“暮らしやすい”が62.1%と6割を占めている。

一方、「暮らしにくい」2.4%と「どちらかといえば暮らしにくい」6.1%を合わせた“暮らしにくい”は8.5%となっている。

### 2) 行政サービスの満足度

問2 あなたは、焼津市の行政サービスについてどの程度満足していますか。(〇は1つ)



焼津市の行政サービスの満足度は、「満足している」4.5%と「どちらかといえば満足している」37.0%を合わせた“満足している”が41.4\*%となっている。

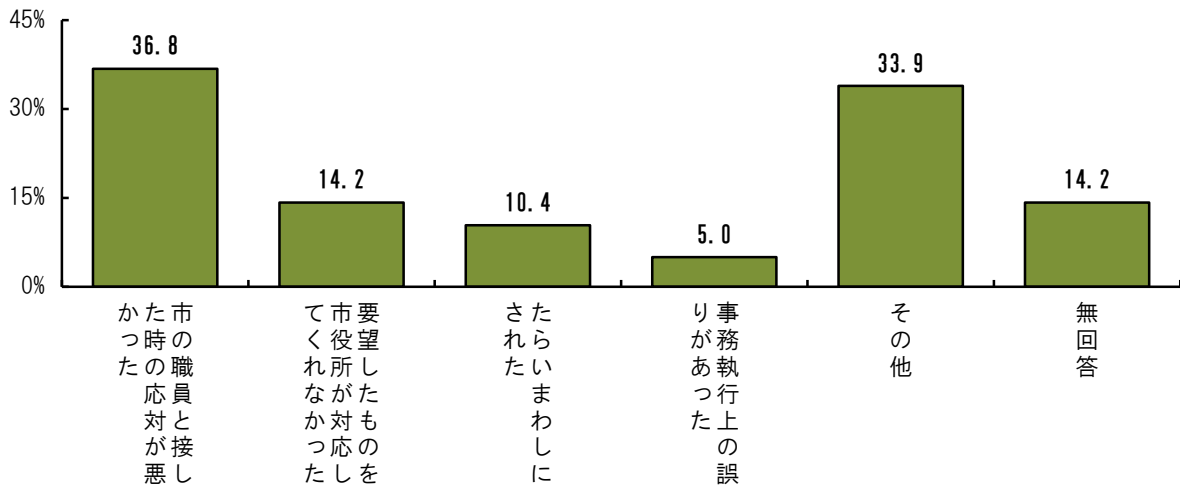
一方、「満足していない」7.7%と「どちらかといえば満足していない」16.1%を合わせた“満足していない”は23.8%となっている。

\* グラフの数値は小数第2位で四捨五入しているため合計した場合と一致しない。

※ 問2で「3 どちらかといえば満足していない」「4 満足していない」と答えた方にお伺いします。

### 3) 満足していない理由

問3 それはどんな点でそう感じますか。（あてはまるもの全てに○）



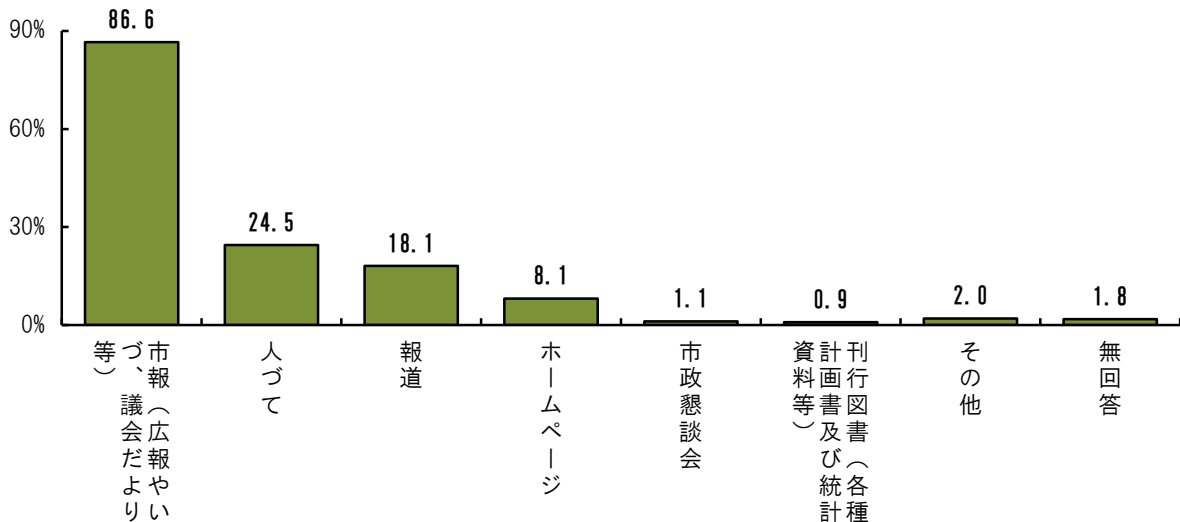
満足していない理由は、「市の職員と接した時の対応が悪かった」が36.8%と最も多く、次いで「要望したものを市役所が対応してくれなかった」14.2%、「たらいまわしにされた」10.4%、「事務執行上の誤りがあった」5.0%となっている。

「その他」は、「夜間や土日でも対応して欲しい」や「大井川の役場でできたことが、焼津の市役所に行かなくてはならなくなって不便」という回答があった。

### 4) 市の情報の入手手段

問4 あなたは、何によって市の情報を得ていますか。

（あてはまるもの全てに○）



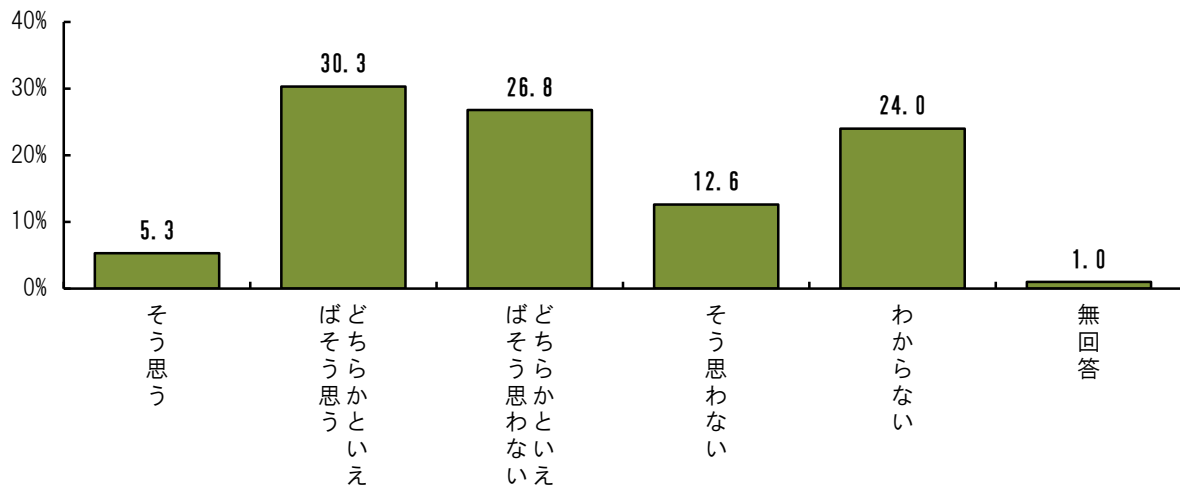
市の情報の入手手段は、「市報（広報やいづ、議会だより等）」が86.6%と大半を占めており、次いで「人づて」24.5%、「報道」18.1%などとなっている。

「その他」は、「回覧板」や「自治会」という回答があった。

## 5) 必要と思う市の情報は十分得られているか

問5 あなたは、必要と思う市の情報は十分得られていると思いますか。

(○は1つ)



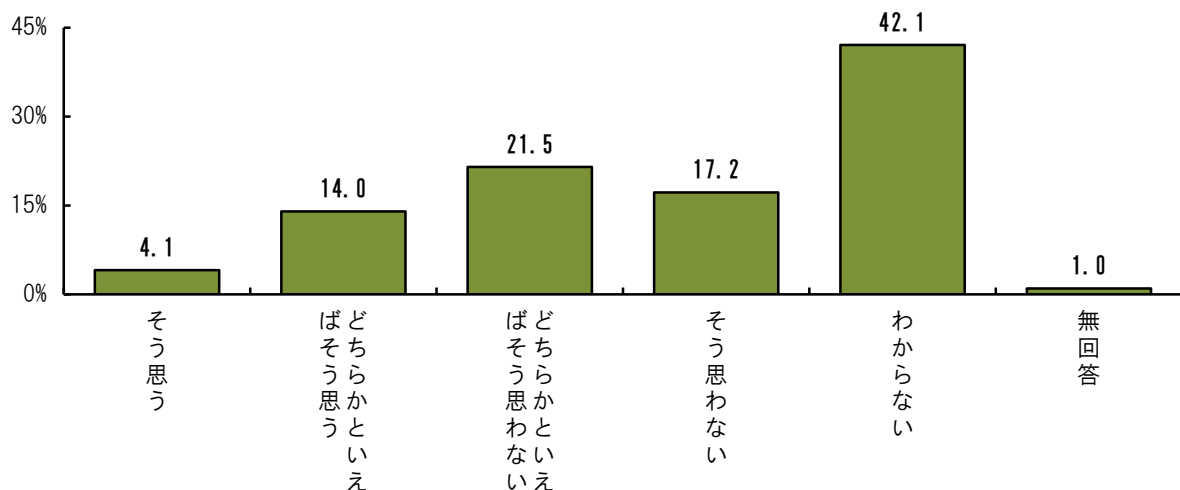
必要と思う市の情報は十分得られているかは、「そう思う」5.3%と「どちらかといえばそう思う」30.3%を合わせた“そう思う”が35.6%となっている。

一方、「そう思わない」12.6%と「どちらかといえばそう思わない」26.8%を合わせた“そう思わない”が39.3%\*となっている。

\*グラフの数値は小数第2位で四捨五入しているため合計した場合と一致しない。

## 6) 市民の意見が届きやすいか

問6 あなたは、市政懇談会、意見箱、メール、電話等の手段を通じて、市民の意見が行政に届きやすいと思いますか。(○は1つ)



市民の意見が届きやすいかは、「そう思う」4.1%と「どちらかといえばそう思う」14.0%を合わせた“そう思う”が18.1%となっている。

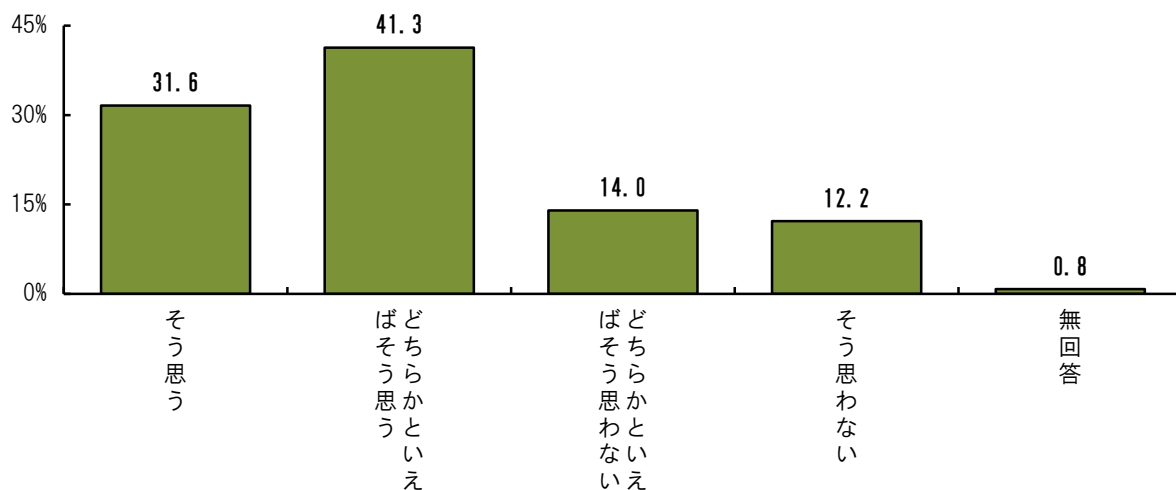
一方、「そう思わない」17.2%と「どちらかといえばそう思わない」21.5%を合わせた“そう思わない”が38.8%\*となっている。

\*グラフの数値は小数第2位で四捨五入しているため合計した場合と一致しない。

### 3. 自分や家族、地域の状況について

#### 7) 心身共に健康か

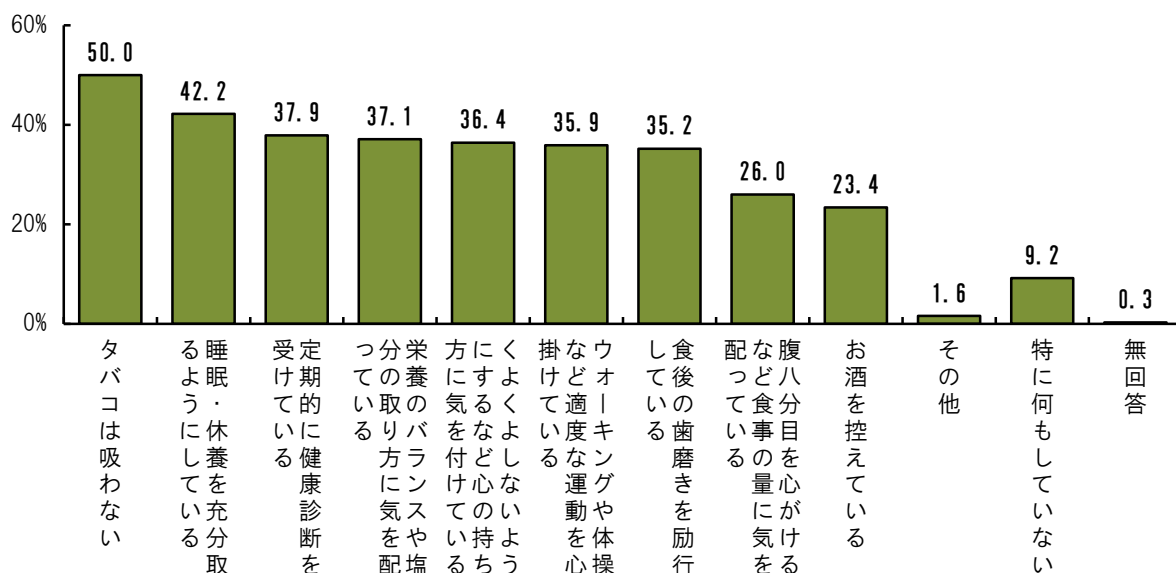
問7 あなたは、自分自身が心身共に健康だと思いますか。（○は1つ）



心身共に健康かは、「そう思う」31.6%と「どちらかといえばそう思う」41.3%を合わせた“そう思う”が72.9%となっている。  
 一方、「そう思わない」12.2%と「どちらかといえばそう思わない」14.0%を合わせた“そう思わない”が26.2%となっている。

#### 8) 健康のために心掛けていること

問8 あなたは、日頃ご自分の健康のために、何か心掛けていることがありますか。（あてはまるもの全てに○）

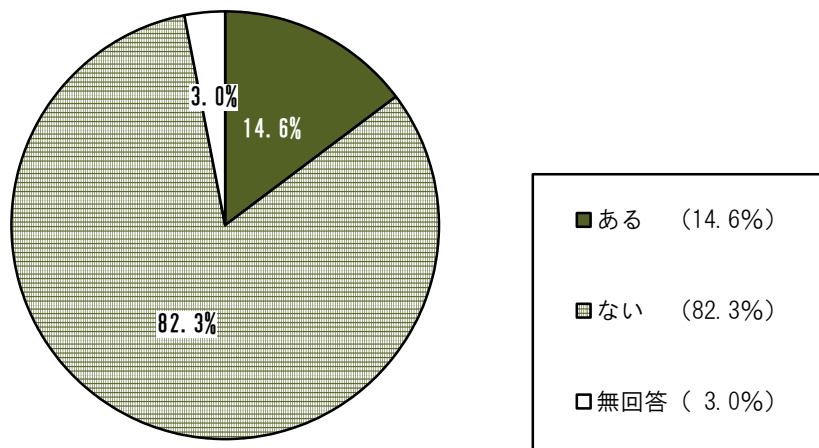


健康のために心掛けていることは、「タバコは吸わない」50.0%が最も多く、次いで「睡眠・休養を充分取るようにしている」42.2%、「定期的に健康診断を受けている」37.9%などとなっている。「特に何もしていない」以外の3項目以上選択した人の割合は59.0%となっている。  
 「その他」は、「サプリメントの摂取」や「ストレスをためない」という回答があった。



### 10) 過去1年の文化・芸術に関する活動経験

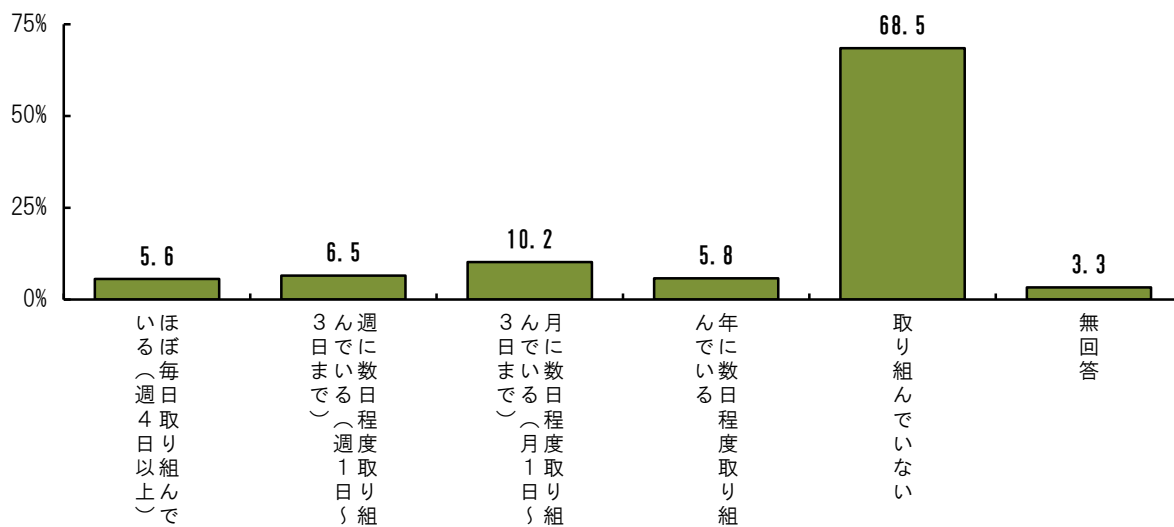
問10 あなたは、過去1年間に文化・芸術に関する事で個人またはグループで活動したことはありましたか。（〇は1つ）



過去1年の文化・芸術に関する活動経験は、「ある」14.6%となっている一方、「ない」が82.3%と大半を占めている。

### 11) 学習活動への取り組み頻度

問11 あなたは、日頃から学習テーマを持って学習活動に取り組んでいますか。（〇は1つ）



日頃、学習テーマを持って学習活動に“取り組んでいる人”は28.2%\*となっている。一方、“取り組んでいない人”は68.5%となっている。

学習活動に取り組んでいる人の取り組み頻度は、「月に数日程度取り組んでいる（月1日～3日まで）」10.2%が最も多くなっている。

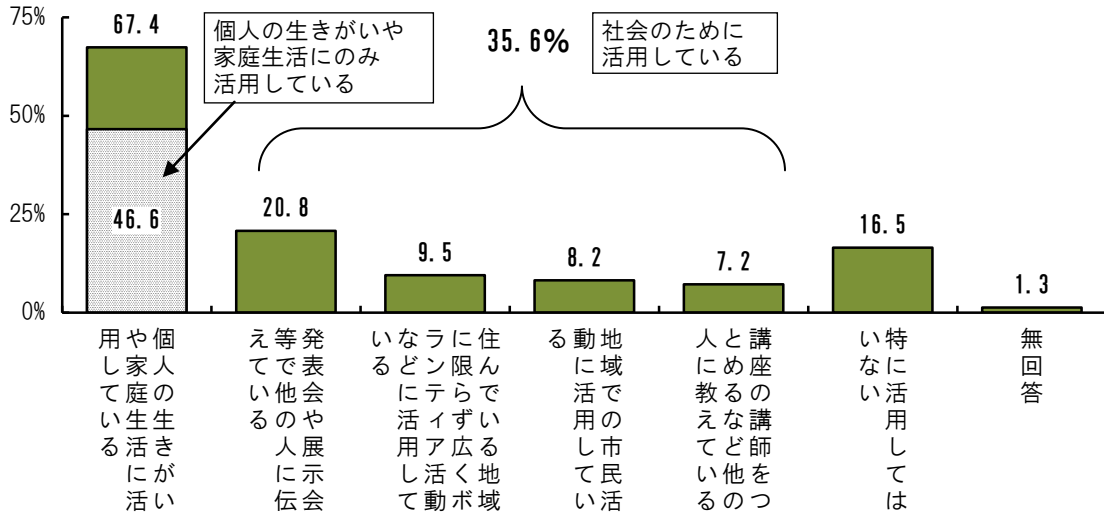
\*グラフの数値は小数第2位で四捨五入しているため合計した場合と一致しない。

※ 問11で1～4を選ばれた方にお聞きします。

### 12) 学習活動で得られた成果の活かし方

問12 学習活動で得られた成果をどのようなものに活かしていますか。

(あてはまるもの全てに○)

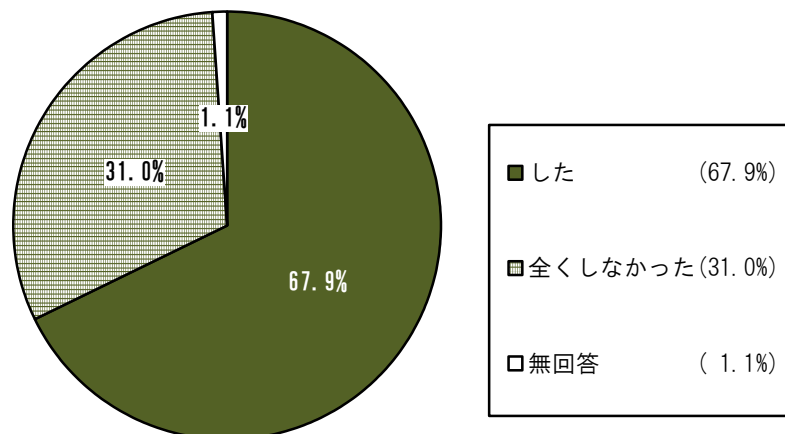


学習活動で得られた成果の活かし方は、「個人の生きがいや家庭生活にのみ活用している」46.6%、「社会のために活用している」35.6%\*となっている。一方で、「活用していない人」は16.5%となっている。

\*グラフの数値は複数回答のため合計した場合と一致しない。

### 13) 過去1年のスポーツ経験

問13 あなたは過去1年間に、下に示すようなスポーツや運動を1回以上しましたか。(○は1つ)



過去1年のスポーツ経験は、「した」67.9%が6割以上となっており、「全くしなかった」は31.0%となっている。

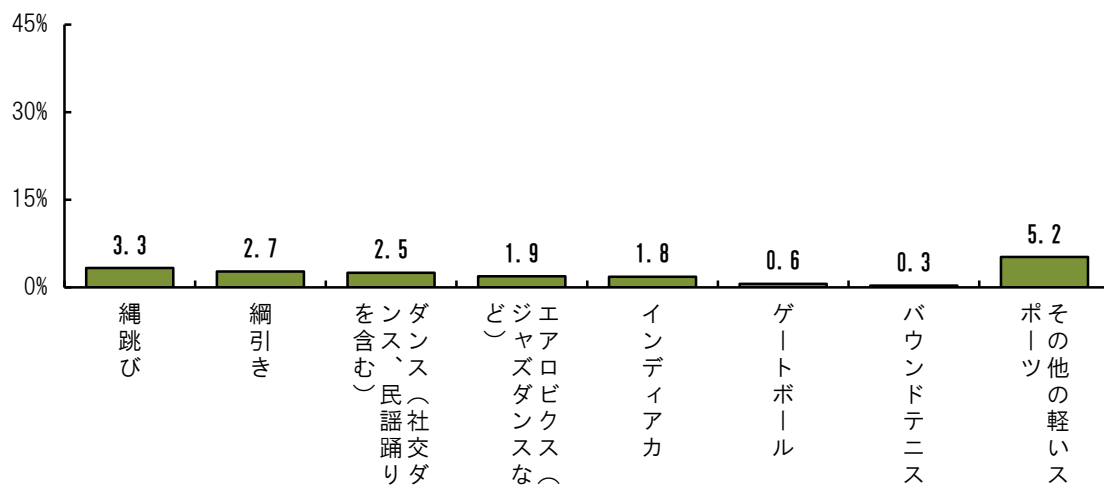
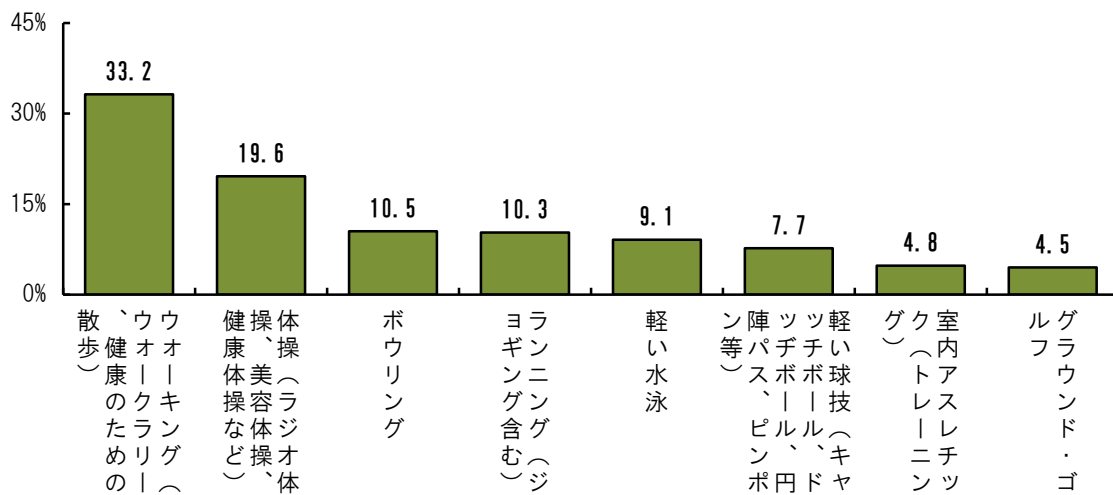
※ 問13で「1 した」と答えた方にお伺いします。

14) 1回以上経験したスポーツ

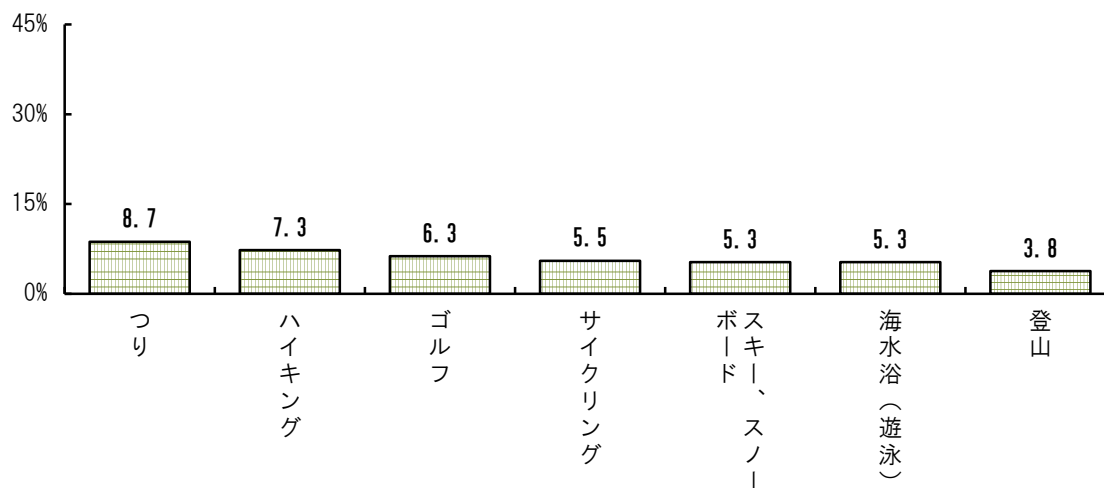
問14 1回以上したことのある種目に○をつけてください。

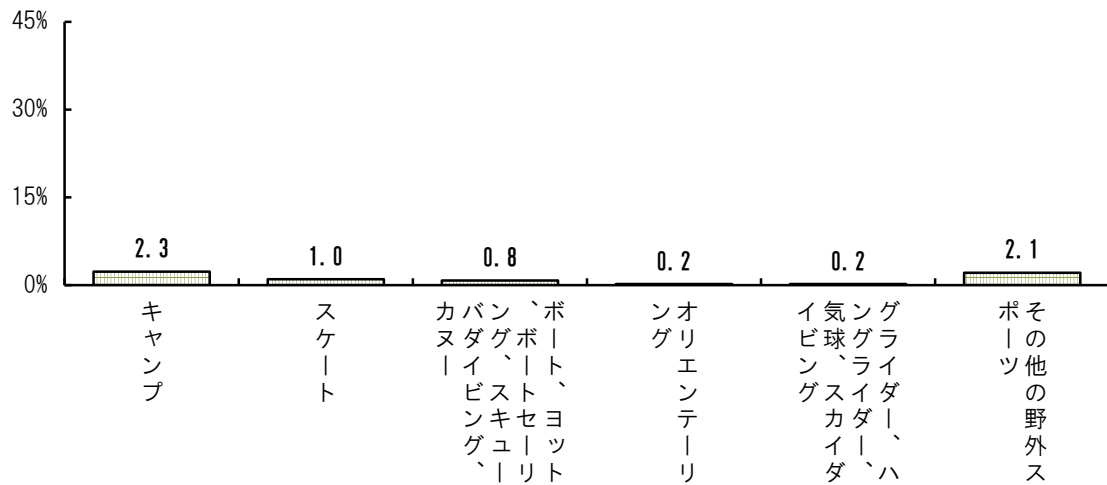
(あてはまるもの全てに○)

【比較的軽いスポーツ】

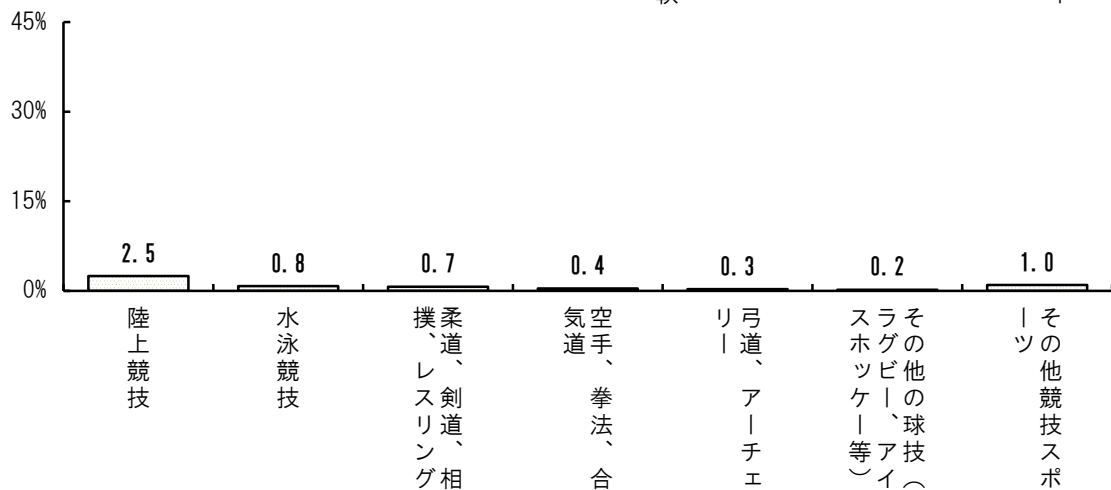
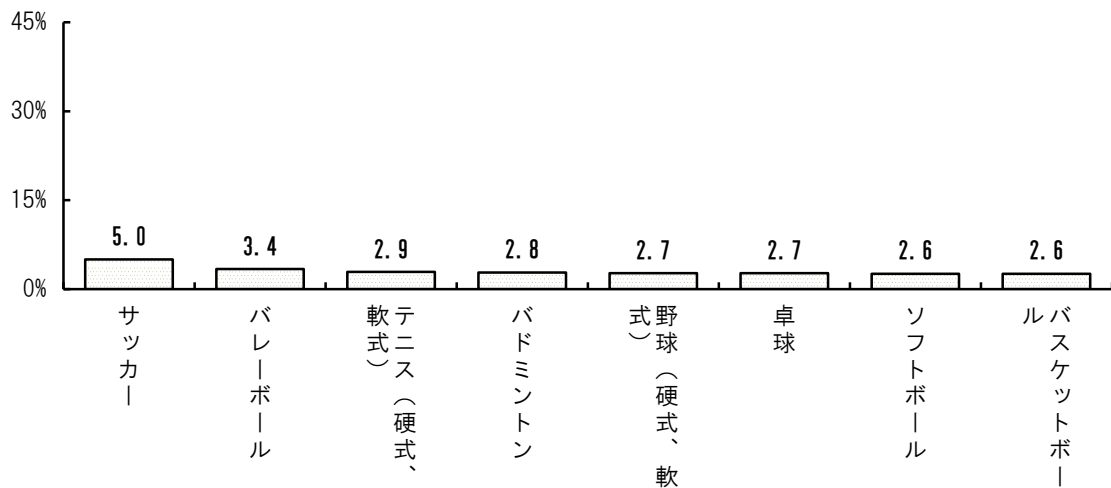


【野外スポーツ】





【競技スポーツ】



1回以上経験したスポーツは、“比較的軽いスポーツ”の「ウォーキング（ウォークラリー、健康のための散歩）」33.2%が最も多く、次いで「体操（ラジオ体操、美容体操、健康体操など）」19.6%、「ボウリング」10.5%などとなっている。

“野外スポーツ”では、「つり」8.7%、「ハイキング」7.3%が多くなっている。

“競技スポーツ”では、「サッカー」5.0%、「バレーボール」3.4%が多くなっている。

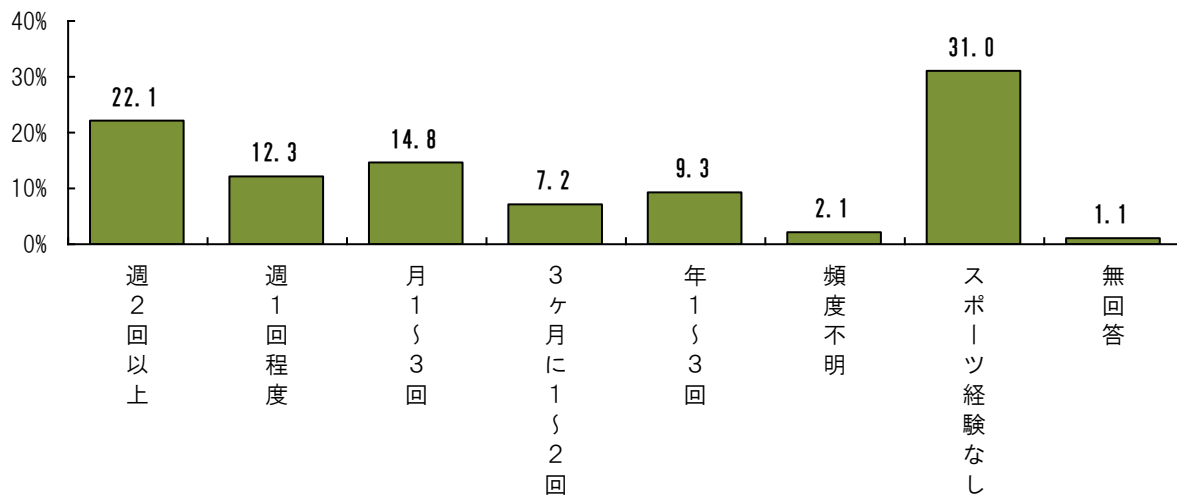
※ 問13で「1 した」と答えた方にお伺いします。

### 15) 過去1年のスポーツ頻度

(※ 静岡県総合計画の成果指標に合わせ20歳以上を対象に集計)

問15 あなたは、スポーツや運動を、過去1年間でどれくらい行いましたか。

(○は1つ)



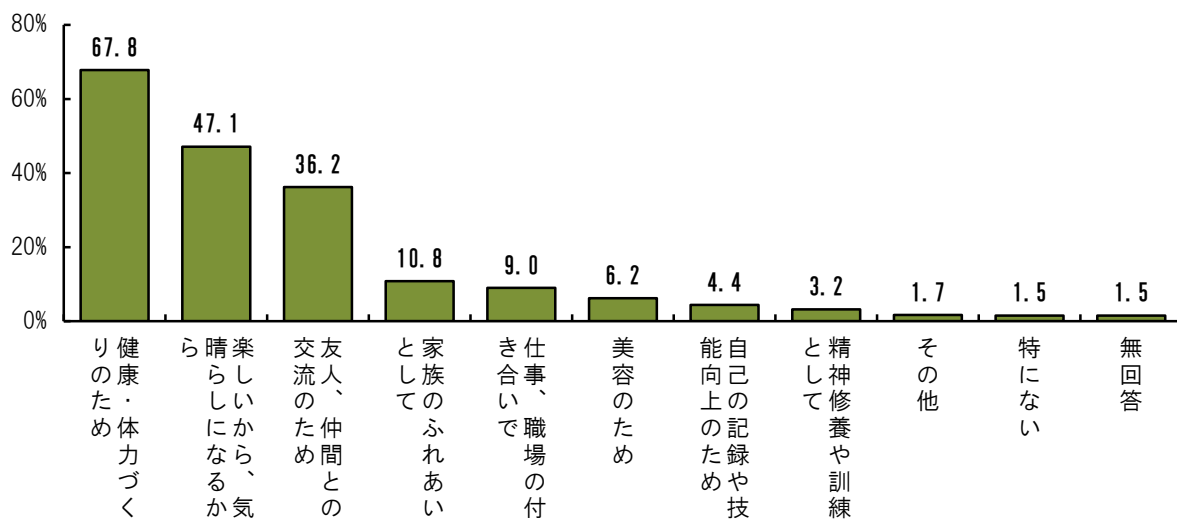
過去1年のスポーツ頻度は、“週に1回以上”した人が34.4%となっている。

※ 問13で「1 した」と答えた方にお伺いします。

### 16) スポーツをする理由

問16 あなたがスポーツや運動をするのはどのような理由からですか。

(○は3つまで)

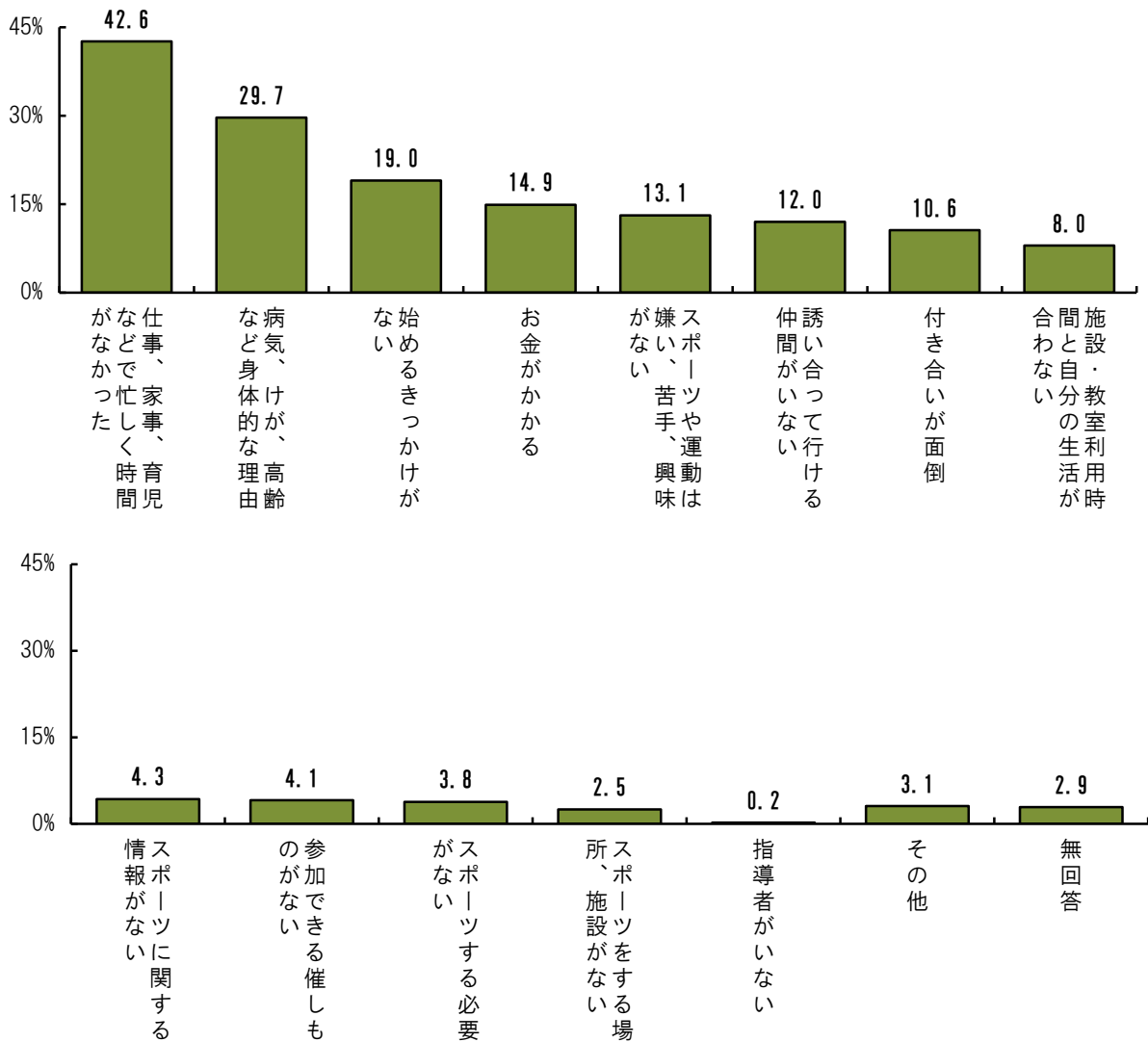


スポーツをする理由は、「健康・体力づくりのため」67.8%が最も多くなっている。次いで「楽しいから、気持ちよくなるから」47.1%、「友人、仲間との交流のため」36.2%などとなっている。「その他」は、「学校の授業として」や「自治会、老人会の行事のため」という回答があった。

※ 問13で「2 全くしなかった」と答えた方にお伺いします。

17) スポーツをしない理由

問17 スポーツや運動を全くしなかった理由は何でしたか。(〇は3つまで)

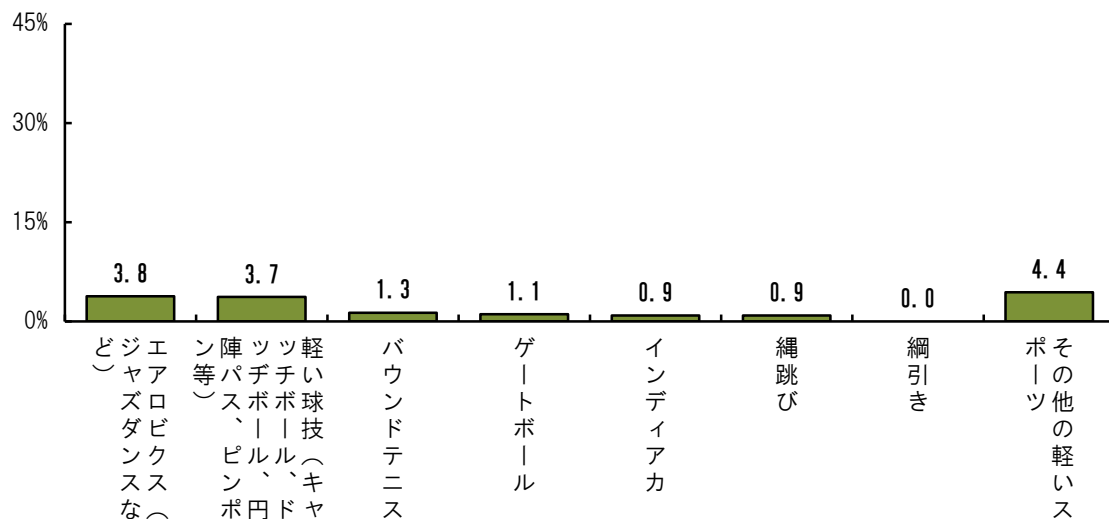
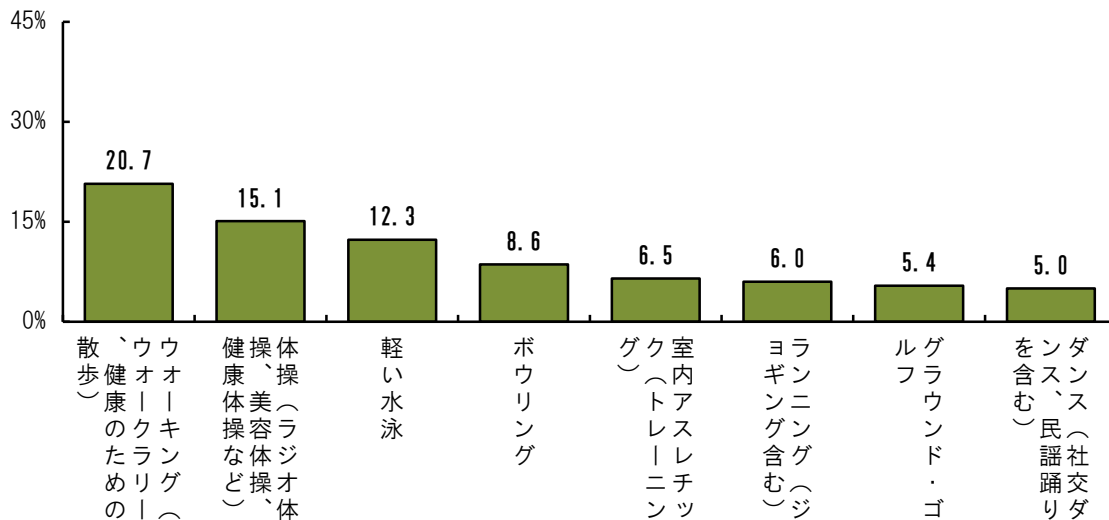


スポーツをしない理由は、「仕事、家事、育児などで忙しく時間がなかった」42.6%、「病気、けが、高齢など身体的な理由」29.7%、「始めるきっかけがない」19.0%などが多くなっている。「その他」は、「介護で時間がなかった」という回答があった。

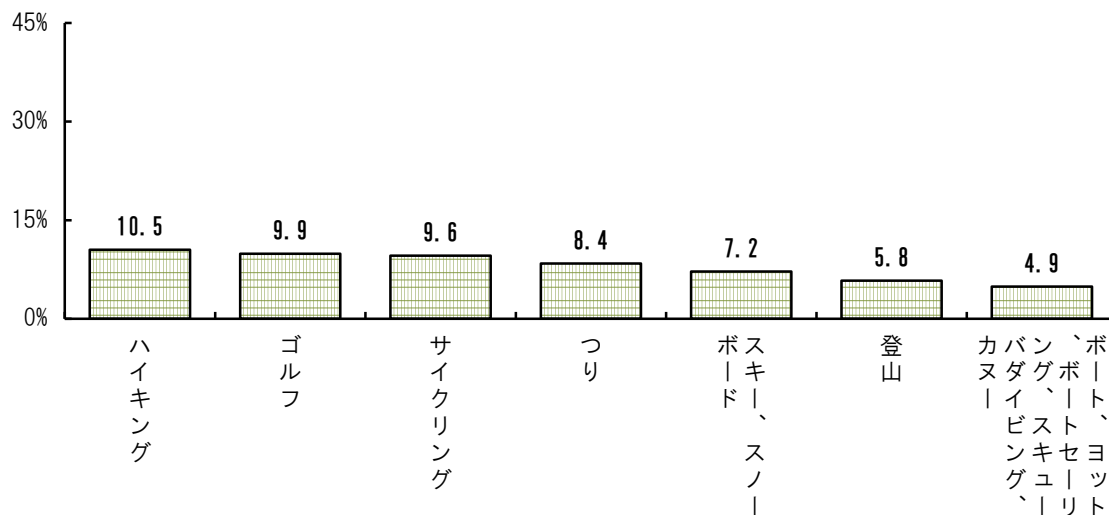
18) 今後したいスポーツ

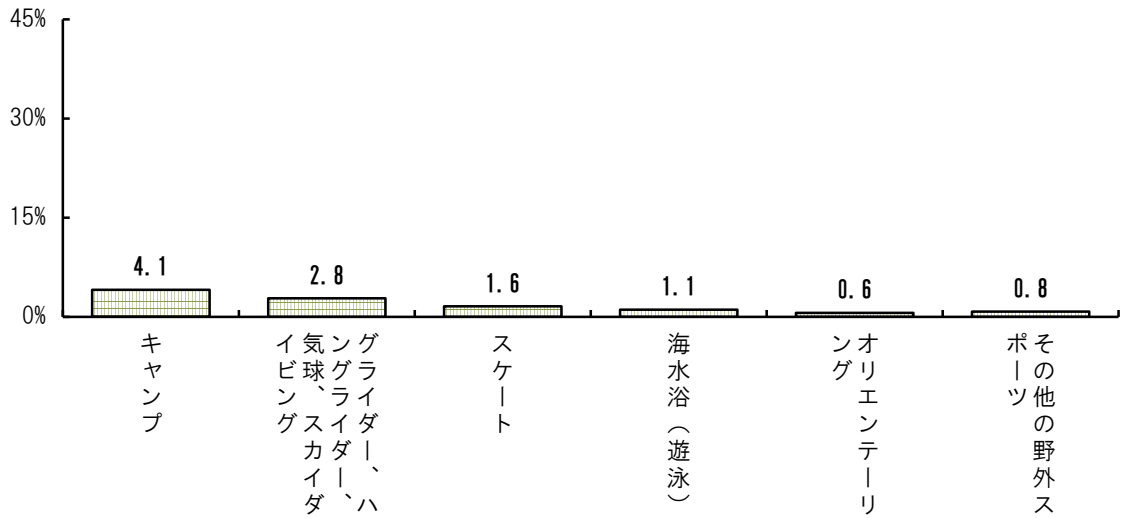
問18 現在スポーツや運動をしている、していないにかかわらず、これからしてみたい種目は何ですか。（〇は3つ）

【比較的軽いスポーツ】

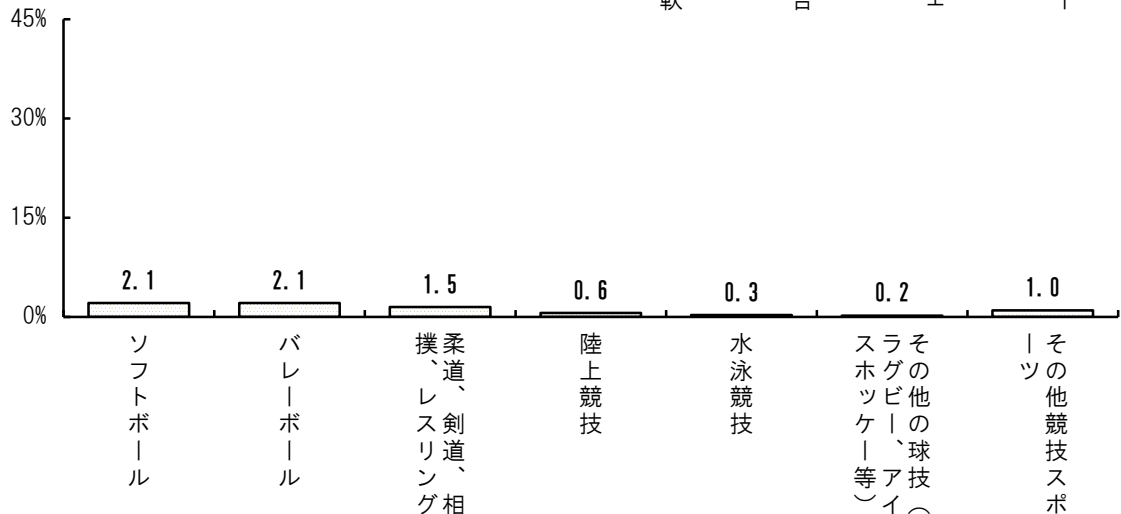
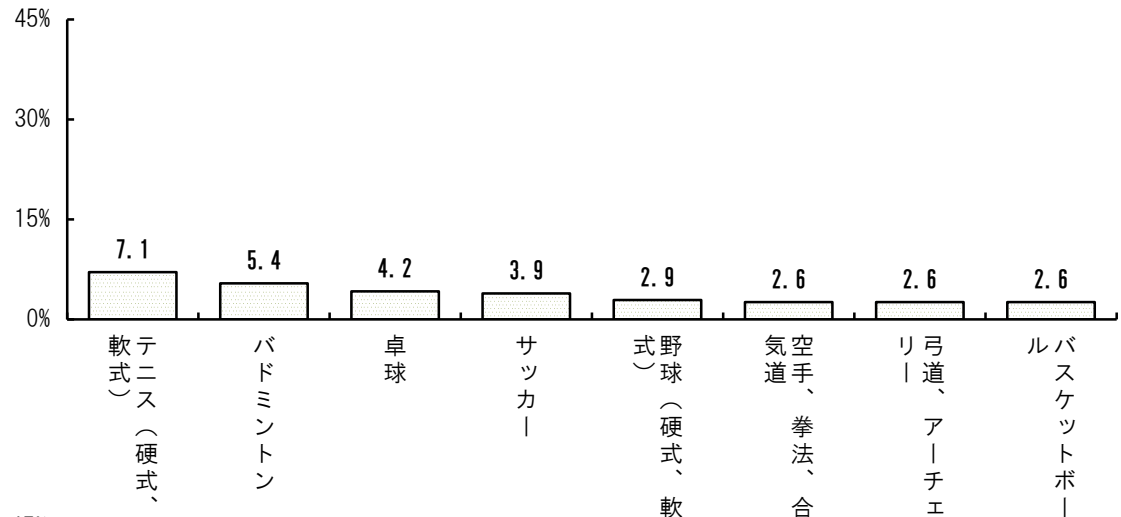


【野外スポーツ】





【競技スポーツ】



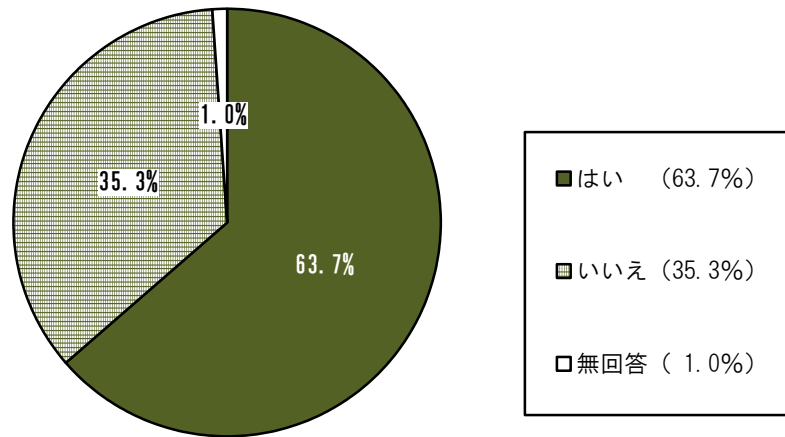
今後したいスポーツは、“比較的軽いスポーツ”の「ウォーキング（ウォークラリー、健康のための散歩）」20.7%が最も多く、次いで「体操（ラジオ体操、美容体操、健康体操など）」15.1%、「軽い水泳」12.3%などとなっている。

“野山スポーツ”では、「ハイキング」10.5%、「ゴルフ」9.9%などが多くなっている。

“競技スポーツ”では、「テニス（硬式、軟式）」7.1%、「バドミントン」5.4%などが多くなっている。

### 19) かかりつけ医を持っているか

問19 あなたは、かかりつけ医を持っていますか。（〇は1つ）

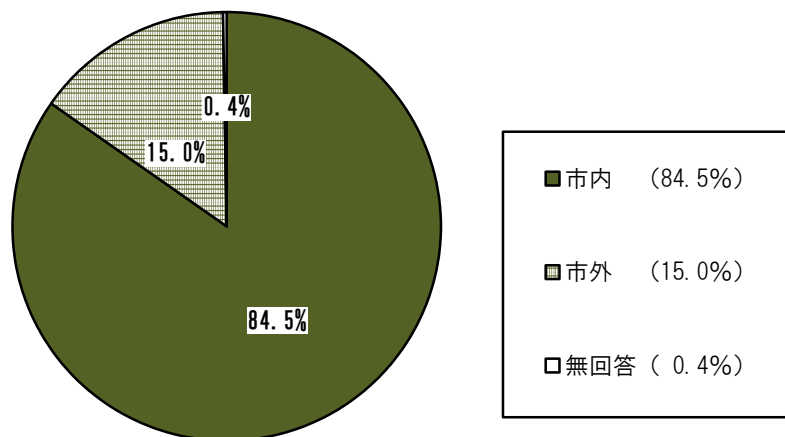


かかりつけ医を持っているかは、「はい」63.7%となっており、「いいえ」35.3%となっている。

※ 問19で「1 はい」と答えた方にお伺いします。

### 20) かかりつけ医の場所

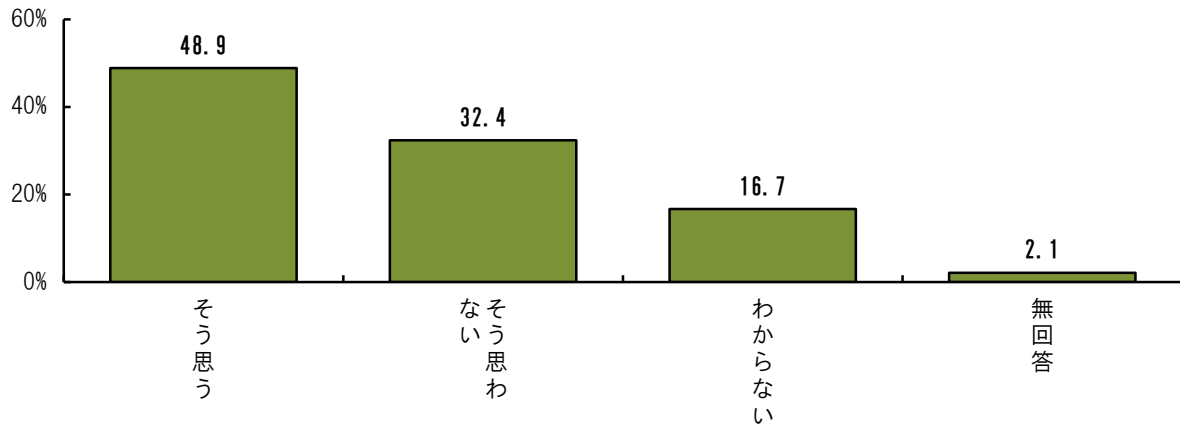
問20 そのかかりつけ医は市内ですか。それとも市外ですか。（〇は1つ）



かかりつけ医の場所は、「市内」84.5%が大半を占めており、「市外」が15.0%となっている。

## 21) 病院や診療所等の医療機関が身近に整っているか

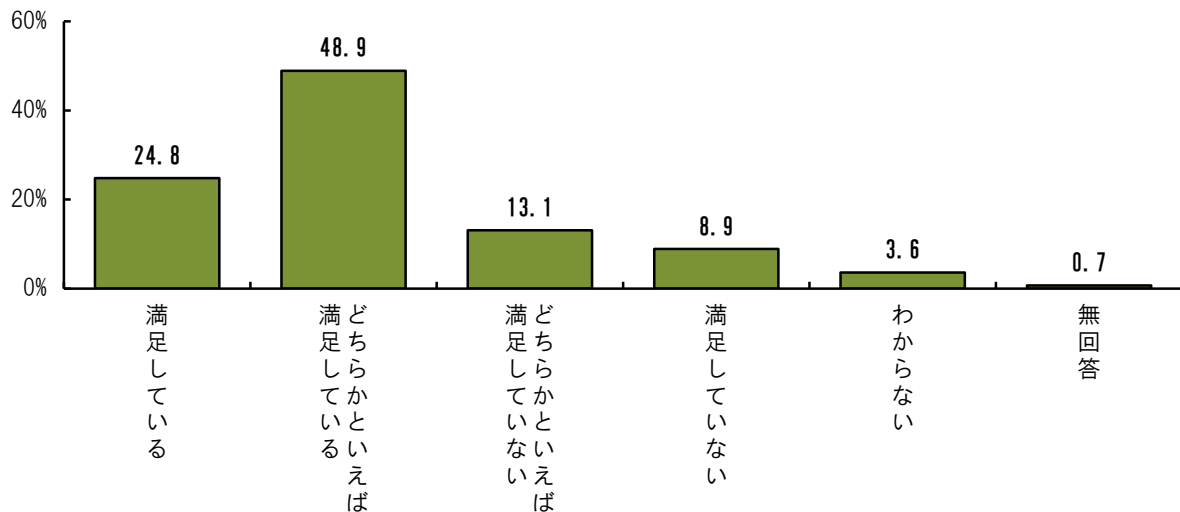
問21 あなたは、病院や診療所等の医療機関が身近に整っていると思いますか。  
(○は1つ)



病院や診療所等の医療機関が身近に整っているかは、「そう思う」48.9%となっている。一方、「そう思わない」は32.4%となっている。

## 22) 居住住宅は満足か

問22 あなたは、今住んでいる住宅に、住みやすさの面から満足をしていますか。  
(○は1つ)



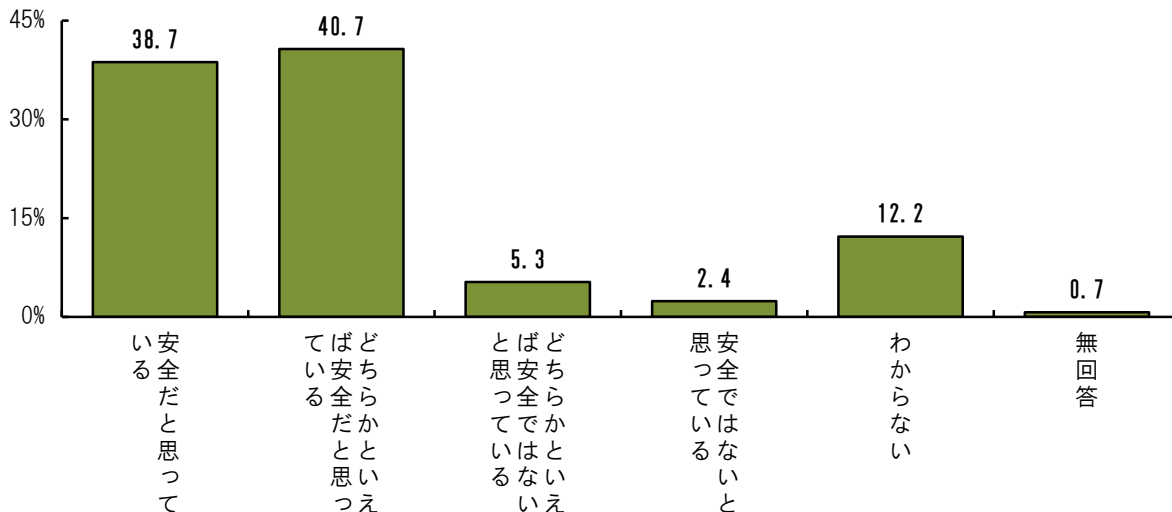
居住住宅は満足かは、「どちらかといえ満足している」48.9%が最も多い。「満足している」24.8%を合わせた“満足している”が73.7%となっている。

一方、「満足していない」8.9%と「どちらかといえ満足していない」13.1%を合わせた“満足していない”は22.0%となっている。

### 23) 市の水道水の安全性

問23 あなたは、市の水道水の安全性についてどのように思われていますか。

(○は1つ)



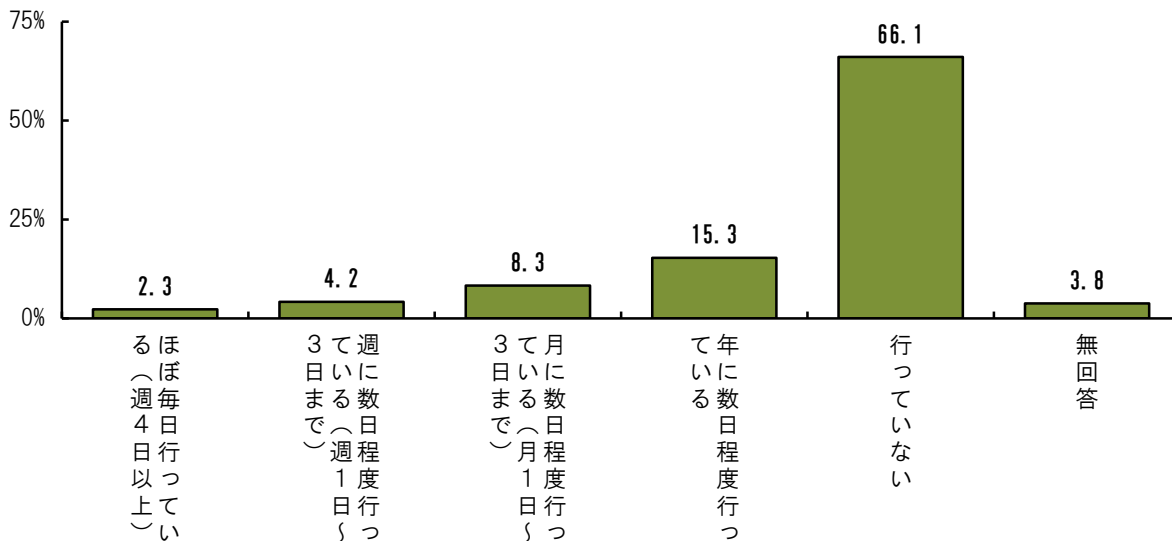
市の水道水の安全性は、「安全だと思っている」38.7%と「どちらかといえば安全だと思っている」40.7%を合わせた“安全だと思っている”が79.4%と大半を占めている。

一方、「安全ではないと思っている」2.4%と「どちらかといえば安全ではないと思っている」5.3%を合わせた“安全ではないと思っている”は7.8%\*となっている。

\*グラフの数値は小数第2位で四捨五入しているため合計した場合と一致しない。

### 24) 過去1年の近所との助け合いの頻度

問24 あなたは、近所に住む住民が困った際に互いに助け合うようなつきあい（子どもの見守りや単身高齢者世帯への声かけ等の福祉活動）をどの程度行っていますか？過去1年間を振り返りお答えください。(○は1つ)

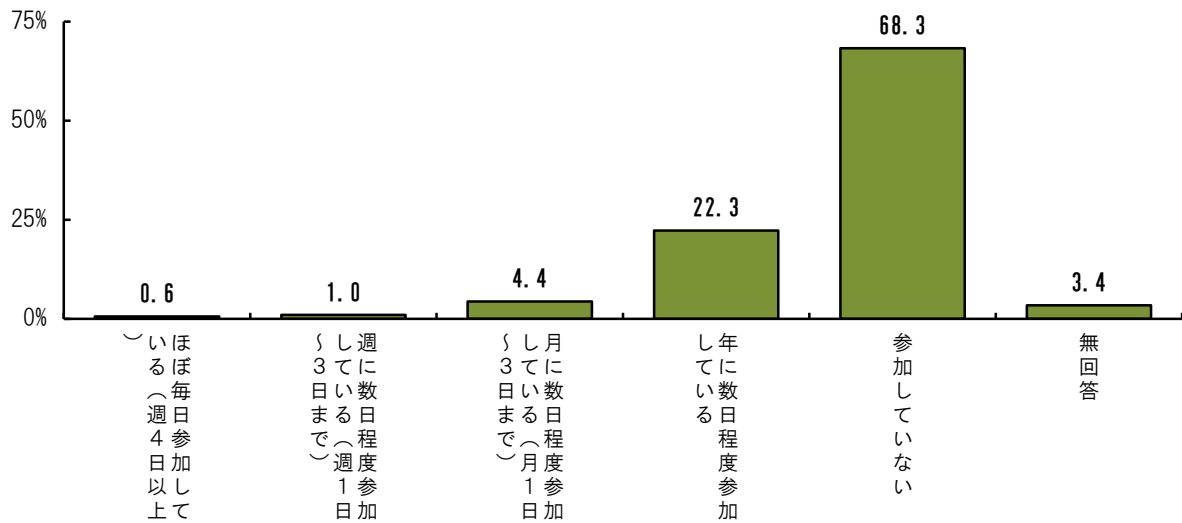


過去1年に近所との助け合いを“行っている人”は30.1%となっており、助け合いの頻度は「年に数日程度行っている」15.3%が最も多くなっている。

一方、「行っていない」は66.1%と6割を超えている。

25) 日頃からまちづくり活動に参加しているか

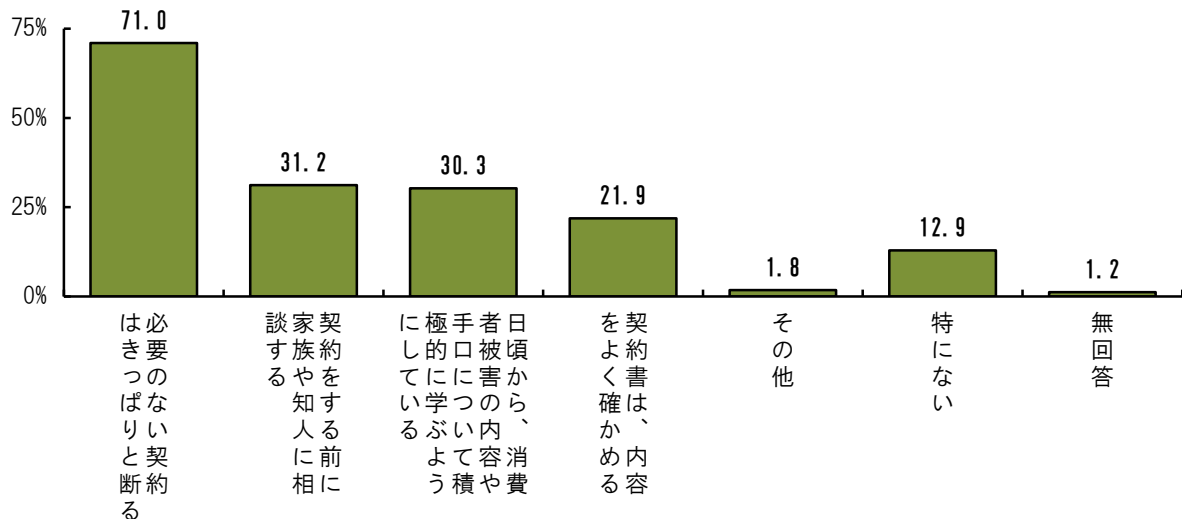
問25 あなたは、日頃からまちづくり活動に参加していますか。(○は1つ)



日頃からまちづくり活動に“参加している人”は28.3%となっている。  
 一方、“参加していない人”は68.3%となっている。  
 参加者の参加頻度は「年に数日程度参加している」22.3%が最も多くなっている。

26) 悪質商法などの消費者被害に遭わないために心掛けていること

問26 あなたは、普段の生活の中で悪質商法などの消費者被害に遭わないために心がけていることがありますか。(あてはまるもの全てに○)

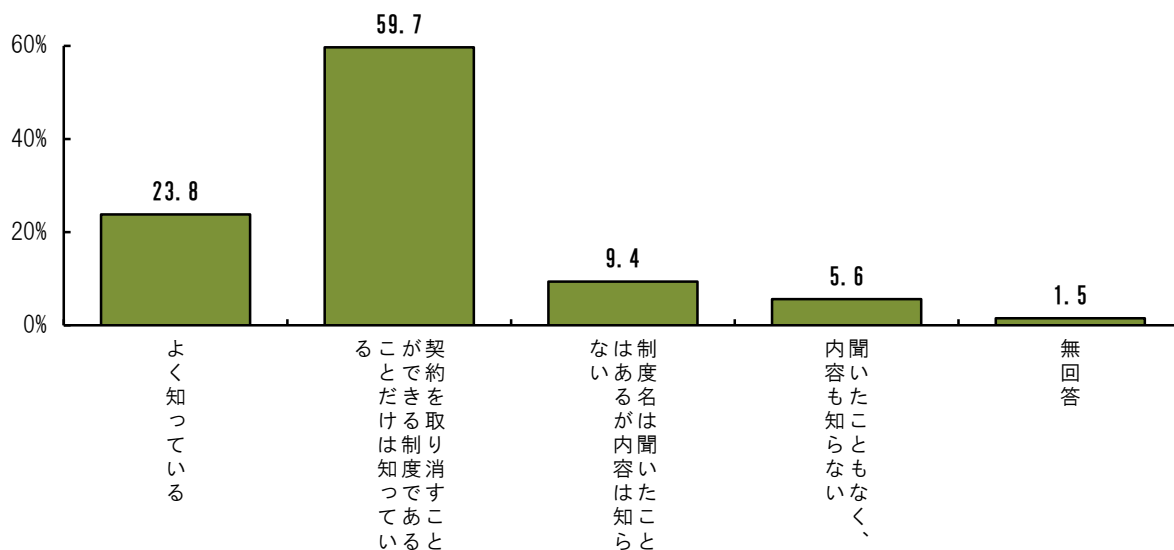


悪質商法などの消費者被害に遭わないために心がけていることは、「必要のない契約はきっぱりと断る」71.0%が最も多く、次いで「契約をする前に家族や知人に相談する」31.2%、「日頃から、消費者被害の内容及手口について積極的に学ぶようにしている」30.3%などとなっており、“心がけている人”は85.9%と大半を占めている。

「その他」は、「知らない番号の電話には出ない」や「訪問販売はドアを開けない」という回答があった。

### 27) 「クーリングオフ」制度の認知度

問27 あなたは、「クーリングオフ」制度を知っていますか。(○は1つ)



「クーリングオフ」制度の認知度は、「よく知っている」23.8%と「契約を取り消すことができる制度であることだけは知っている」59.7%を合わせた“知っている”が83.4%\*となっている。

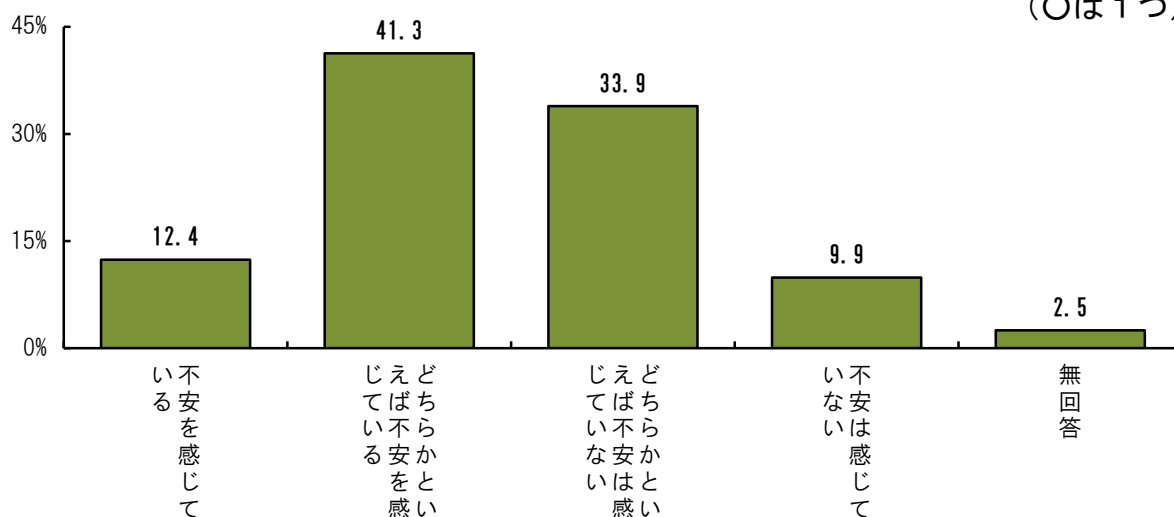
一方、「聞いたこともなく、内容も知らない」5.6%と「制度名は聞いたことはあるが内容は知らない」9.4%を合わせた“知らない”は15.0%となっている。

\*グラフの数値は小数第2位で四捨五入しているため合計した場合と一致しない。

### 28) 市内の防犯面に不安を感じているか

問28 あなたは、市内に居住している中で防犯面に不安を感じていますか。

(○は1つ)

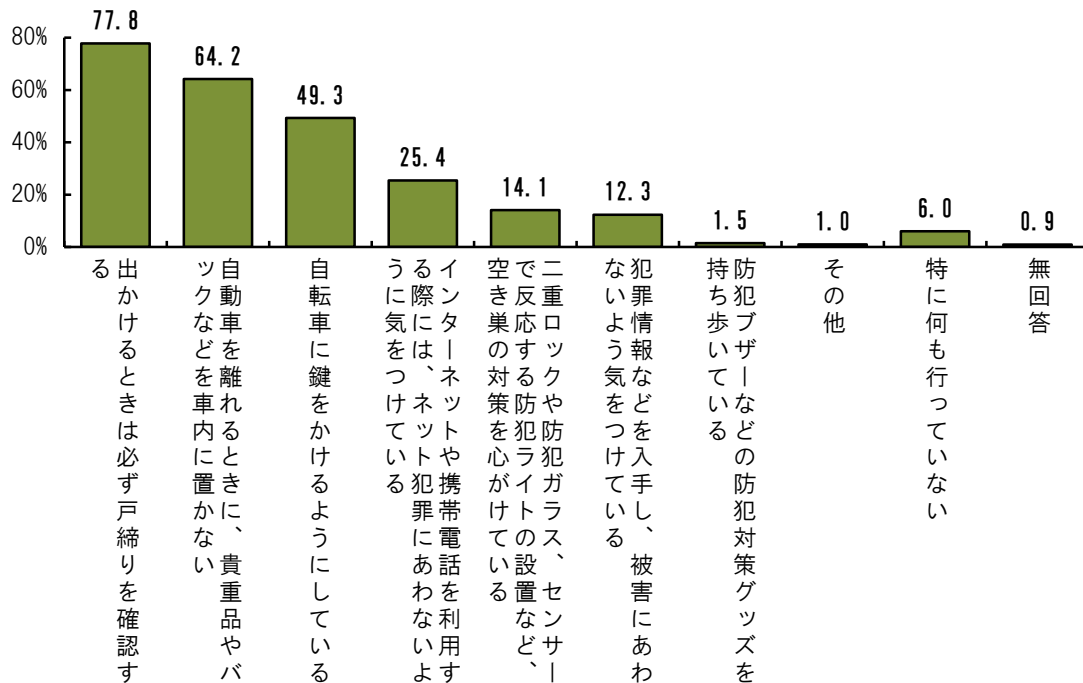


市内の防犯面に不安を感じているかは、「不安を感じている」12.4%と「どちらかといえば不安を感じている」41.3%を合わせた“不安を感じている”が53.7%と半数を超えている。

一方、「不安は感じていない」9.9%と「どちらかといえば不安は感じていない」33.9%を合わせた“不安は感じていない”は43.8%となっている。

## 29) 取り組んでいる防犯活動

問29 あなたは、日常生活の中で犯罪に遭わないようにどのような取り組みをしていますか。(あてはまるもの全てに○)



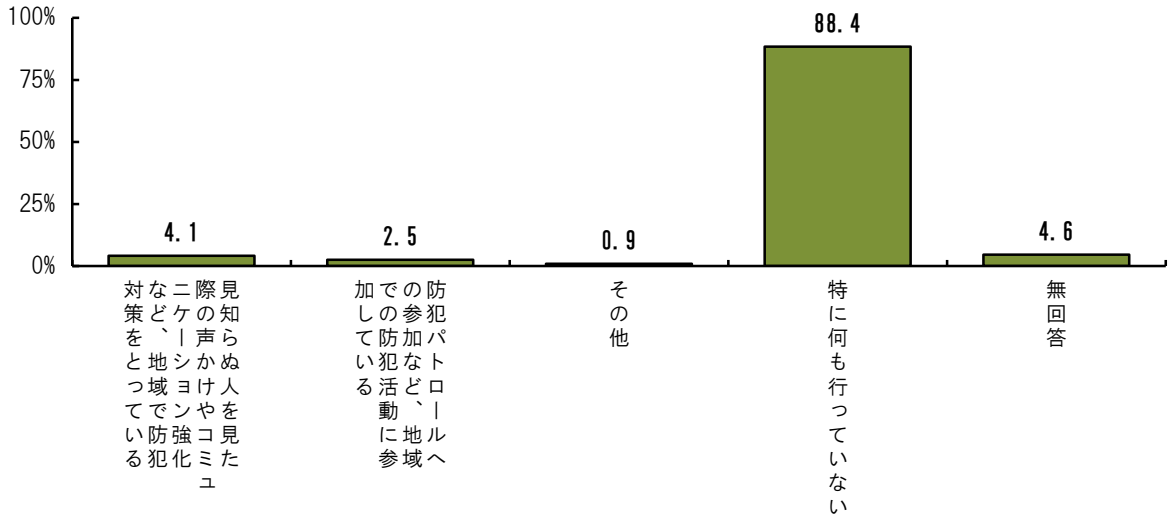
取り組んでいる防犯活動は、「出かけるときは必ず戸締りを確認する」77.8%となっており、次いで「自動車を離れるときに、貴重品やバックなどを車内に置かない」64.2%、「自転車に鍵をかけるようにしている」49.3%などとなっており、「防犯活動に取り組んでいる人」が93.1%と9割を超えている。

「特に何も行ってない」以外の4項目以上に○をつけた人は、19.6%となっている。

### 30) 地域での防犯活動の参加状況

問30 あなたは、地域での防犯活動に参加していますか。

(あてはまるもの全てに○)



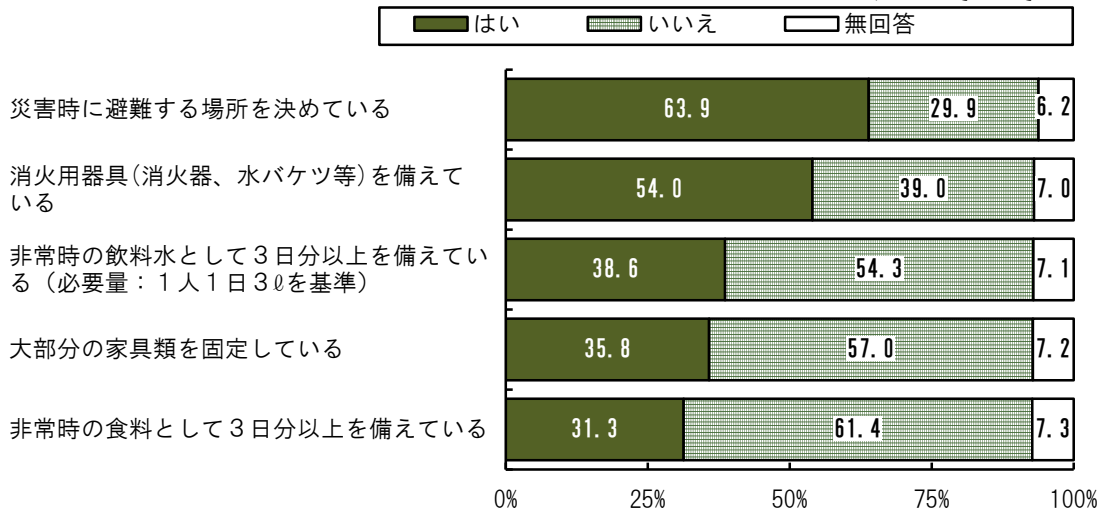
地域での防犯活動の参加状況は、「特に何も行っていない」88.4%が最も多くなっている。「参加している」は7.0%\*となっており、参加者の行動は「見知らぬ人を見た際の声かけやコミュニケーション強化など、地域で防犯対策をとっている」4.1%が最も多くなっている。

\*グラフの数値は複数回答のため合計した場合と一致しない。

### 31) 災害に対する備え状況

問31 あなたのお宅では、災害に対し、以下の備えをしていますか。

(○はそれぞれ1つ)



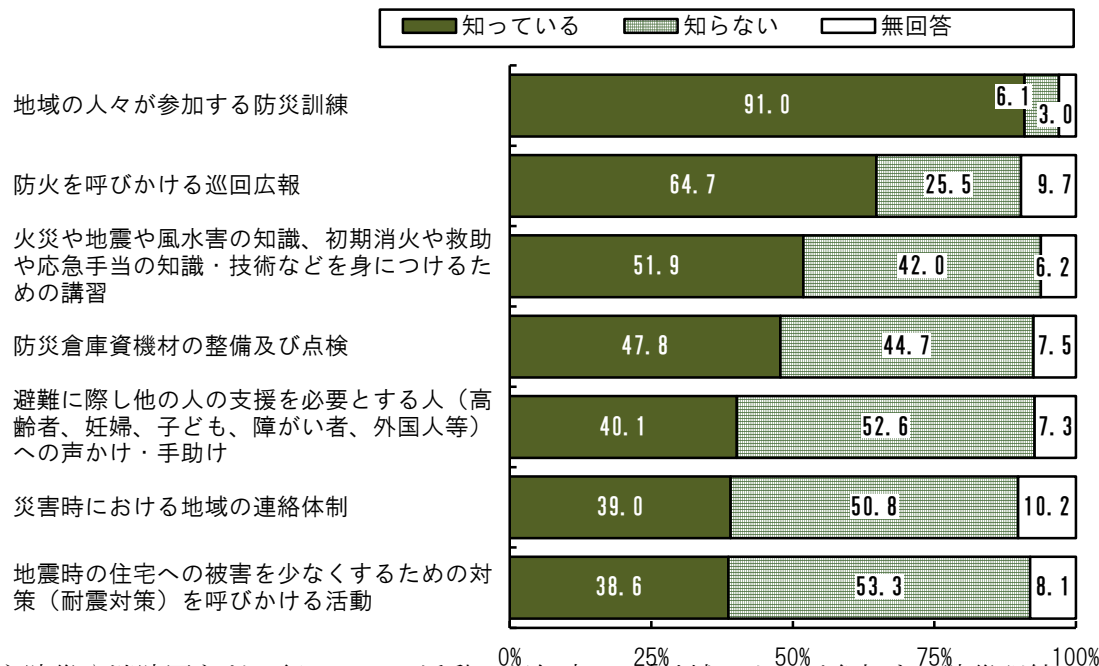
災害に対する備え状況は、「災害時に避難する場所を決めている」63.9%、「消火用器具(消火器、水バケツ等)を備えている」54.0%が半数を超えている。

一方、「非常時の飲料水として3日以上を備えている(必要量: 1人1日3ℓを基準)」54.3%、「大部分の家具類を固定している」57.0%、「非常時の食料として3日以上を備えている」61.4%は、半数以上が備えをしていないと回答している。

3項目以上「はい」と回答した人は40.4%となっている。

### 32) 自主防災や消防団などで行っている活動の認知度

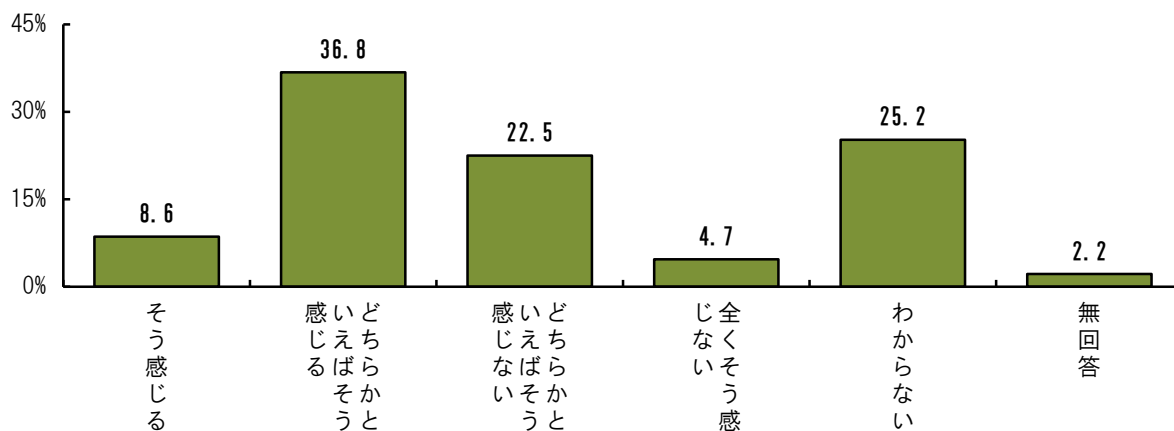
問32 あなたが住む地域にある自主防災会や消防団等では、以下のような活動を行っていることを知っていますか。(○はそれぞれ1つ)



自主防災や消防団などで行っている活動の認知度は、「地域の人々が参加する防災訓練」91.0%が9割を超えている。次いで「防火を呼びかける巡回広報」64.7%、「火災や地震や風水害の知識、初期消火や救助や応急手当の知識・技術などを身につけるための講習」51.9%、「防災倉庫資機材の整備及び点検」47.8%などとなっている。4項目以上「知っている」と回答した人は52.1%となっている。

### 33) 焼津市が災害に強いまちづくりに取り組んでいると感じるか

問33 あなたは、焼津市が災害に強いまちづくりに取り組んでいると感じていますか。（〇は1つ）

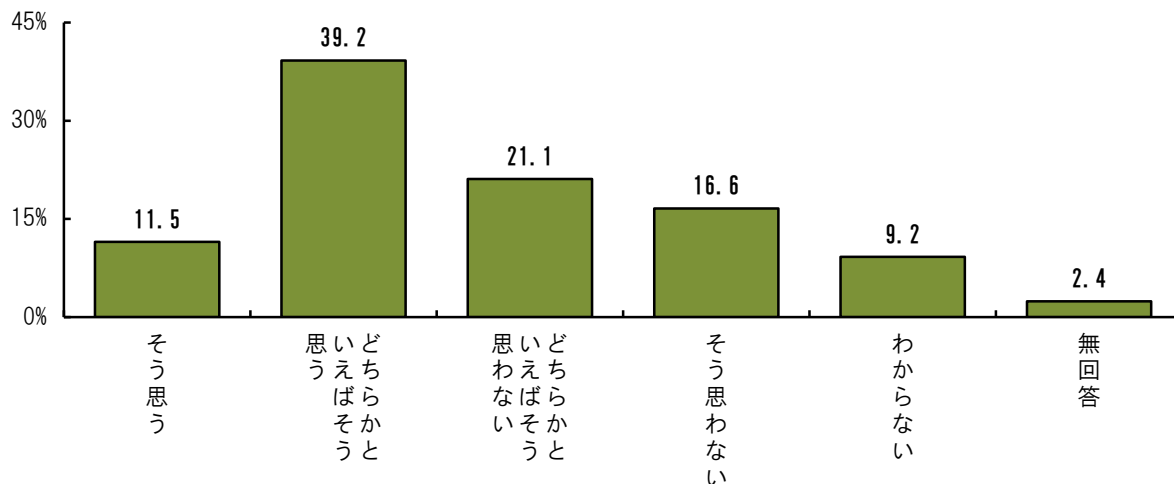


焼津市が災害に強いまちづくりに取り組んでいると感じるかは、「そう感じる」8.6%と、「どちらかといえばそう感じる」36.8%を合わせた“そう感じる”は45.4%となっている。

一方、「全くそう感じない」4.7%と、「どちらかといえばそう感じない」22.5%を合わせた“そう感じない”が27.2%となっている。

### 34) 市内の生活道路の整備で移動は円滑になったか

問34 あなたは、身近な生活道路の整備が進み、車やバイクで移動するとき円滑（スムーズ）に道路を通行できるようになったと思いますか。（〇は1つ）

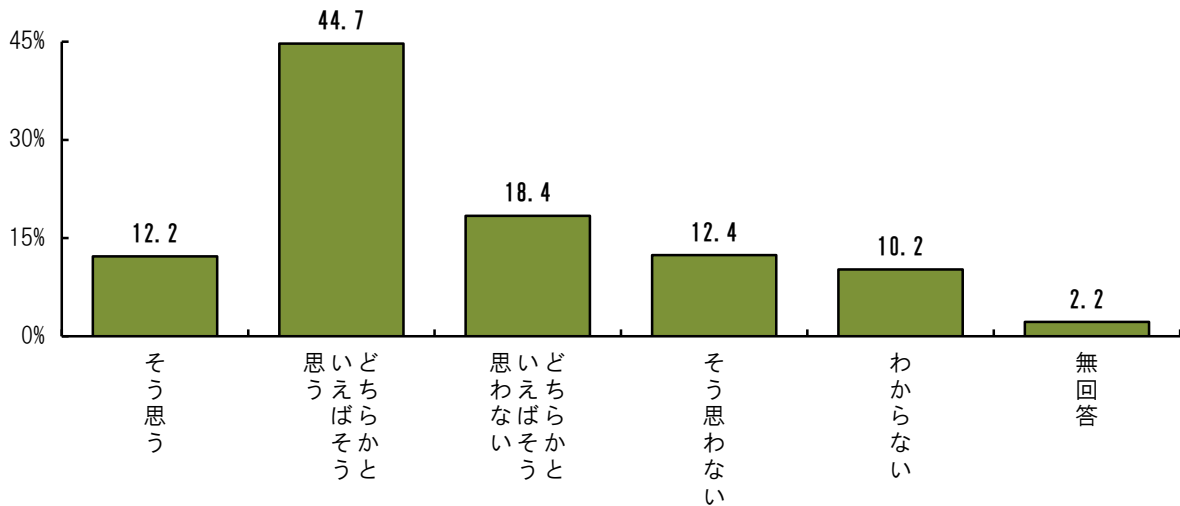


市内の生活道路の整備で移動は円滑になったかは、「そう思う」11.5%と「どちらかといえばそう思う」39.2%を合わせた“そう思う”が50.7%と半数を超えている。

一方、「そう思わない」16.6%と「どちらかといえばそう思わない」21.1%を合わせた“そう思わない”は37.7%となっている。

### 35) 市内の幹線道路の整備で移動は円滑になったか

問35 あなたは、市内の幹線道路（生活道路以外の広い道路）の整備が進み、車やバイクで移動するときに円滑（スムーズ）に道路を通行できるようになったと思いますか。（〇は1つ）

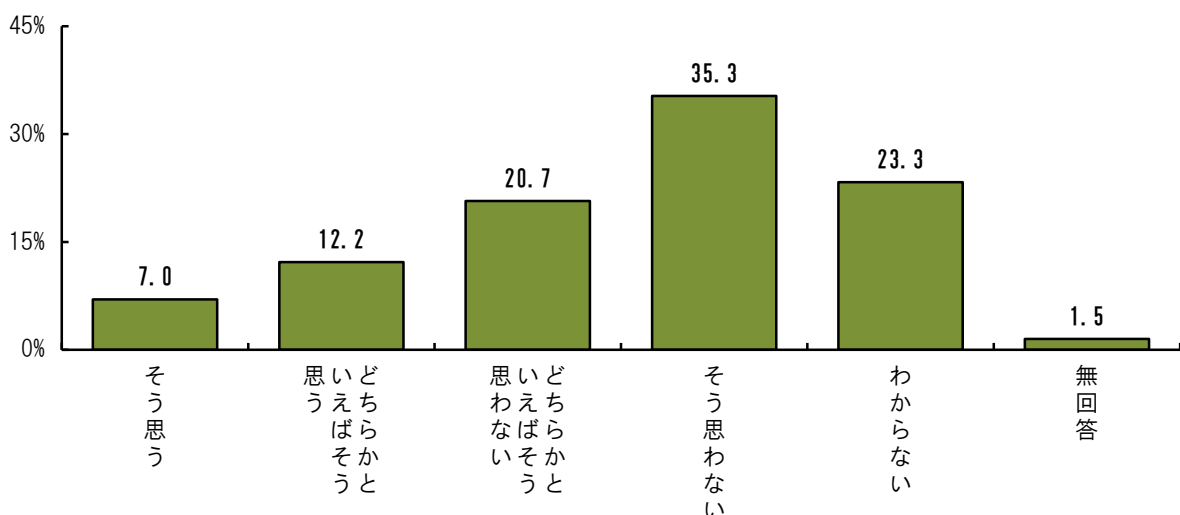


市内の幹線道路の整備で移動は円滑になったかは、「そう思う」12.2%と「どちらかといえばそう思う」44.7%を合わせた“そう思う”が56.9%となっている。

一方、「そう思わない」12.4%と「どちらかといえばそう思わない」18.4%を合わせた“そう思わない”が30.8%となっている。

### 36) 市内のバスは利用に便利か

問36 あなたは、市内のバスは利用するのに便利だと思いますか。（〇は1つ）



市内のバスは利用に便利かは、「そう思う」7.0%と「どちらかといえばそう思う」12.2%を合わせた“そう思う”が19.2%となっている。

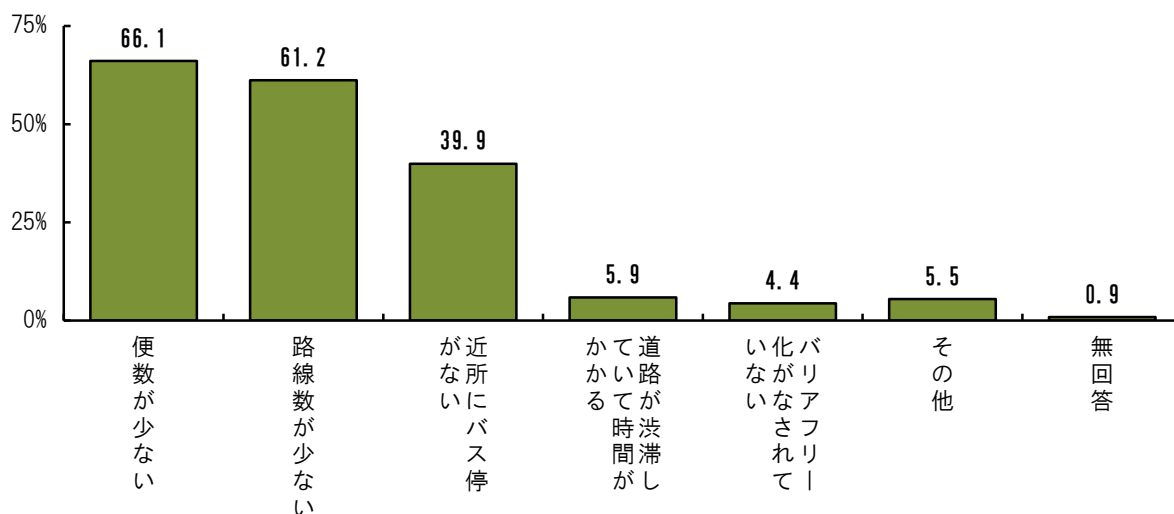
一方、「そう思わない」35.3%と「どちらかといえばそう思わない」20.7%を合わせた“そう思わない”は56.0%と半数を超えている。

※ 問36で「3 どちらかといえばそう思わない」「4 そう思わない」と答えた方にお伺いします。

### 37) 便利ではないと思う理由

問37 市内のバスが便利ではないと思う理由は何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

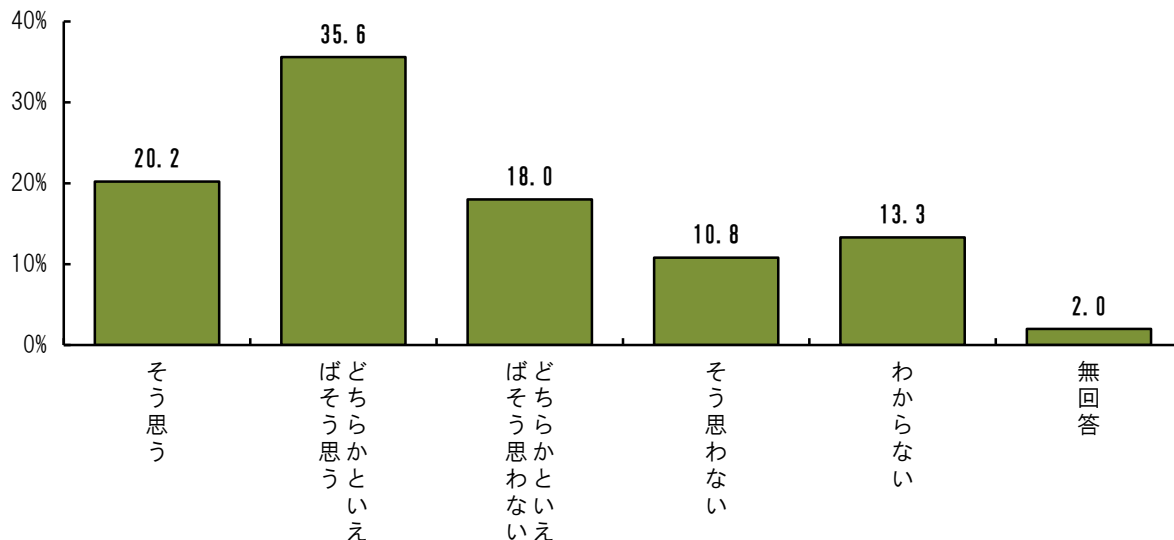


便利ではないと思う理由は、「便数が少ない」66.1%が最も多く、次いで「路線数が少ない」61.2%、「近所にバス停がない」39.9%などとなっている。

「その他」は、「時間通りにバスが来ない」や「料金が高い」という回答があった。

### 38) 市内の駅は利用しやすいか

問38 あなたは、市内の駅は利用しやすいと思いますか。(○は1つ)



市内の駅は利用しやすいかは、「そう思う」20.2%と「どちらかといえばそう思う」35.6%を合わせた“そう思う”が55.8%となっている。

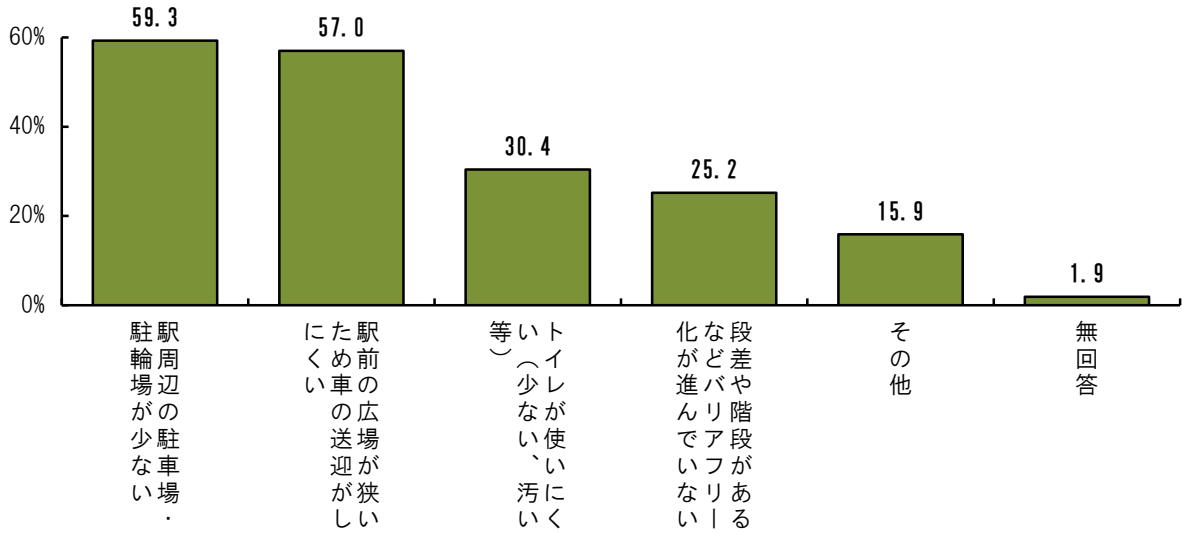
一方、「そう思わない」10.8%と「どちらかといえばそう思わない」18.0%を合わせた“そう思わない”は28.8%となっている。

※ 問38で「3 どちらかといえばそう思わない」「4 そう思わない」と答えた方に伺います。

### 39) 利用しにくいと思う理由

問39 市内の駅が利用しにくいと思う理由は何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

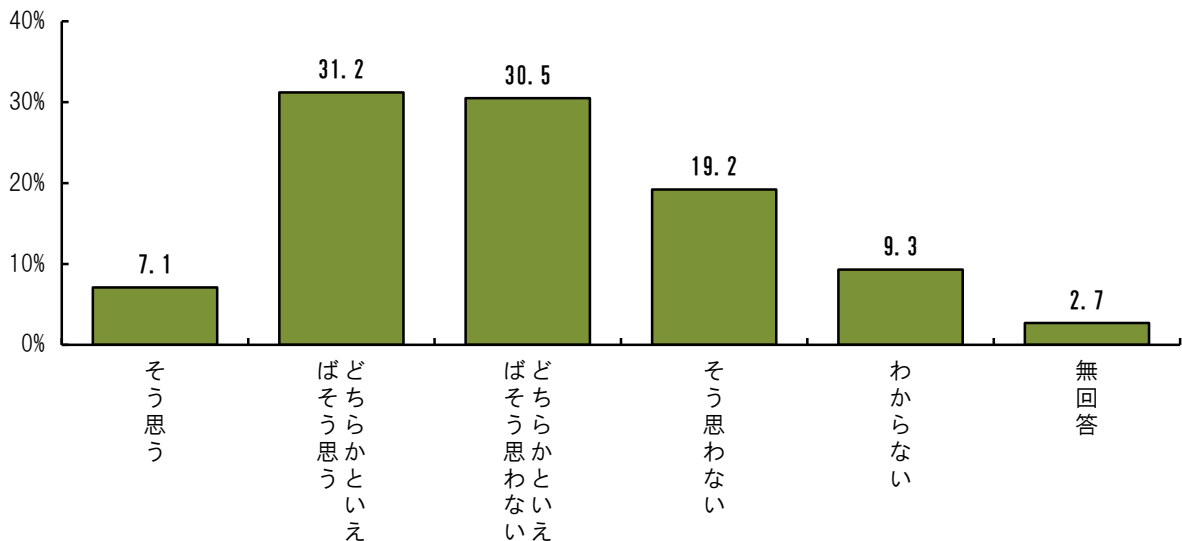


利用しにくいと思う理由は、「駅周辺の駐車場・駐輪場が少ない」59.3%が最も多く、次いで「駅前の広場が狭いため車の送迎がしにくい」57.0%などとなっている。

「その他」の回答として、「バスとの接続がない」や「エレベーターが不便」などが多かった。

### 40) 市内の道路の徒歩や自転車での通行は快適か

問40 あなたは、市内の道路を徒歩や自転車で通行する時、安心して快適に通行できていると思いますか。(○は1つ)



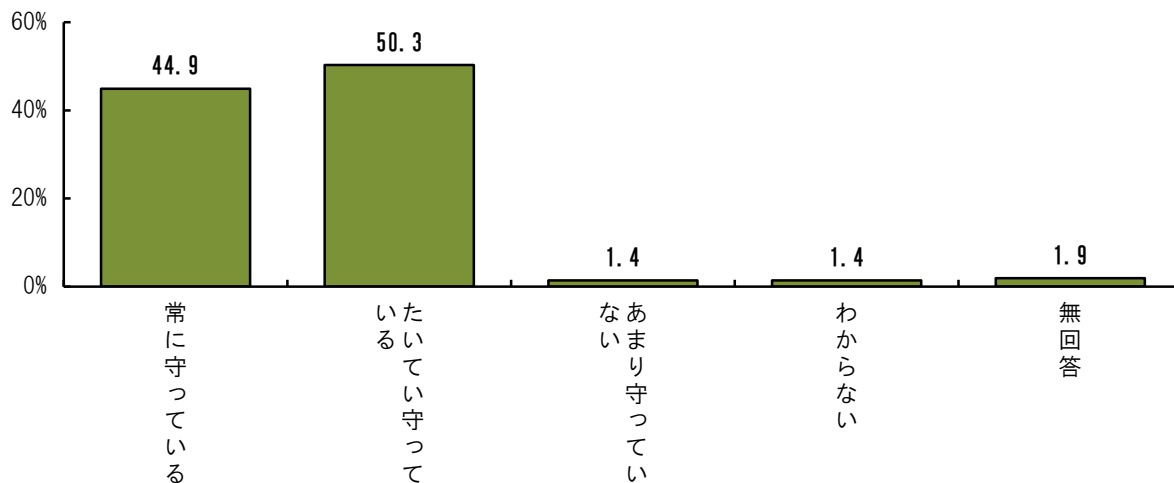
市内の道路の徒歩や自転車での通行は快適かは、「そう思う」7.1%と「どちらかといえばそう思う」31.2%を合わせた“そう思う”が38.3%となっている。

一方、「そう思わない」19.2%と「どちらかといえばそう思わない」30.5%を合わせた“そう思わない”は49.8%\*となっている。

\*グラフの数値は小数第2位で四捨五入しているため合計した場合と一致しない。

### 41) 交通ルールとマナーを守っているか

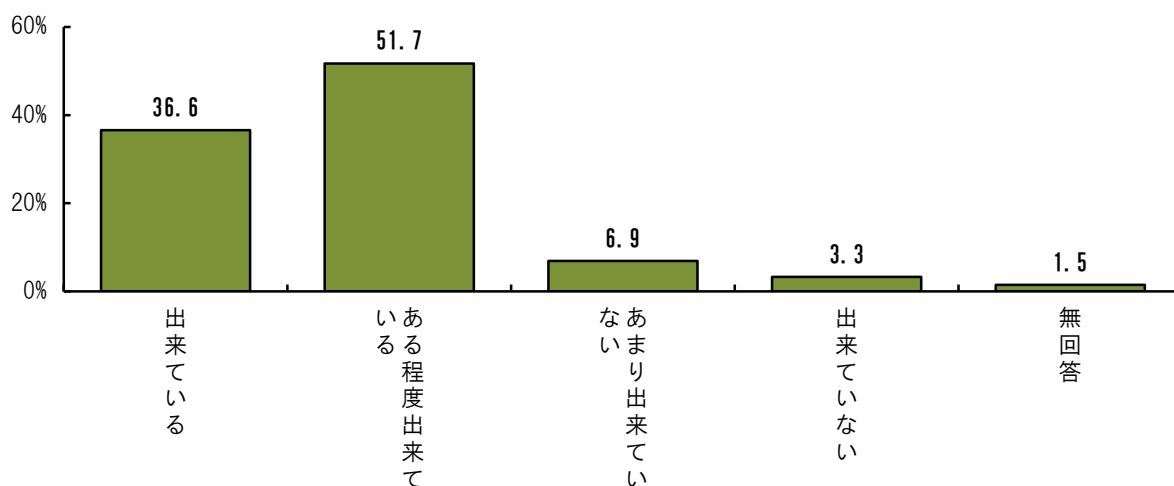
問41 あなたは、日頃、車（自転車、バイクを含む）を運転している時、または歩行している時に交通ルールとマナーを守っていますか。（○は1つ）



交通ルールとマナーを守っているかは、「常に守っている」が44.9%となっている。一方、「あまり守っていない」は1.4%となっている。

### 42) 衛生的な生活が出来ているか

問42 あなたの地域では、衛生的な（ハエ・蚊等が異常発生しない、ごみが散らかっていない等）生活が出来ていますか。（○は1つ）



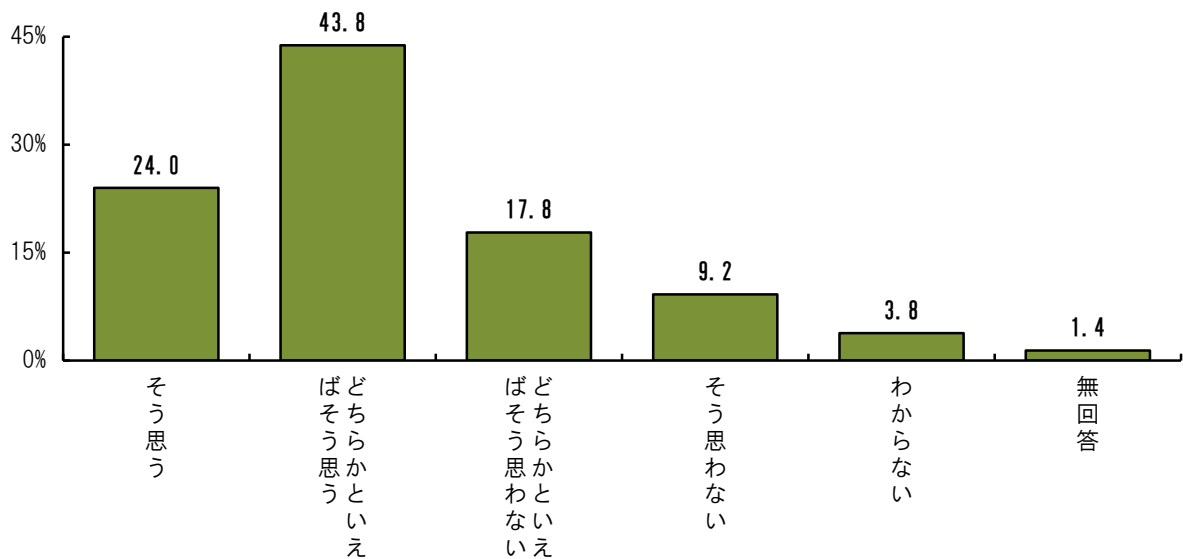
衛生的な生活が出来ているかは、「出来ている」36.6%と「ある程度出来ている」51.7%を合わせた“出来ている”が88.3%となっている。

一方、「出来ていない」3.3%と「あまり出来ていない」6.9%を合わせた“出来ていない”は10.2%となっている。

## 43) 身近に花や緑が多いと思うか

問43 あなたの住んでいるところは、身近に花や緑が多いと思いますか。

(○は1つ)

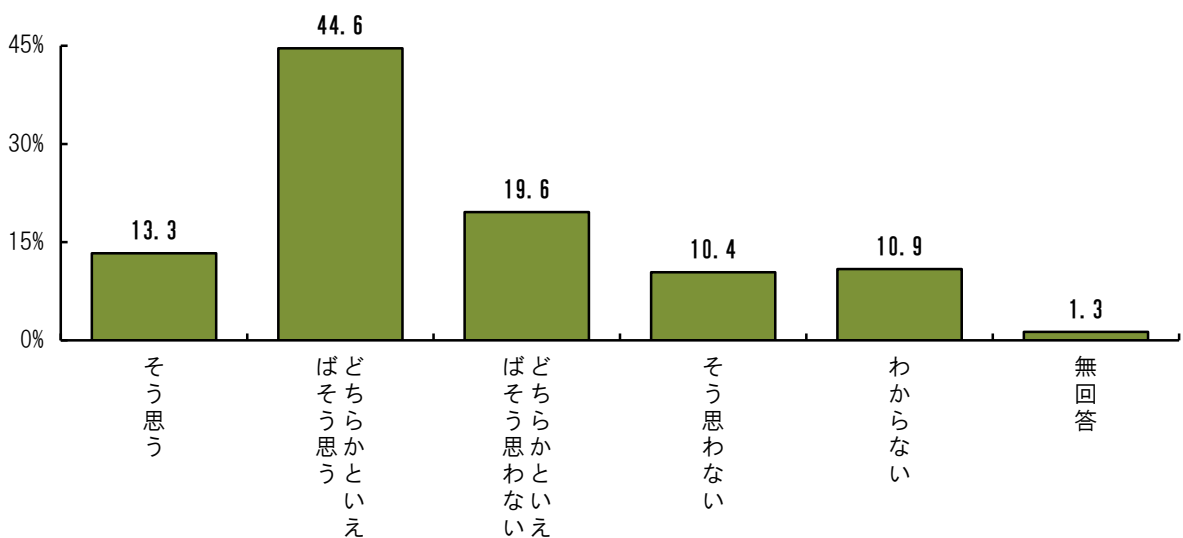


身近に花や緑が多いと思うかは、「そう思う」24.0%と「どちらかといえばそう思う」43.8%を合わせた“そう思う”が67.8%となっている。

一方、「そう思わない」9.2%と「どちらかといえばそう思わない」17.8%を合わせた“そう思わない”は27.0%となっている。

## 44) 居住地区は良好な街並みか

問44 あなたが住んでいる地区は良好な街並みだと思いますか。(○は1つ)



居住地区は良好な街並みかは、「そう思う」13.3%と「どちらかといえばそう思う」44.6%を合わせた“そう思う”が57.8%\*と6割近くになっている。

一方、「そう思わない」10.4%と「どちらかといえばそう思わない」19.6%を合わせた“そう思わない”は30.0%となっている。

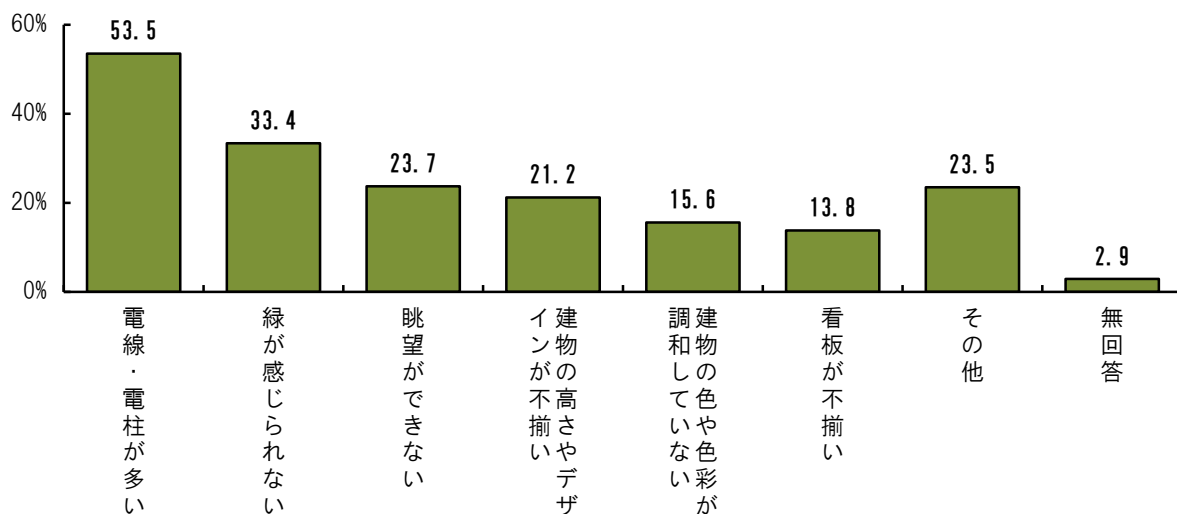
\*グラフの数値は小数第2位で四捨五入しているため合計した場合と一致しない。

※ 問44で「3 どちらかといえばそう思わない」「4 そう思わない」と答えた方に伺います。

### 45) 良好な街並みではないと思う理由

問45 住んでいる地区が良好な街並みではないと思う理由は何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

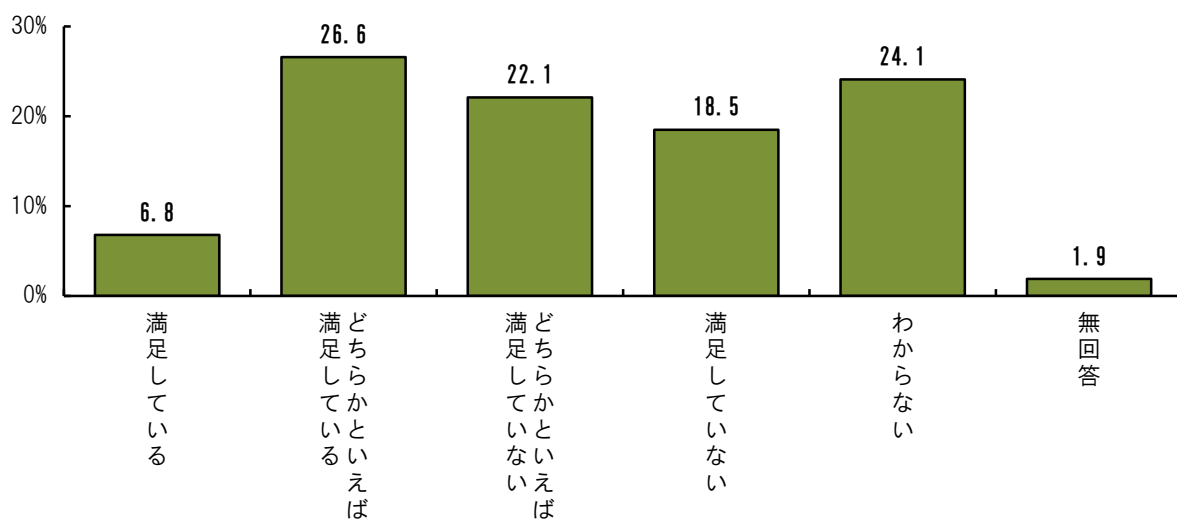


良好な街並みではないと思う理由は、「電線・電柱が多い」が53.5%と半数を占め、次いで「緑が感じられない」33.4%、「眺望ができない」23.7%、「建物の高さやデザインが不揃い」21.2%などとなっている。

「その他」は、「外灯が少ない」や「道幅が狭い」、「道路や側溝が整備されない」という回答があった。

### 46) 市内の公園についての満足度

問46 あなたは、市内の公園について満足をしていますか。(○は1つ)



市内の公園についての満足度は、「満足している」6.8%と「どちらかといえば満足している」26.6%を合わせた“満足している”が33.3%\*となっている。

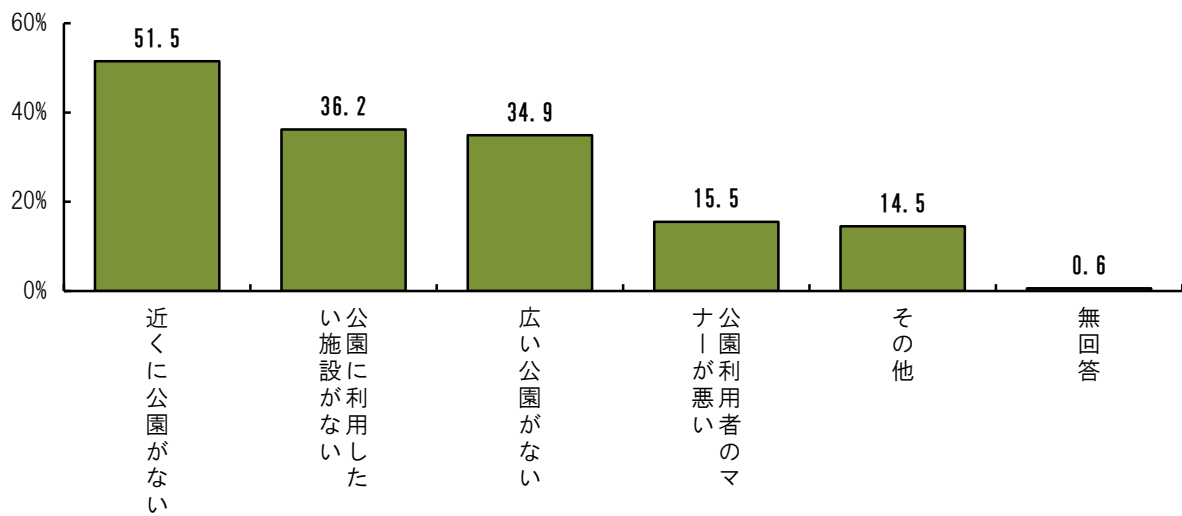
一方、「満足していない」18.5%と「どちらかといえば満足していない」22.1%を合わせた“満足していない”は40.6%となっている。

\*グラフの数値は小数第2位で四捨五入しているため合計した場合と一致しない。

※ 問46で「3 どちらかといえば満足していない」「4 満足していない」と答えた方に伺います。

### 47) 満足していない理由

問47 満足していない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

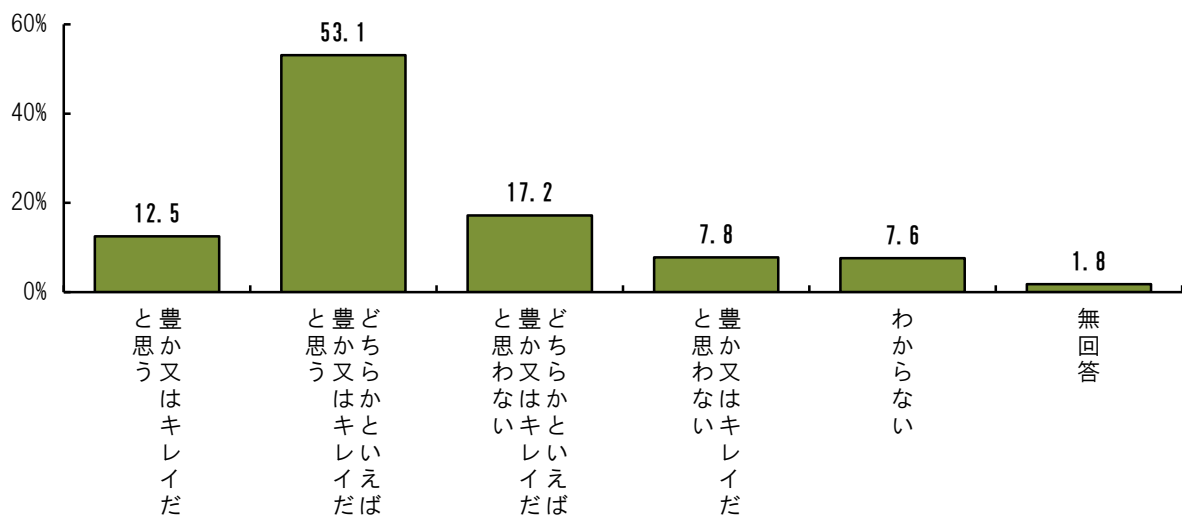


満足していない理由は、「近くに公園がない」51.5%が最も多く、次いで「公園に利用したい施設がない」36.2%、「広い公園がない」34.9%、「公園利用者のマナーが悪い」15.5%となっている。

「その他」は、「駐車場がない」や「トイレがない、または不衛生」という回答があった。

### 48) 自然が豊かだと思うか

問48 あなたは、焼津市は自然（海、川、山、空気）が豊か又はキレイだと思いますか。(○は1つ)



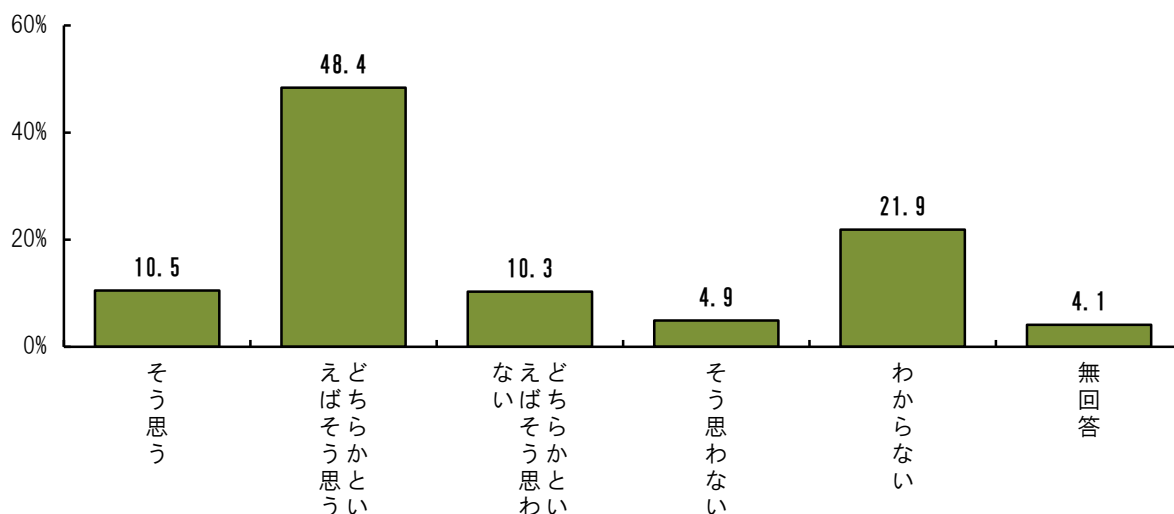
自然が豊かだと思うかは、「豊か又はキレイだと思う」12.5%と「どちらかといえば豊か又はキレイだと思う」53.1%を合わせた“豊か又はキレイだと思う”が65.6%となっている。

一方、「豊か又はキレイだと思わない」7.8%と「どちらかといえば豊か又はキレイだと思わない」17.2%を合わせた“豊か又はキレイだと思わない”は25.1%\*となっている。

\* グラフの数値は小数第2位で四捨五入しているため合計した場合と一致しない。

### 49) 安心して子どもを産み育てられるか

問49 あなたは、焼津市は安心して子どもを産み育てることができるまちだと思いますか。（○は1つ）



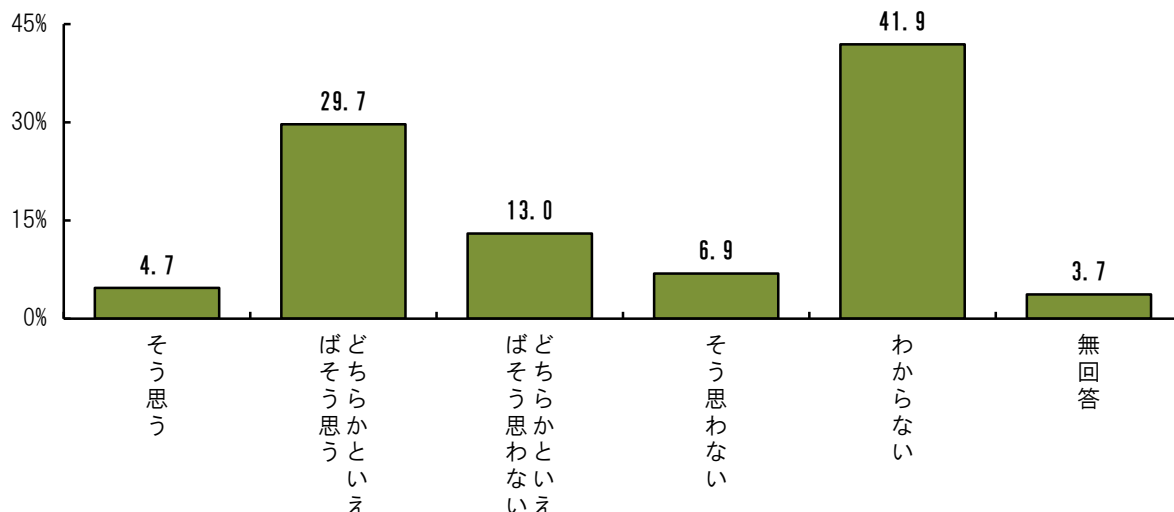
安心して子どもを産み育てられるかは、「そう思う」10.5%と「どちらかといえばそう思う」48.4%を合わせた“そう思う”が58.9%となっている。

一方、「そう思わない」4.9%と「どちらかといえばそう思わない」10.3%を合わせた“そう思わない”は15.1%\*となっている。

\*グラフの数値は小数第2位で四捨五入しているため合計した場合と一致しない。

### 50) 人権問題に関する意識が高いまちであると思うか

問50 あなたは、焼津市は、人権問題に関する意識が高いまちであると思いますか。（○は1つ）



人権問題に関する意識が高いまちであると思うかは、「そう思う」4.7%と「どちらかといえばそう思う」29.7%を合わせた“そう思う”が34.5%\*となっている。

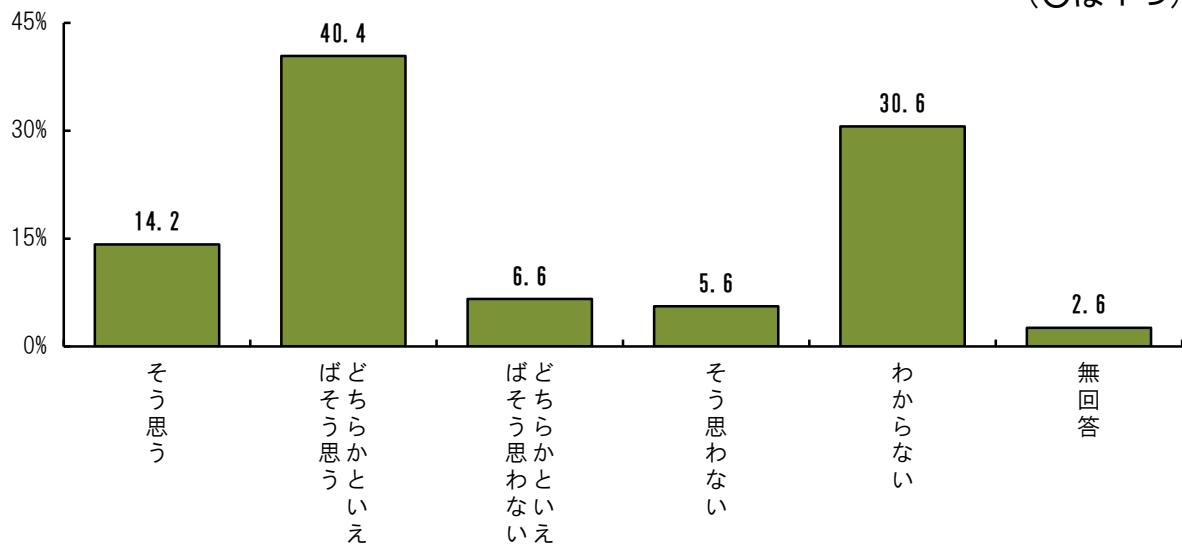
一方、「そう思わない」6.9%と「どちらかといえばそう思わない」13.0%を合わせた“そう思わない”は20.0%\*となっている。

\*グラフの数値は小数第2位で四捨五入しているため合計した場合と一致しない。

## 51) まわりに認められ（人権が）尊重されているか

問51 あなたは、まわりに認められ（人権が）尊重されていると思いますか。

(○は1つ)



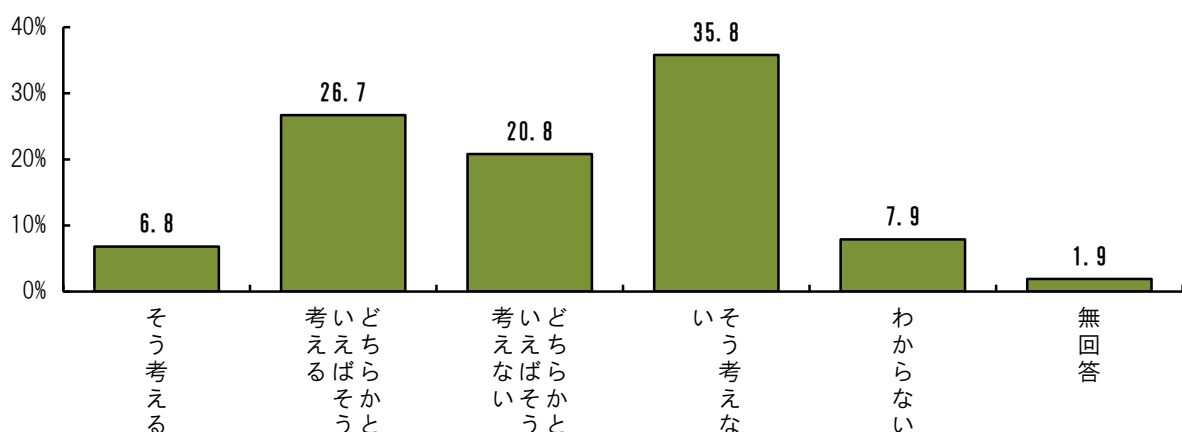
まわりに認められ（人権が）尊重されているかは、「そう思う」14.2%と「どちらかといえばそう思う」40.4%を合わせた“そう思う”が54.6%と半数を超えている。

一方、「そう思わない」5.6%と「どちらかといえばそう思わない」6.6%を合わせた“そう思わない”は12.3%\*となっている。

\*グラフの数値は小数第2位で四捨五入しているため合計した場合と一致しない。

## 52) 男性は外で働き、女性は家庭をまもるべきという考え方

問52 あなたは、「男性は外で働き、女性は家庭をまもるべきである」という考え方に対して、どのように考えますか。(○は1つ)

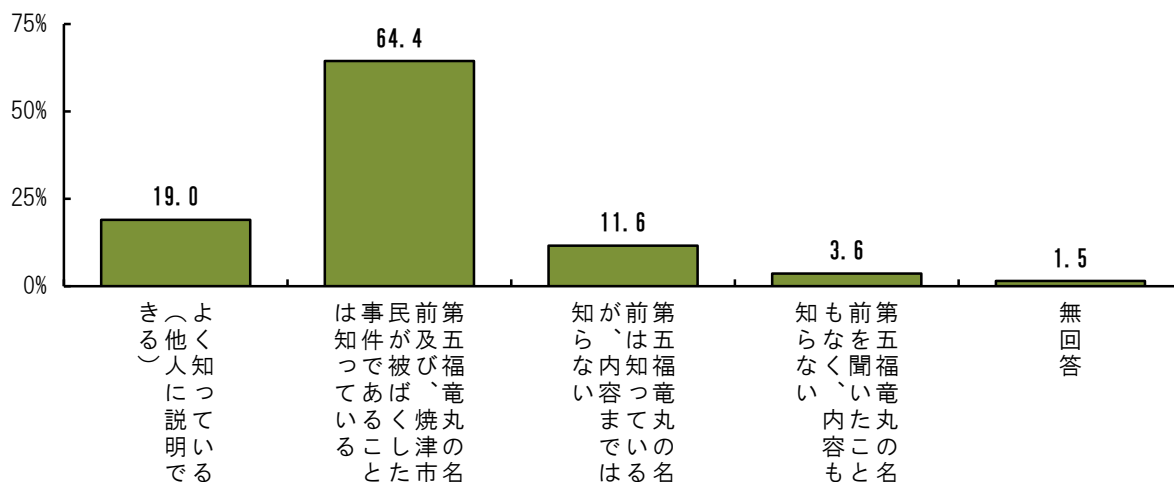


男性は外で働き、女性は家庭をまもるべきという考え方については、「そう考える」6.8%と「どちらかといえばそう考える」26.7%を合わせた“そう考える”が33.5%となっている。

一方、「そう考えない」35.8%と「どちらかといえばそう考えない」20.8%を合わせた“そう考えない”は56.6%と5割以上となっている。

### 53) 第五福竜丸事件の認知度

問53 あなたは、第五福竜丸事件を知っていますか。（○は1つ）



第五福竜丸事件の認知度は、「第五福竜丸の名前及び、焼津市民が被ばくした事件であることは知っている」64.4%が最も多く、「よく知っている（他人に説明できる）」19.0%と合わせた“知っている”は83.3%\*と8割を超えている。

一方、「第五福竜丸の名前を聞いたこともなく、内容も知らない」3.6%と「第五福竜丸の名前は知っているが、内容までは知らない」11.6%を合わせた“知らない”は15.2%となっている。

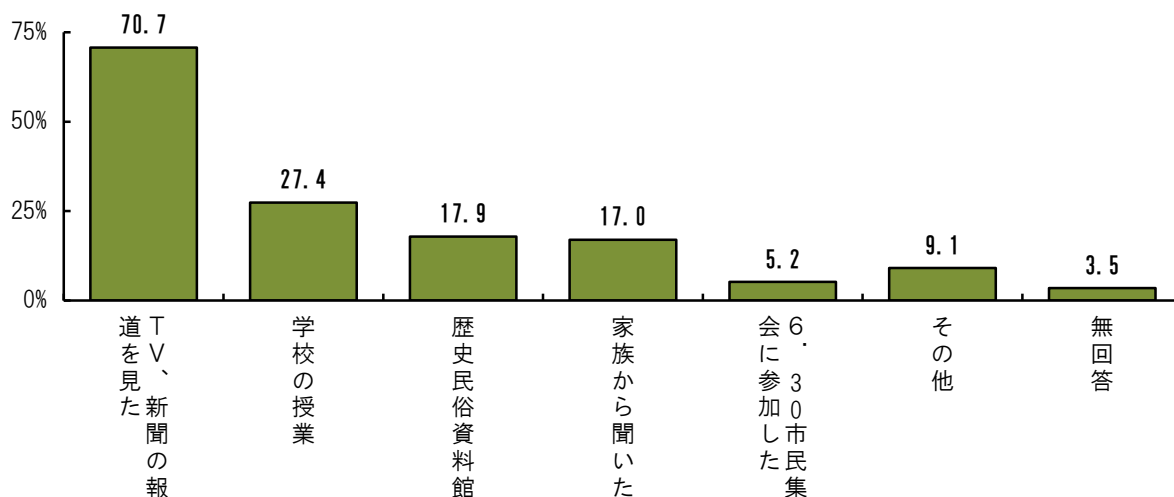
\* グラフの数値は小数第2位で四捨五入しているため合計した場合と一致しない。

※ 問53で「1 よく知っている」、「2 第五福竜丸の名前及び、焼津市民が被ばくした事件であることは知っている」と答えた方に伺います。

### 54) 第五福竜丸事件を知った経緯

問54 あなたは、何を通じて第五福竜丸事件を知りましたか。

（あてはまるもの全てに○）

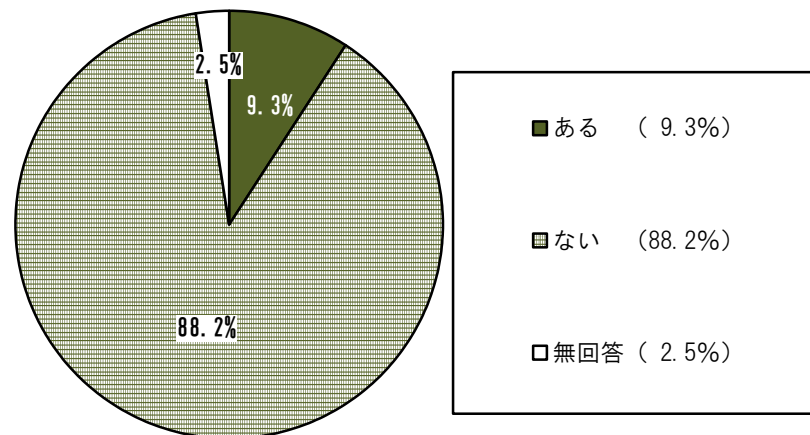


第五福竜丸事件を知った経緯は、「TV、新聞の報道を見た」70.7%が最も多く、次いで「学校の授業」27.4%、「歴史民俗資料館」17.9%、「家族から聞いた」17.0%などとなっている。

「その他」は、「映画を見た」や「本で読んだ」、「近所の人、知人の家族などが被ばくしたから」という回答があった。

## 55) 過去1年の平和に関するイベントへの参加経験

問55 あなたは、過去1年間で市や団体（市以外の自治体含む）が実施している平和に関する事業やイベントに参加したことがありますか。（○は1つ）



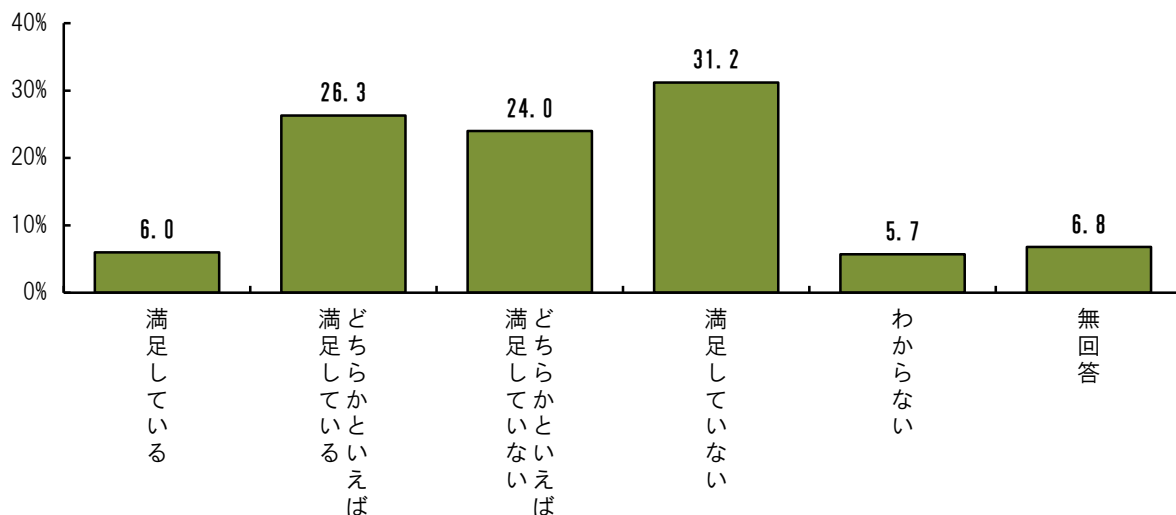
過去1年の平和に関するイベントへの参加経験は、「ある」9.3%に対し、「ない」88.2%が大半を占めている。

## 4. 特定の方について

※ 働いている方にお伺いします。

### 56) 就労環境（収入、福利厚生等）の満足度

問56 あなたは、就労環境（収入、福利厚生等）について満足していますか。  
（○は1つ）



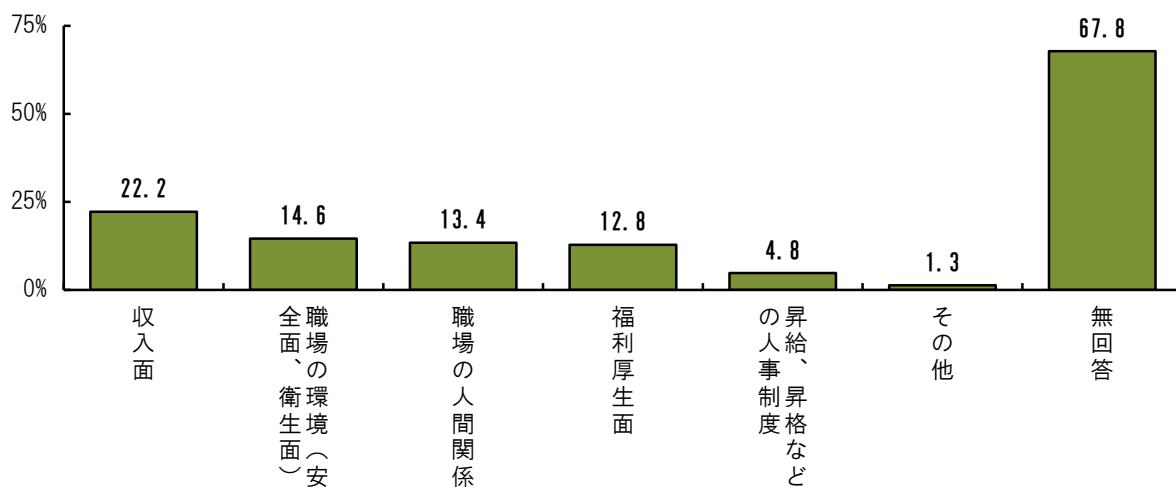
就労環境（収入、福利厚生等）の満足度は、「満足している」6.0%と「どちらかといえば満足している」26.3%を合わせた“満足している”は32.3%となっている。

一方、「満足していない」31.2%と「どちらかといえば満足していない」24.0%を合わせた“満足していない”は55.2%となっている。

※ 問56で1～4を選ばれた方にお聞きします。

### 57) ① 満足している理由

問57 満足している理由をお聞かせください。（あてはまるもの全てに○）

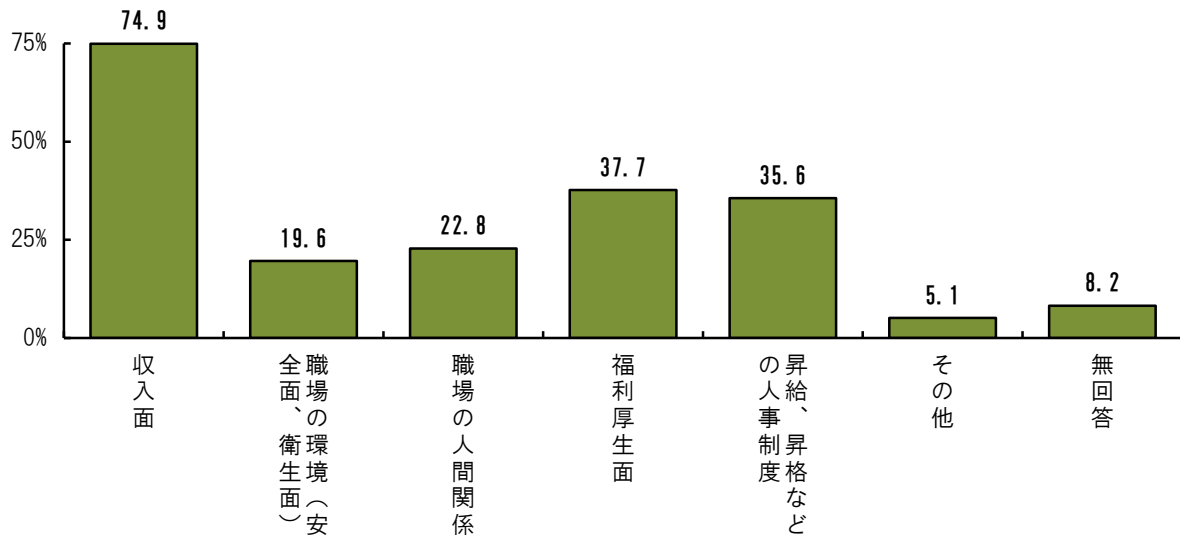


満足している理由は、「収入面」22.2%が最も多く、次いで「職場の環境（安全面、衛生面）」14.6%、「職場の人間関係」13.4%、「福利厚生面」12.8%などとなっている。

※ 問56で1～4を選ばれた方にお聞きします。

### 57) ② 満足していない理由

問57 満足していない理由をお聞かせください。(あてはまるもの全てに○)



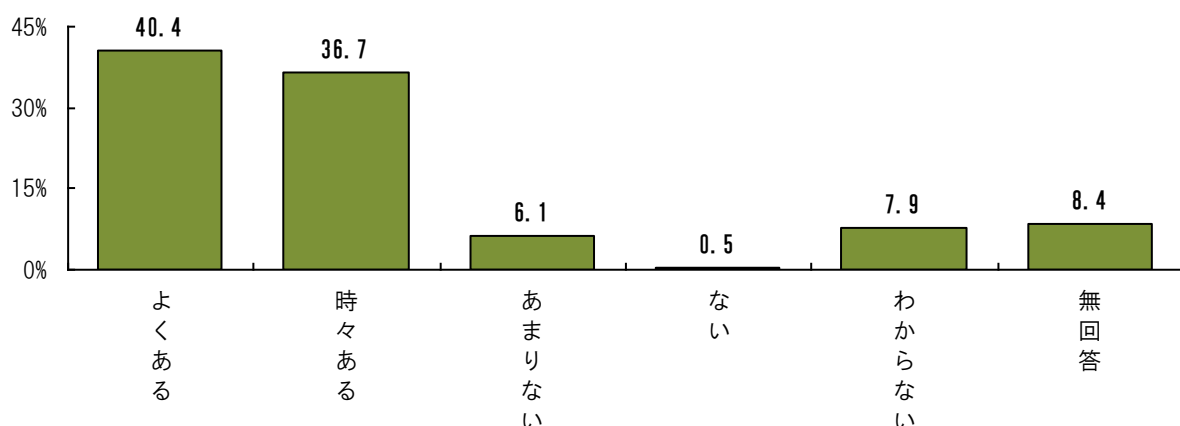
満足していない理由は、「収入面」74.9%が最も多く、次いで「福利厚生面」37.7%、「昇給、昇格などの人事制度」35.6%、「職場の人間関係」22.8%などとなっている。

「その他」は、「休みが少ない」や「労働時間が長い」という回答があった。

※ お子さま(18歳未満の子ども)がいらっしゃる方にお伺いします。

### 58) あなたの子どもが物事を見たり聞いたりして感動する経験

問58 あなたのお子さまは、物事を見たり聞いたりして感動することがありますか。(○は1つ)



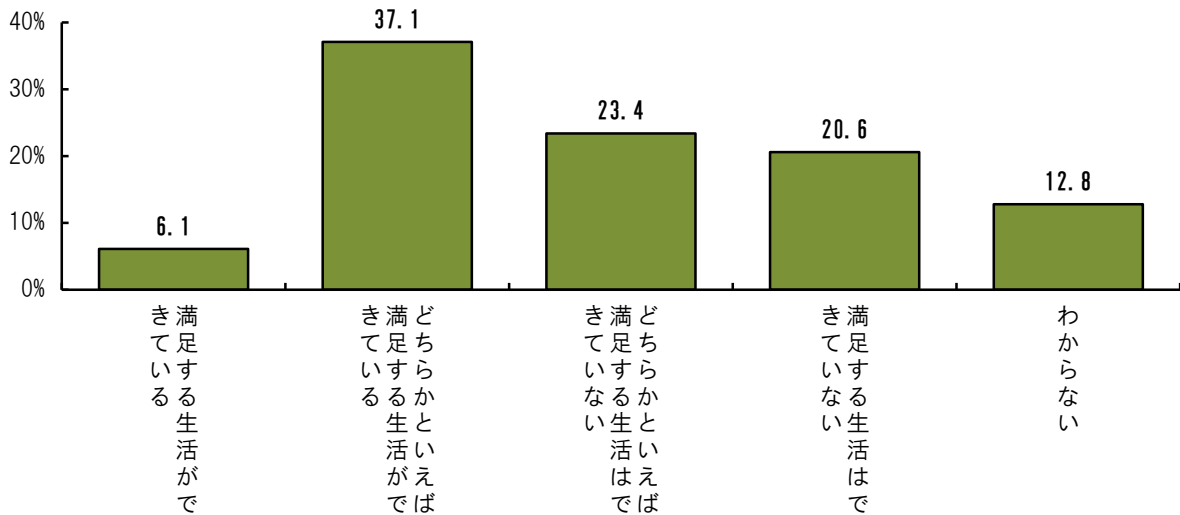
親から見た子どもが物事を見たり聞いたりして感動する経験は、「よくある」40.4%が最も多く、「時々ある」36.7%と合わせた“ある”は77.1%と7割を超えている。

一方、「ない」0.5%と「あまりない」6.1%を合わせた“ない”は6.6%となっている。

※ 障がいのある方、家族に障がいのある方がいらっしゃる方にお伺いします。

59) 障がいのある方が現在の生活に満足していると思うか

問59 障がいのある方が現在の生活に満足されている（ご本人が望む生活ができている）と思いますか。（○は1つ）



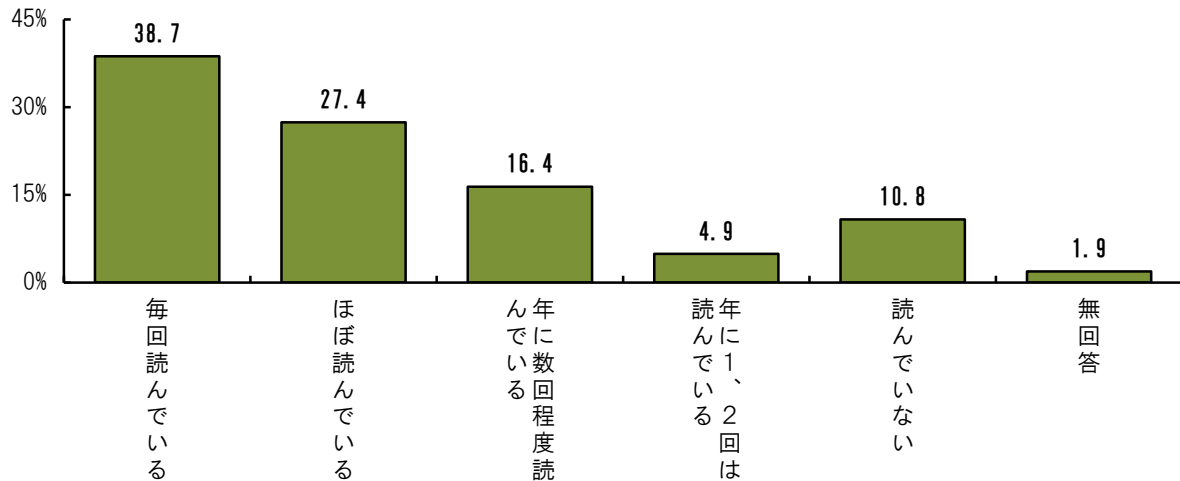
障がいのある方が現在の生活に満足していると思うかは、「どちらかといえば満足する生活ができている」37.1%が最も多く、「満足する生活ができている」6.1%を合わせた“満足する生活ができている”は43.2%となっている。

一方、「満足する生活はできていない」20.6%と「どちらかといえば満足する生活はできていない」23.4%を合わせた“満足する生活はできていない”は44.0%と4割を超えている。

## 5. 焼津市の広報活動について

## 60) 広報紙『広報やいづ』を読んでいるか

問60 あなたは、市が月2回発行している広報紙『広報やいづ』を読んでいますか。(〇は1つ)

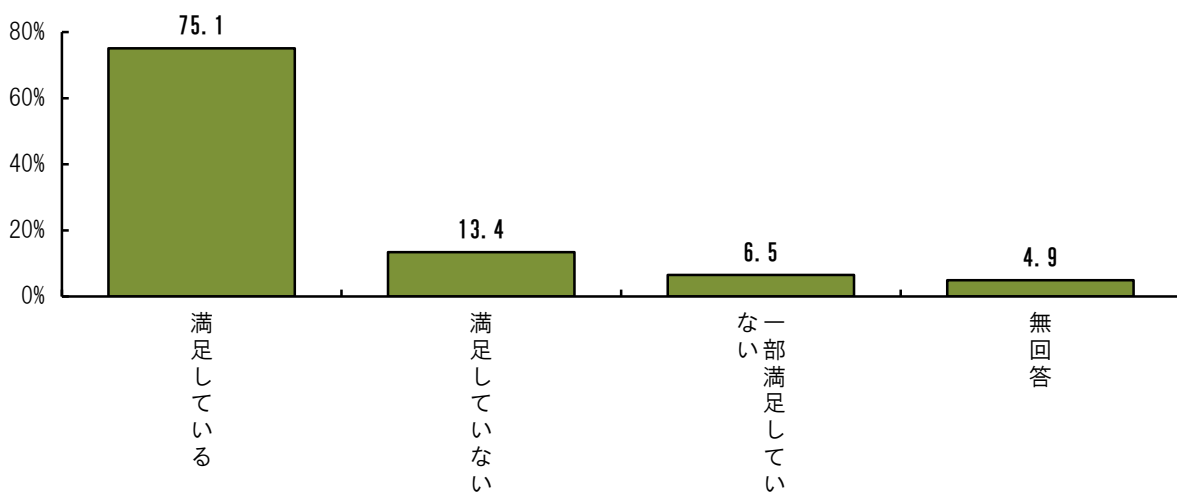


広報紙『広報やいづ』を“読んでいる人”は87.4%となっている。  
一方、“読んでいない人”は10.8%となっている。  
読んでいる頻度は、「毎回読んでいる」38.7%が最も多くなっている。次いで「ほぼ読んでいる」27.4%、「年に数回程度読んでいる」16.4%などとなっている。

※ 問60で「1 毎回読んでいる」、「2 ほぼ読んでいる」、「3 年に数回程度読んでいる」、「4 年に1、2回は読んでいる」と答えた方にお伺いします。

## 61) 広報紙の内容への満足度

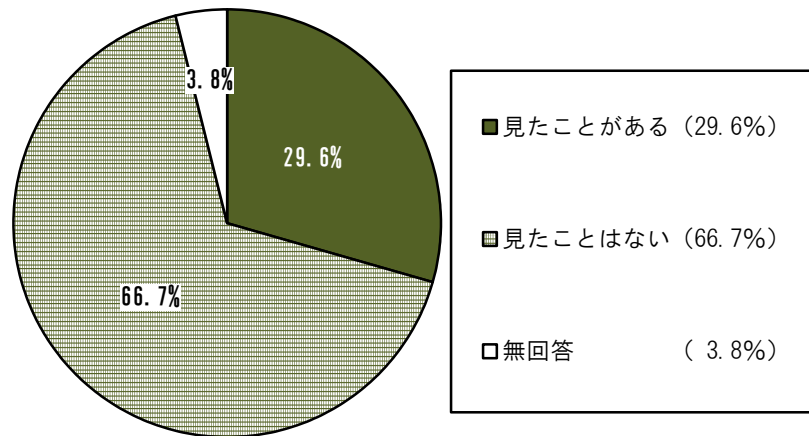
問61 広報紙の内容に満足することができましたか。(〇は1つ)



広報紙の内容への満足度は、「満足している」75.1%が最も多くなっている。

## 62) 市のホームページを見たことがあるか

問62 あなたは、市のホームページを見たことがありますか。（○は1つ）

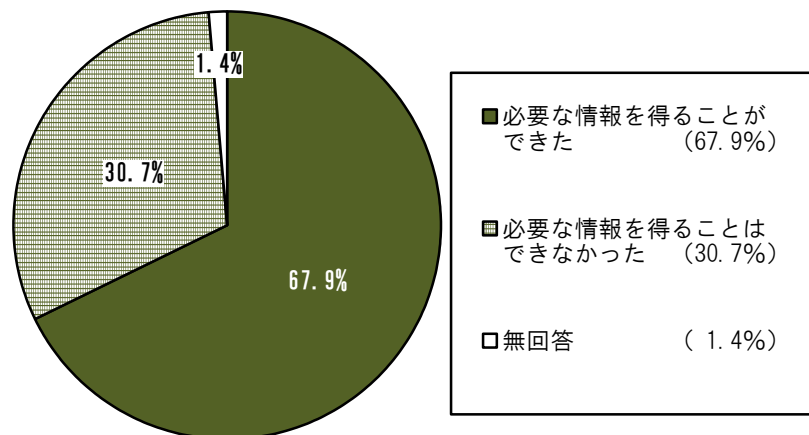


市のホームページを見たことがあるかは、「見たことがある」29.6%、「見たことはない」66.7%となっている。

※ 問62で「1 見たことがある」と答えた方にお伺いします。

## 63) 必要な情報は得られたか

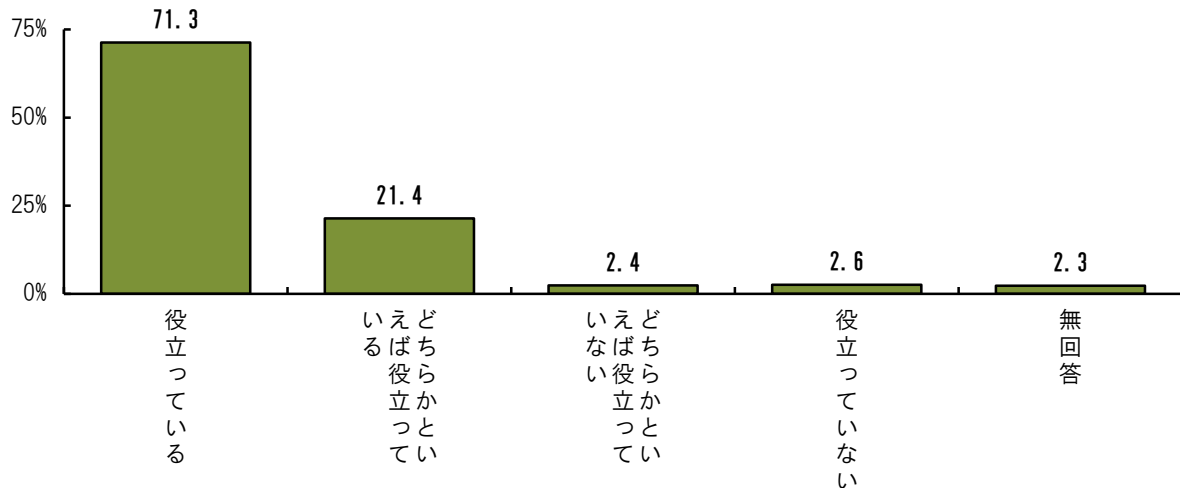
問63 市のホームページを見て、必要な情報を得ることができましたか。  
（○は1つ）



必要な情報は得られたかは、「必要な情報を得ることができた」67.9%が6割を超えている。一方、「必要な情報を得ることができなかった」は30.7%となっている。

## 64) 市民カレンダーは役立つか

問64 あなたは、市が発行している市民カレンダーが、あなたの世帯にとって1年間の市政情報（市の行事やごみ収集日などの情報）を知るのに役立っていると思いますか。（〇は1つ）

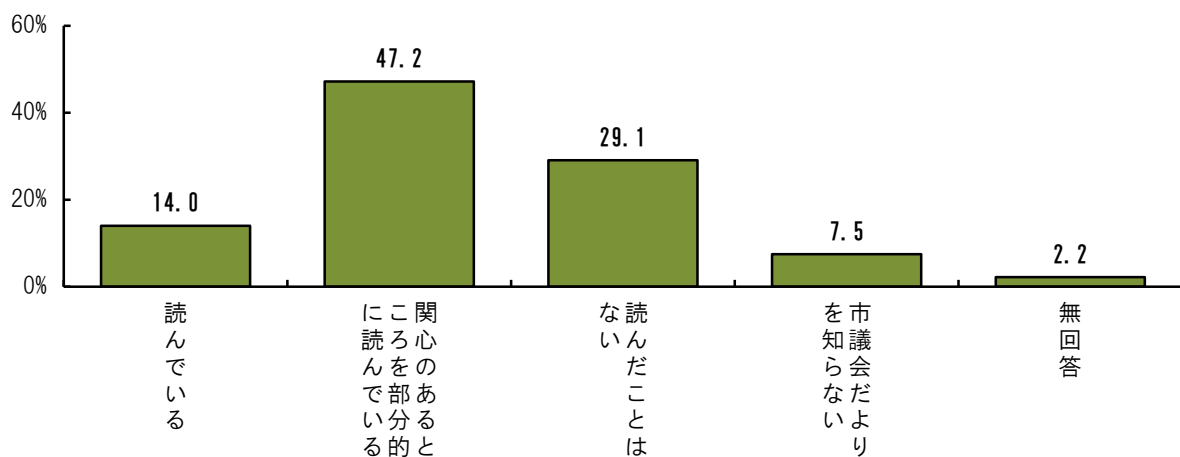


市民カレンダーは役立つかは、「役立っている」71.3%が最も多く、「どちらかといえば役立っている」21.4%を合わせた“役立っている”は92.7%となっている。

一方、「役立っていない」2.6%と「どちらかといえば役立っていない」2.4%を合わせた“役立っていない”は5.0%となっている。

## 65) 『やいづ市議会だより』の認知度

問65 あなたは、年4回発行されている『やいづ市議会だより』を読んでいますか。（〇は1つ）



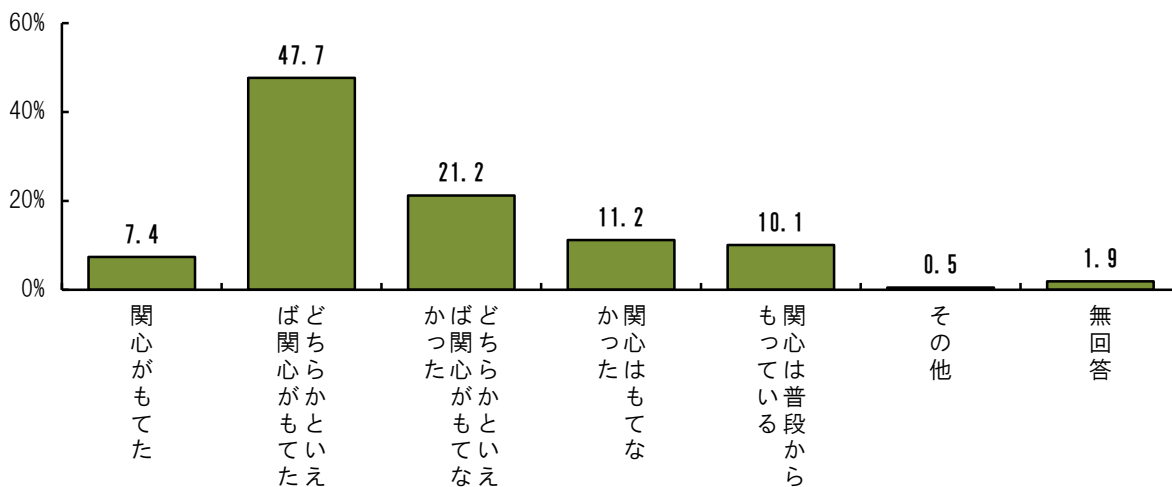
『やいづ市議会だより』の認知度は、「関心のあるところを部分的に読んでいる」47.2%が最も多く、「読んでいる」14.0%と合わせた“読んでいる”は61.2%となっている。

一方、「読んだことはない」は29.1%となっている。

※ 問65で「1 読んでいる」、「2 関心のあるところを部分的に読んでいる」と答えた方にお伺いします。

### 66) 市議会への関心度

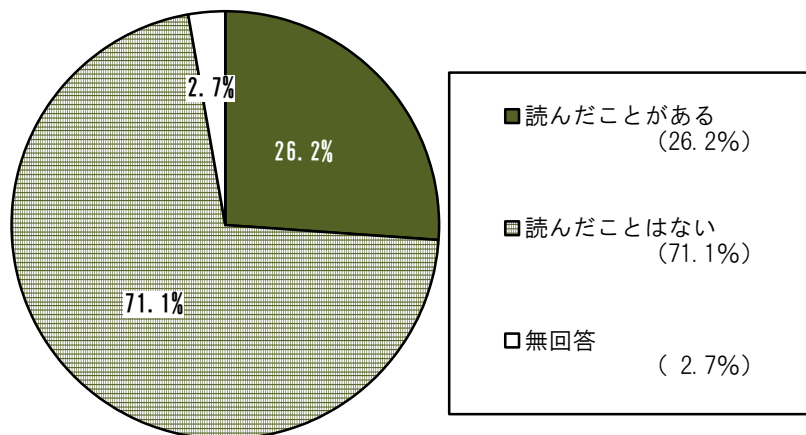
問66 読んだことで市議会への関心がもてましたか。(○は1つ)



市議会への関心度は、「どちらかといえば関心がもてた」47.7%が最も多く、次いで「どちらかといえば関心がもてなかつた」21.2%、「関心はもてなかつた」11.2%、「関心は普段からもっている」10.1%などとなっている。

### 67) 男女共同参画情報紙『Aしおかぜ』の認知度

問67 あなたは、市が年3回「広報やいづ」と一緒に配布している男女共同参画情報紙『Aしおかぜ』を読んだことがありますか。(○は1つ)



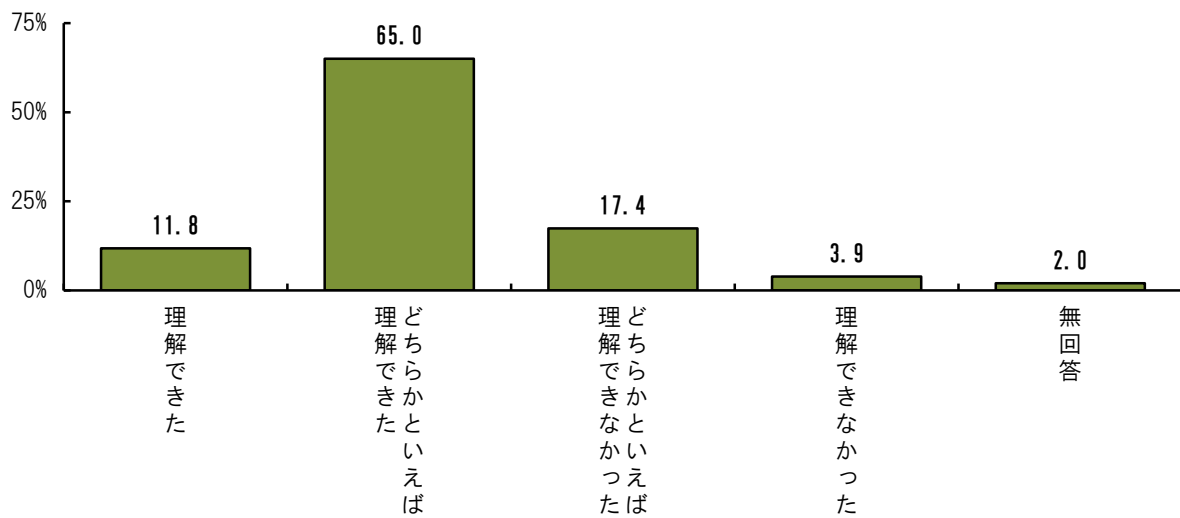
男女共同参画情報紙『Aしおかぜ』の認知度は、「読んだことがある」26.2%となっている。一方、「読んだことはない」は71.1%となっている。

※ 問67で 「1 読んだことがある」と答えた方にお伺いします。

### 68) 男女共同参画社会を形成する必要性の理解度

問68 男女共同参画社会を形成していくことの必要性が理解できましたか。

(○は1つ)

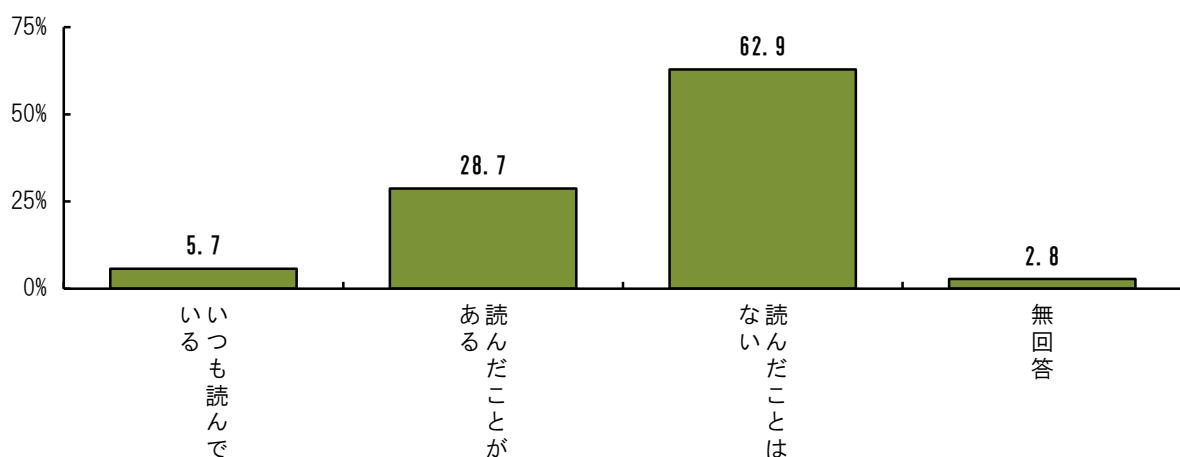


男女共同参画社会を形成する必要性の理解度は、「どちらかといえば理解できた」65.0%が最も多く、「理解できた」11.8%を合わせた“理解できた”は76.8%となっている。

一方、「理解できなかった」3.9%と「どちらかといえば理解できなかった」17.4%を合わせた“理解できなかった”は21.3%となっている。

### 69) 『みなさんの国民年金』の認知度

問69 あなたは、市が年2回新聞折込で配布している年金広報紙『みなさんの国民年金』を読んだことがありますか。(○は1つ)

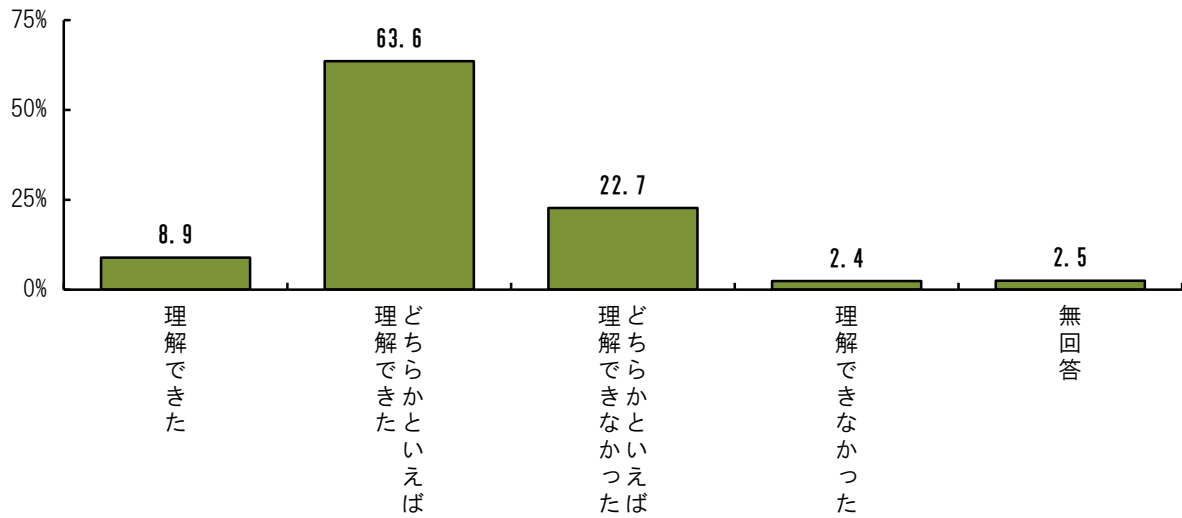


『みなさんの国民年金』の認知度は、「読んだことはない」62.9%が最も多く、次いで「読んだことがある」28.7%、「いつも読んで」5.7%となっている。

※ 問69で「1 いつも読んでいる」、「2 読んだことがある」と答えた方にお伺いします。

### 70) 国民年金制度の理解度

問70 年金広報紙『みなさんの国民年金』を読んで国民年金制度が理解できましたか。(〇は1つ)

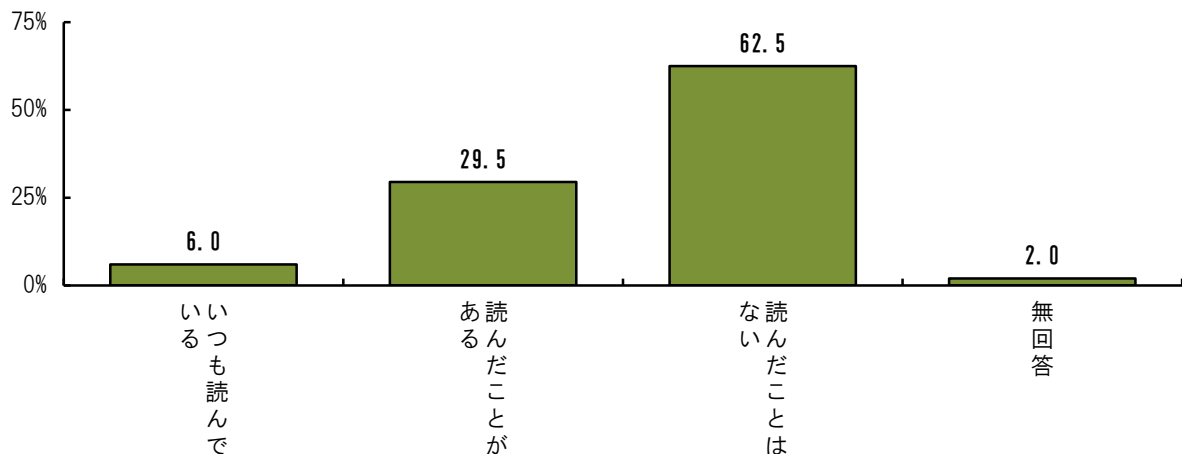


国民年金制度の理解度は、「どちらかといえば理解できた」63.6%が最も多く、「理解できた」8.9%と合わせた“理解できた”は72.5%となっている。

一方、「理解できなかった」2.4%と、「どちらかといえば理解できなかった」22.7%を合わせた“理解できなかった”は25.1%となっている。

### 71) 『国保だより』の認知度

問71 あなたは、市が新聞折込で配布している『国保だより』を読んだことがありますか。(〇は1つ)



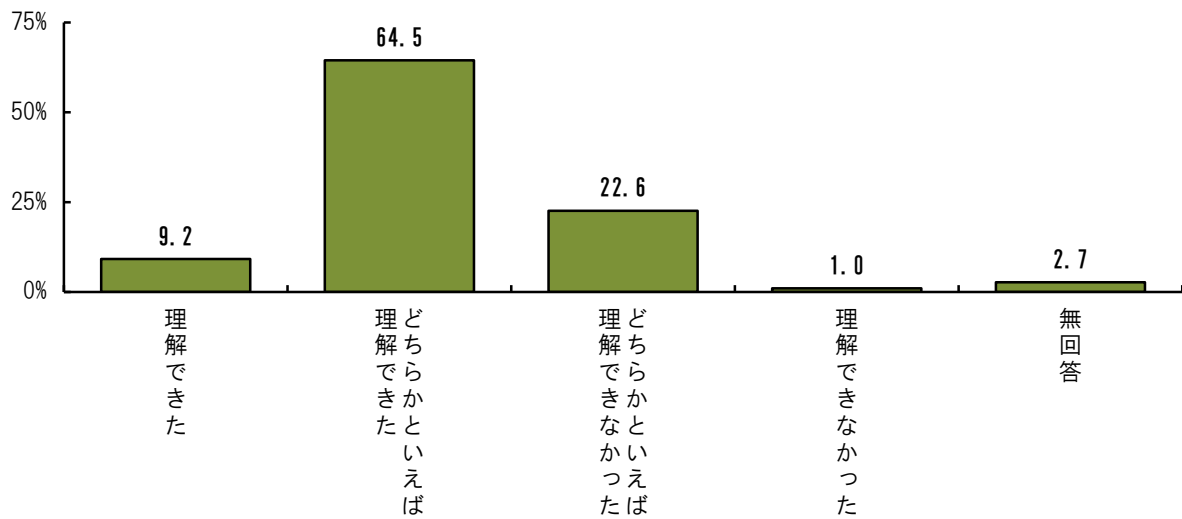
『国保だより』の認知度は、「読んでない」62.5%が最も多く、次いで「読んだことがある」29.5%、「いつも読んでいる」6.0%となっている。

※ 問71で「1 いつも読んでいる」、「2 読んだことがある」と答えた方にお伺いします。

## 72) 国民健康保険制度の理解度

問72 『国保だより』を読んで国民健康保険制度が理解できましたか。

(○は1つ)

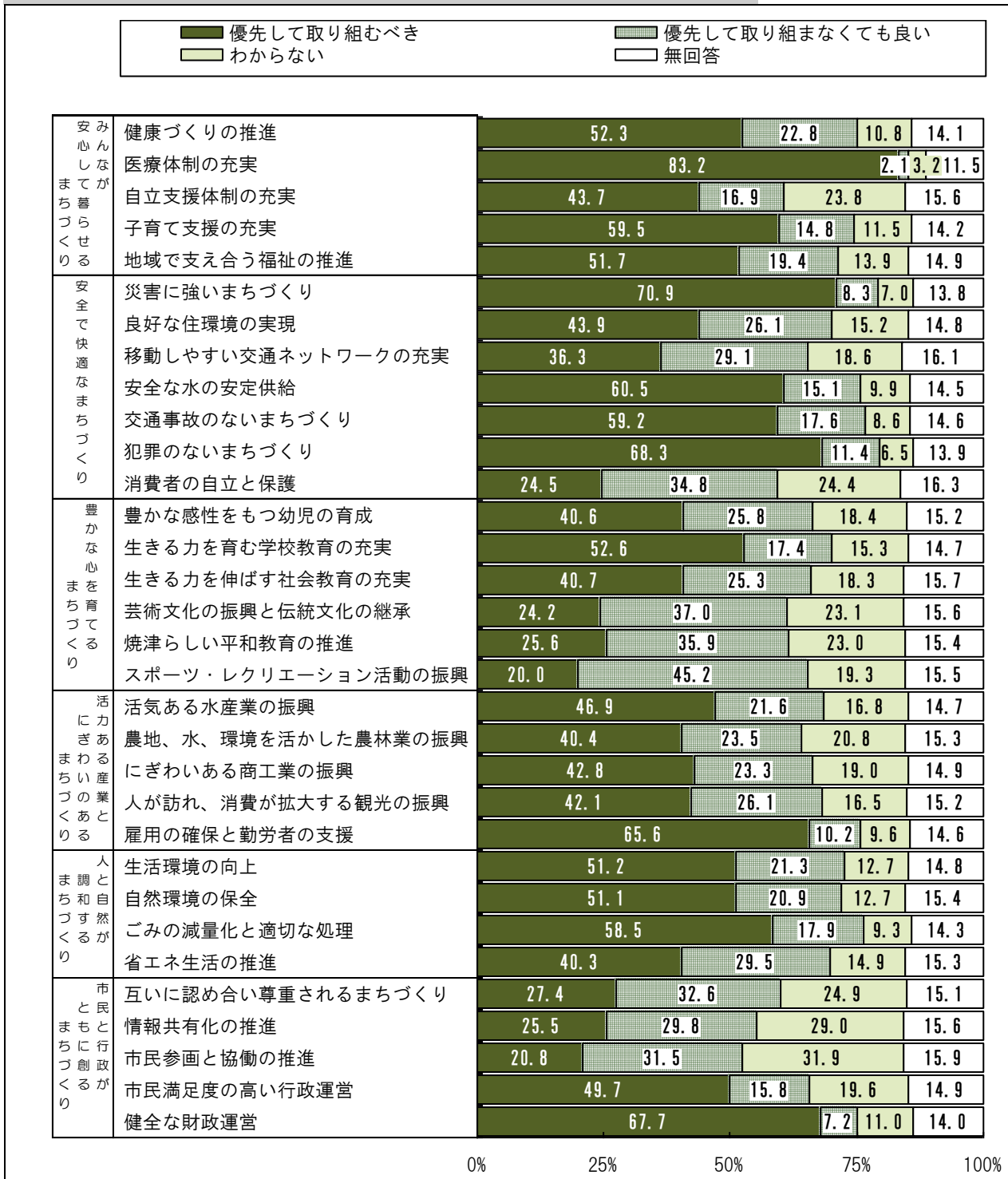


国民健康保険制度の理解度は、「どちらかといえば理解できた」64.5%が最も多く、「理解できた」9.2%と合わせた“理解できた”が73.7%と7割を超えている。

一方、「理解できなかった」1.0%と、「どちらかといえば理解できなかった」22.6%を合わせた“理解できなかった”は23.6%となっている。

6. 第5次総合計画の将来都市像を実現するために取り組むべき32の施策について

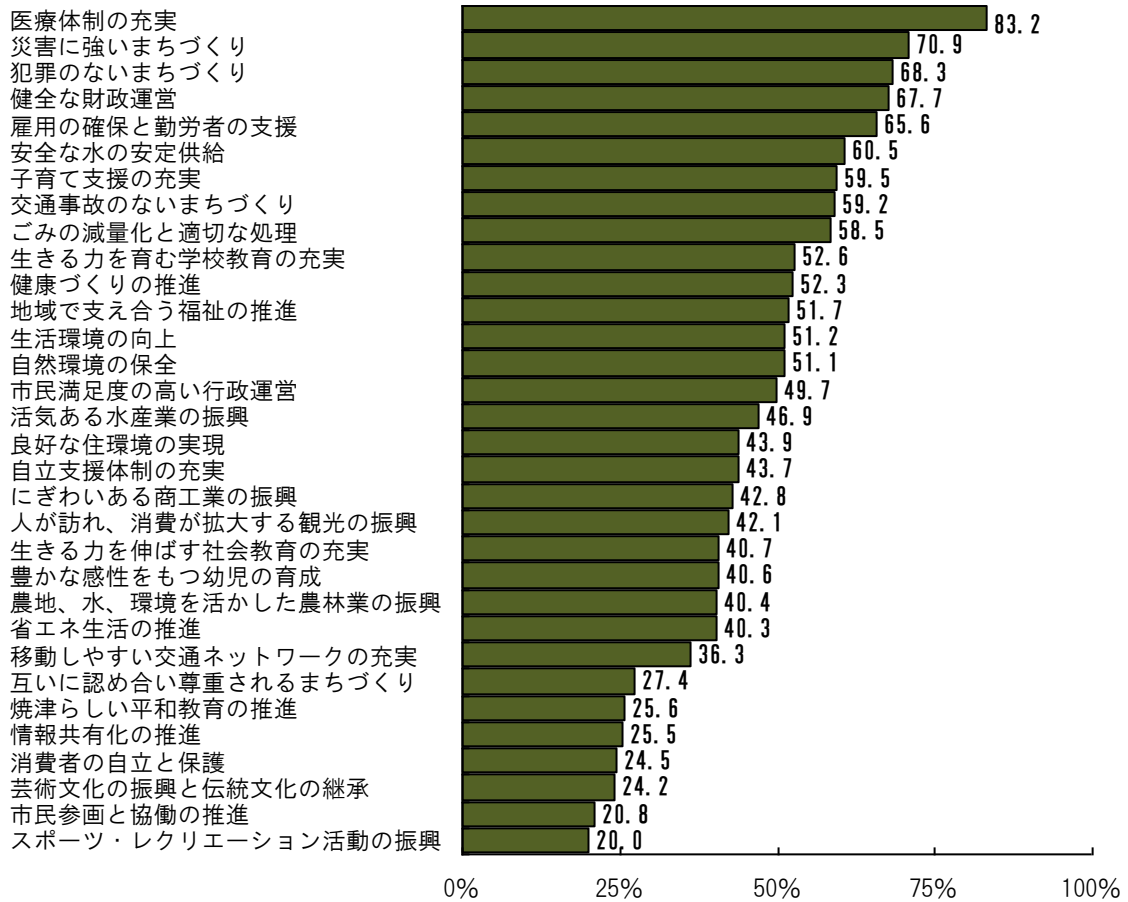
73) ① 今後、市が取り組む施策の優先度について



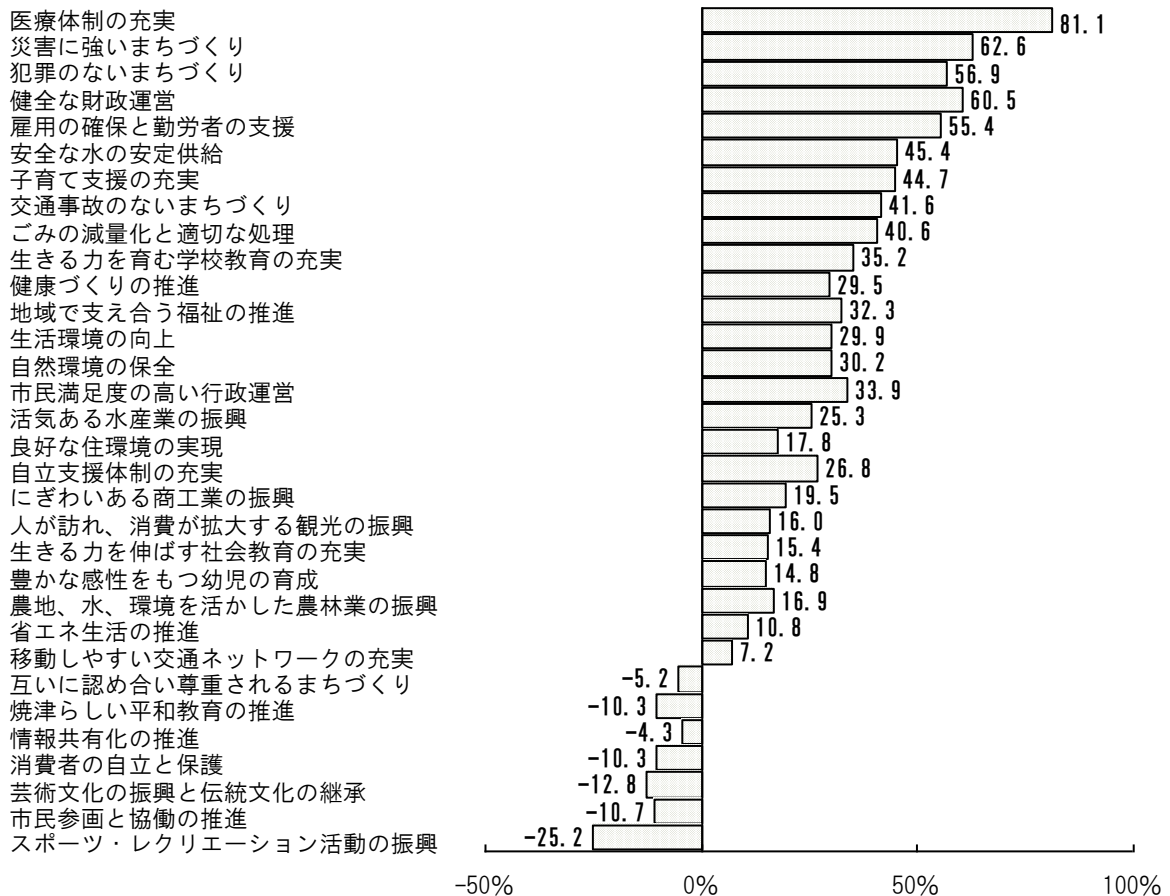
今後、市が取り組む施策の優先度について、“優先して取り組むべき”は、「医療体制の充実」83.2%が最も多く、次いで「災害に強いまちづくり」70.9%、「犯罪のないまちづくり」68.3%、「健全な財政運営」67.7%「雇用の確保と勤労者の支援」65.6%などとなっている。

一方、“優先して取り組まなくても良い”は、「スポーツ・レクリエーション活動の振興」45.2%が最も多く、次いで「芸術文化の振興と伝統文化の継承」37.0%、「焼津らしい平和教育の推進」35.9%、「消費者の自立と保護」34.8%などとなっている。

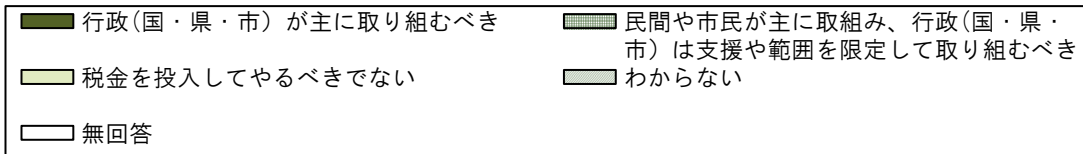
優先して取り組む（降順）



[優先して取り組む]－[取り組まなくてよい]（降順）



73) ② 課題を解決するための役割分担について



安心しながらまちづくり	健康づくりの推進	15.7	44.2	11.0	10.2	18.9	
	医療体制の充実	65.6		10.6	3.0	4.0	16.8
	自立支援体制の充実	30.8	23.4	6.2	20.3	19.3	
	子育て支援の充実	41.7	21.7	8.2	9.9	18.5	
	地域で支え合う福祉の推進	23.3	39.9	6.0	12.1	18.6	
安全で快適なまちづくり	災害に強いまちづくり	52.2		19.7	3.8	5.7	18.6
	良好な住環境の実現	26.3	32.1	8.0	14.6	19.0	
	移動しやすい交通ネットワークの充実	32.6	20.7	9.0	18.1	19.5	
	安全な水の安定供給	51.0		17.0	3.8	9.8	18.4
	交通事故のないまちづくり	28.9	37.6	7.2	7.8	18.4	
	犯罪のないまちづくり	35.9	34.4	4.5	7.2	18.1	
	消費者の自立と保護	13.8	29.9	14.5	22.6	19.1	
豊かな心を育つまちづくり	豊かな感性をもつ幼児の育成	21.1	30.6	12.5	16.9	18.8	
	生きる力を育む学校教育の充実	37.2	22.8	8.3	14.0	17.8	
	生きる力を伸ばす社会教育の充実	25.2	28.1	10.0	17.9	18.8	
	芸術文化の振興と伝統文化の継承	13.0	33.0	16.0	19.8	18.2	
	焼津らしい平和教育の推進	13.2	30.4	16.4	21.2	18.8	
	スポーツ・レクリエーション活動の振興	6.7	35.3	21.9	17.4	18.7	
活気あるまちづくり	活気ある水産業の振興	25.6	30.3	9.4	16.2	18.5	
	農地、水、環境を活かした農林業の振興	27.0	26.6	8.8	19.2	18.3	
	にぎわいある商工業の振興	19.1	34.4	11.1	17.0	18.5	
	人が訪れ、消費が拡大する観光の振興	21.1	34.6	11.0	14.8	18.5	
	雇用の確保と勤労者の支援	49.5		17.5	5.1	10.0	18.0
人と自然が調和するまちづくり	生活環境の向上	33.4	27.4	7.3	13.3	18.6	
	自然環境の保全	34.4	26.7	7.2	13.1	18.6	
	ごみの減量化と適切な処理	30.2	37.2	4.7	9.5	18.3	
	省エネ生活の推進	18.0	36.9	12.3	14.3	18.5	
市民と行政がともにまちづくり	互いに認め合い尊重されるまちづくり	10.0	33.5	14.5	23.4	18.6	
	情報共有化の推進	17.4	23.6	12.2	27.5	19.2	
	市民参画と協働の推進	12.3	27.9	11.7	28.8	19.3	
	市民満足度の高い行政運営	35.7	19.2	8.4	18.4	18.3	
	健全な財政運営	51.4		12.8	6.3	12.0	17.5

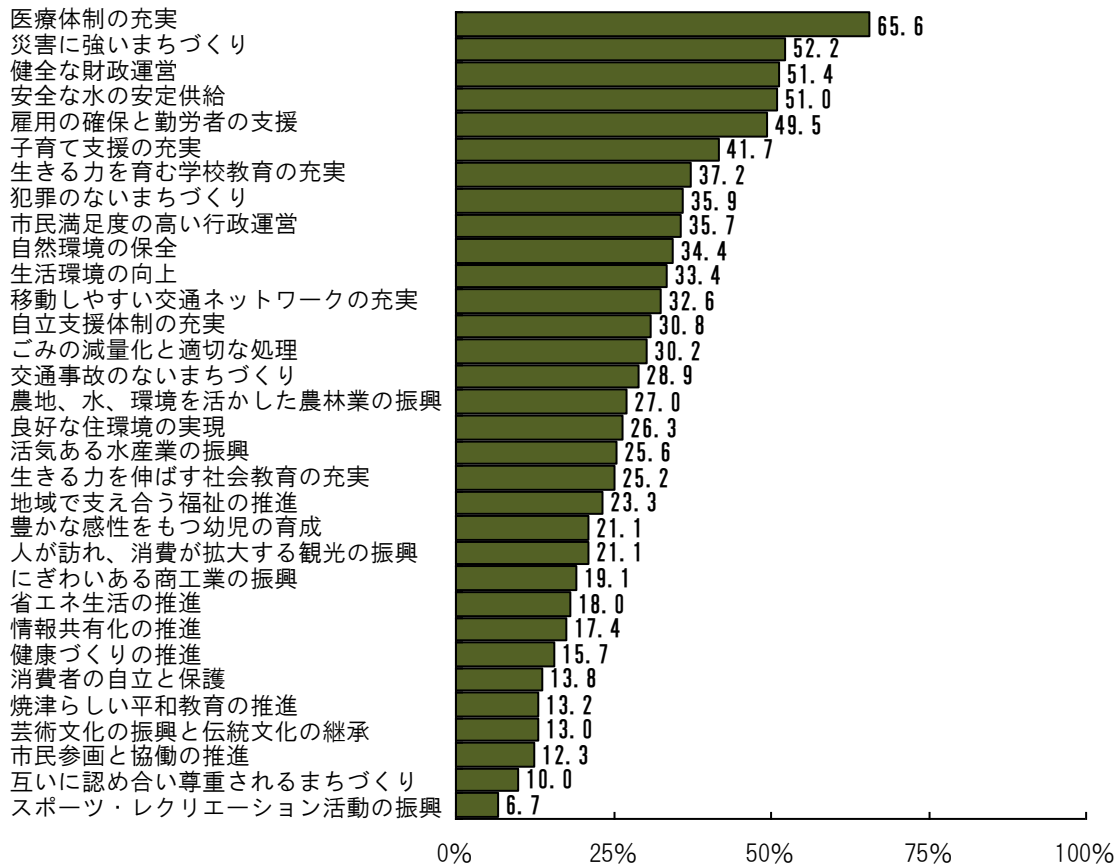
0% 25% 50% 75% 100%

課題を解決するための役割分担について、「行政（国・県・市）が主に取り組むべき」は、「医療体制の充実」65.6%が最も多く、次いで「災害に強いまちづくり」52.2%、「健全な財政運営」51.4%、「安全な水の安定供給」51.0%などとなっている。

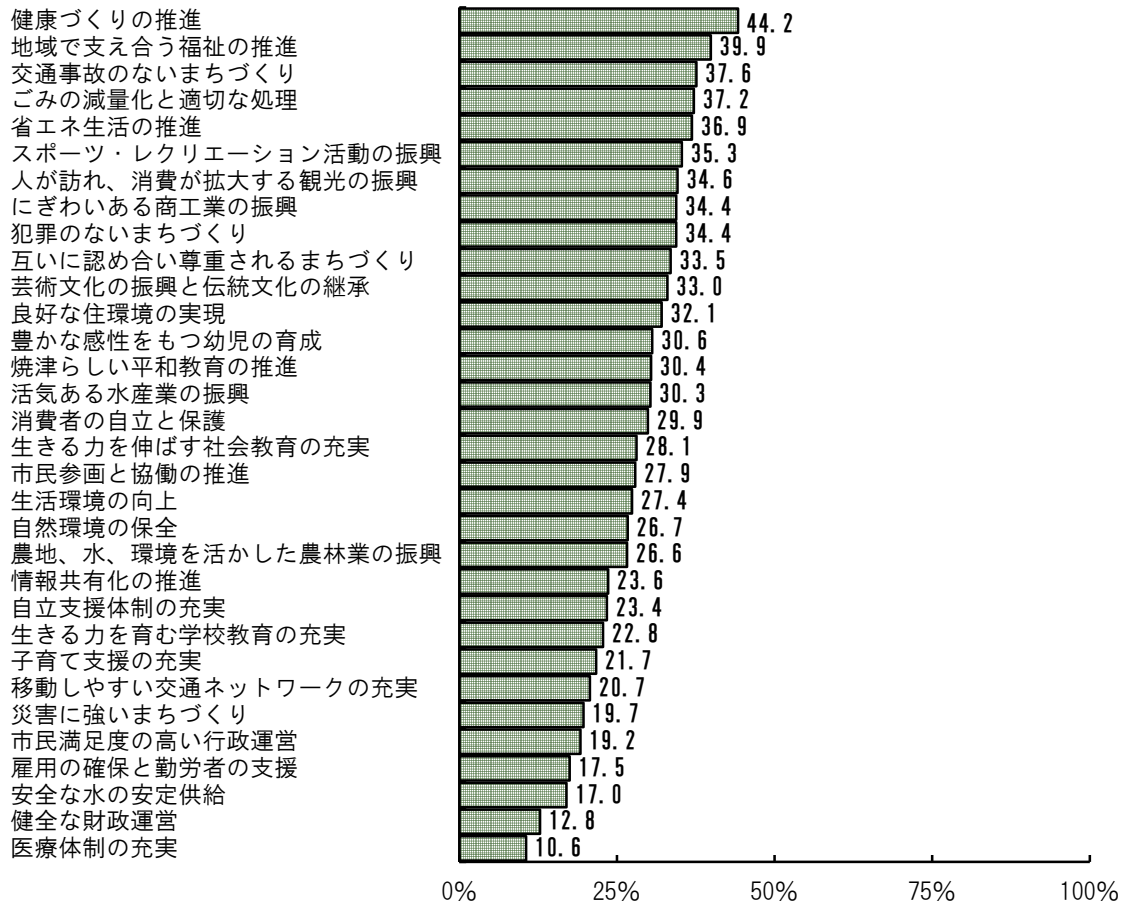
「民間や市民が主に取組み、行政（国・県・市）は支援や範囲を限定して取り組むべき」は、「健康づくりの推進」44.2%が最も多くなっている。

「税金を投入してやるべきでない」は、「スポーツ・レクリエーション活動の振興」21.9%が最も多くなっている。

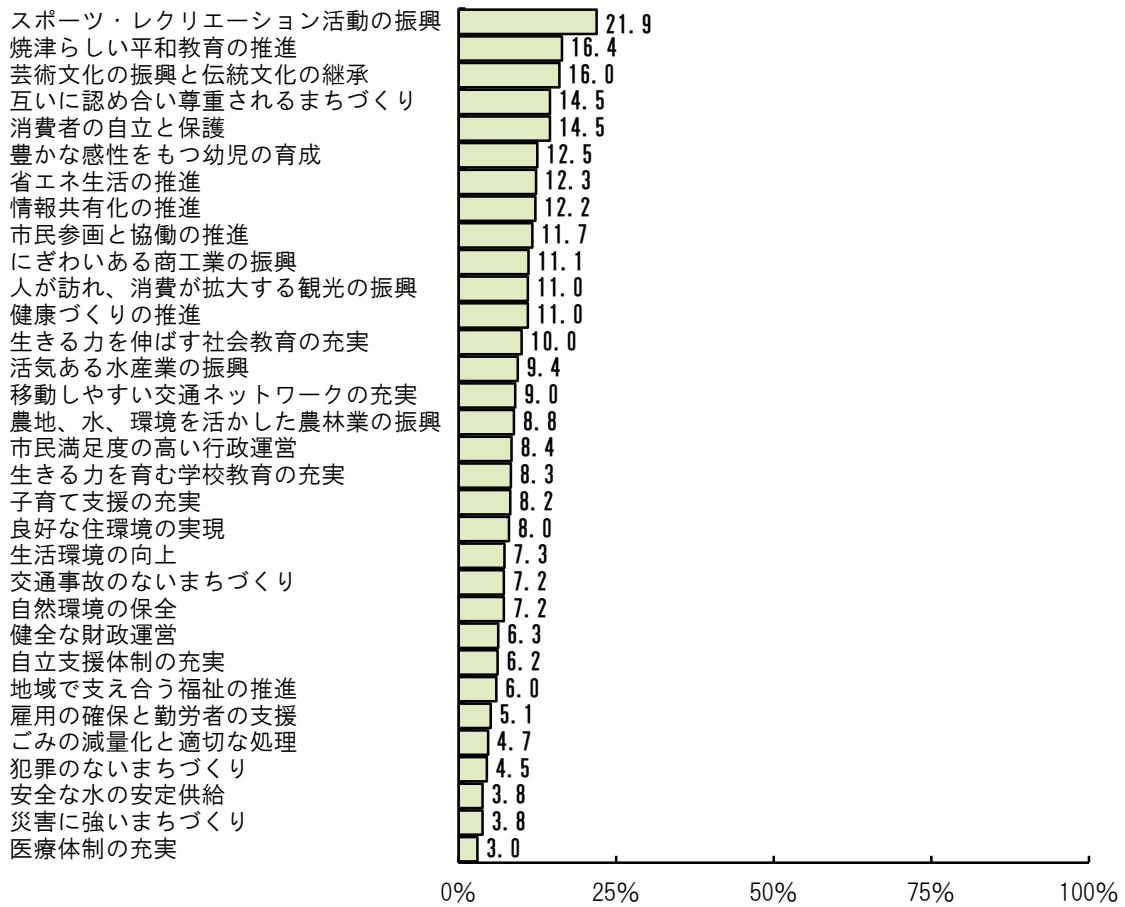
行政（国・県・市）が主に取組むべき（降順）



民間や市民が主に取組み、行政（国・県・市）は支援や範囲を限定して取組むべき（降順）



税金を投入してやるべきでない（降順）



## 第 3 章

# 自由意見



## 10代 (8件)

## 男性 (3)

- 自分はまだ高校生で働いてもないので「わからない」が多くなってしまいました。すみませんでした。
- 今まで市政に対して関心が薄かったので問73の答えが1、2共「わからない」が多くなってしまいました。多くの施策がそれぞれ重要だとは思いますが、優先順位をどのようにつけて良いのかが、わからないからです。私は焼津市民として焼津に愛着を持っていますが、活気や町おこしが今一步なのではと思っています。最近、藤枝市は駅南地域の定期的なイベントなどで、活気が出てきて地域おこしが上手くできているように感じています。焼津のいろいろな行事等を目にしますが、なかなか身近に感じられないのが現状です。今後は焼津の知名度が今以上に上り、活気が出て「元気な市」として全国にアピールができれば良いと思います。
- 区画整理は本当に必要なんですか。道路を整える前にもっと必要なことがあると思う。例えば、子育てのしやすいまちづくりなど、保育園を多くしたり等。

## 女性 (5)

- 大井川が焼津市と合併して大満足という意見をまだまだ耳にしません。大井川も取り残されることなく平等にしてほしいと願うばかりです。
- 学校からの帰りが遅くなると、外灯が少なく、暗いのもう少し増やしてほしいと思います。明るい道を帰ろうと思っても、車道・歩道ともに狭い所があるので自転車が走れる道がなく困ります。また、夜間にウォーキングなどで歩いている方がいるのですが、黒っぽい服を着ている方が多く、反射板などを着けている方は少ないのでぶつかりそうになります。夜間の散歩の際の反射板の着用などをもっと広めてほしいです。
- まだ成人してないので、よくわからないことが多かったです。
- ディスカバリーパーク焼津の「水夢館」の料金が高いです。藤枝の方が安いのでそのくらいにすればもっと利用者が増えると思います。アクアスやいづやフィットネスクラブは料金が高いし、お金ばかりかかっている必要がないと思います。税金を福祉施設に費やすなど、優先順位を考えた方がいいと思います。焼津のまちが大好きなのでよりよいまちになってもらいたいです。
- 朝の電車の本数を増やしてほしい。朝なのに3両で運行していて満員で苦しいです。

## 20代 (24件)

## 男性 (12)

- 全体的に施策名を読んだだけでは何をかわからないと感じた。私はやはり人とのつながりが一番大切だと思うので、その手助けになる行政の動きに期待しています。
- 組長になったから無理してでも人を集めるか、自分たちが出なくてはいけない地区の運動会をやるよりも、好きなスポーツが自然にできるような施設(場所)がある方が、よっぽど取り組みやすい。アクアスのような元気な人がいける施設よりも、リハビリのために使えるプールや老人の健康のために使われる方が、市民は望んでいるのでは。道路も少し直して終り、次の所へという風では何も変わらない。市に活気がほしいならさかなセンターを焼津港の方へもって行って人の流れを使ったら良いと思う。
- 施策を市民が自身のこととしてとらえ、目を向ける、参加するための広報、情報の伝達につとめていただきたい。
- 周辺の市町村に比べて、焼津市は元気というか活気がない。駅周辺から港までの道の整備と観光客が集まる環境を第一に考えてほしい。駅の周辺が寂しいのは焼津市ぐらいな気がします。「国保だより」、「みなさんの国民年金」、「広報やいづ」、「やいづ市議会だより」等のむだをなくしてほしい。パソコンなどのホームページに記載すれば十分。
- 子育て支援で、中学生まで医療補助があるのでそこは検討した方がよいと思う。むだに受診する人が多い気がする。
- ガラス張りの行政をお願いします。
- 焼津公民館2Fのふれあいホールを残してほしい。焼津市のやろうとしていることが市民には伝わっていない。小さな子どもを持つ親が、働きやすい焼津市にしてほしい。外国人労働者が多すぎる。
- 祭りのコースをもっと長くしてほしい。

- 問32までは「あなたの～ですか」の形なので答えるだけでもよいですが、政策に対する意見を求めているように思う。問33以降は、なぜそう考えるのか、理由は何かを選択式で問わないと、単に表層のみを調べていて、その理由が不明となり、行政の都合に合わせて使われるだけだ。問36で便利だという人がいるのか。不便なら解消するほど財政的支出ができるのか。問51は答える側の短期的感情に左右される可能性の高い質問だが、人権尊重と直結するのが妥当なのか。問52は、悪い言葉のレッテルを貼られている言葉だ。単に言葉を見れば「そう考えない」を選ぶが、他の背景を全く考慮しないまま5択で答えていいのだろうか。意味があるのだろうか。問73は仕方がないけれど項目が限定され、一つひとつの意味が大きくなって具体性がなくなる。何を指しているのか私と市の意図がずれる。答えた数値が統計処理したときにデータとなったら「意識」を表現できるのでしょうか。
- 施策No. 10「交通事故のないまちづくり」は交通事故。一旦停止が守れない車が多く、はっとすることが多い。高齢者はフラフラ道路に出てくるのが事故へつながる。また、渡るのか渡らないのかはつきりしなく、譲るにも譲りづらいことが多い。高齢者の集まる場所で、もっと講義をするべき。地域の人参加の交通安全運動(旗を持つてる人)をみると安全運転意識ができるため、良い活動であると感じる。No. 32「健全な財政運営」については、アンケート投稿を促すハガキは必要ではないと感じた。No. 31「市民満足度の高い行政運営」は、個人的には公務員は安定した収入があるということで、向上心をもっていない人がたまにいると思う。そういう方々には期待していませんが憤りを感じます。
- 焼津市にスケボーパークを作ってください(藤枝市の様に)バスケコートも隣接した方が良い。

## 女性 (12)

- もっとスポーツができる施設を増やしてほしい。温泉施設やジムなど焼津市に多くありますが、(アクアスやいづ、サンライフ焼津) 価格が高い、立地も悪く、使いやすい環境にないので、よく考えて建ててほしいです。
- バスの路線を増やしてほしいです。駅をもっとキレイに建て替えてほしいです。窓口もいつも混んでいて利用しにくい。島田駅もあんなに大きくキレイになったのだから焼津駅もそれくらいしてほしいです。駅は観光面でも重要なポイントになると思うので検討してほしいです。
- 藤枝のように駅をもっとバリアフリー化してほしいです。大型のショッピングモールやアウトレットなど人が集まるような施設を取り入れてほしい。今のままなら2市2町で合併した方が良かったのでは。
- 税金のむだ使いをしないようにしてください。
- 夜の治安が悪い。パトロールをしてもらいたい。
- 何もかもに税金を投入するのは本当にむだ。特に行政が施設を作っても、利用されなくなるのがオチで負になるばかり。新規にならがあるより、今あるものを大事にすべき。行政が考えるものは、本当に必要なものなのか今一度考えてください。あなたのお金じゃありません。
- 年令別人口分布について、逆三角形からつり鐘形に移行するための方策を創出して、国、県に先がけ、自分の市から変えてゆくように頑張してほしい。このままでは日本がだめになる。地方がしっかりしないとだめですね。子どもの出生率を高められるような政策をすばやく取組んでもらいたい。安心して結婚、出産ができません。
- 0歳の子どもがいます。子どもが安心して、親が安心して生活ができればうれしいです。施策No. 7「良好な住環境の実現」、24「生活環境の向上」、30「市民参画と協働の推進」について、私自身も目指して生活したいと思います。子どもがお昼寝しやすいように、騒音振動はできることならなくなってほしいです。28「互いに認め合い尊重されるまちづくり」、29「情報共有化の推進」、しっかりと目指してほしいと思います。認め合いや対等な立場というのは、大事なことだと思います。
- 経過報告がなされていない。失敗はつきもの。反省し変更すれば。税は常に「明朗」を望む。
- 焼津市になって疑問に思う点がいくつもある。どこまでも焼津優位なのですね。
- 焼津市内にも路上喫煙禁止区域を設けてください。毎日の通勤時のバス待ちの時間、焼津駅のロータリーはとても臭いです。市役所、市立病院、文化センター施設内だけでなく、敷地内禁煙を。子どもの利用する公園も禁煙にしてください。WHOの喫煙に関する事項を確認してください。焼津市を良い街にしてください。
- 税金のむだ使いとして、市議県議の人数を少なくし、ボランティアに近い形として、日給制にしたらどうか。もう少しやる気が出てくると思う。※焼津、藤枝、市役所職員の対応が悪い。教育ができていない。勉強不足。

## 30代 (46件)

## 男性 (21)

- 現在副業で、ダイエット関連の仕事をしています。ダイエット教室を開いて健康促進を図っているのですが公民館など場所を借りたいのですが、営利目的となるものは、貸せないと断られてしまいます。市民の方を思ってしているのですが、なかなか場所を借りるのに、焼津市は大変苦勞します。ですので静岡市で行っています。教室を開くことにより生徒さんの成果も出ており、こういうことを積極的に行うことは良いことだと思いますので、身近にある公民館などを快く貸していただけたらと思います。
- 市立総合病院の医師不足は市民にとって、生活していく上で、とても大きな不安要素です。それと、病院の紹介状がなければ、市立総合病院でみてもらえないのは困る。大きな病気の場合、小さな病院では発見できず、処置が遅れて手遅れになる。子育て中の母親が仕事をすると保育園がない。公園が少ない。特に大富地区がない。産婦人科が少ない。少子化対策というけれど、安心して子どもが産めなければ、子どもを作ろうとは思わない。
- 焼津の水産業の発展と、焼津を訪れる人が多くなるようにしてほしい。活気のあるまちになるようによろしくお願いします。
- 施策No.7「良好な住環境の実現」について、区画整理に時間がかかりすぎる。No.30「市民参画と協働の推進」について、市が市民の声に対して積極的に、そしてすぐに行動するか疑問。
- 観光開発。海を利用したレジャーができるとよいと思う。クルーズなど。
- 住民税が高すぎる。
- 焼津＝魚のイメージが古くさい。アクアスやいづなんぞしょーもないもの建ててないで、市民病院のひとつでも建てた方がまだいい。改装して病院にしてくれ。市立病院はスタッフの手際がいいが、それでも人手が足りない。末端の人間がいつも苦勞する。待ち合い所の高齢者の方が非常に気の毒でならない。焼津警察署の対応は他の警察署に比べてまだまだな所がある。「しっかり仕事しろ」って感じがある。
- 子どもを安心して成長させられるまちづくり(産科の充実・教育)。商業地区の整備。
- 子育てのしやすい環境づくり(医療、保育等)。これからの子どもたちが住みやすく、幸せに生活できる環境づくり(防犯、教育等)。老人の生活の保障(医療等)。以上のような点についてぜひ充実させてください。よろしくお願いします。
- 公園を増やしてほしい。(駐車場付き、トイレ、オムツ台を付ける。)公民館の子どもが遊べる場所に保育士をつける。(トイレにも行けないからその間だけでも見てもらいたい。)子どもの予防接種の補助が無料にしてほしい。(おたふく、水ぼうそう等)幼稚園の月額を下げてもらいたい。(市立は安い、バスはないし、その程度の教育しかない。ひどい所は、ただ預かるだけだと聞いた。)産科の充実(子どもを産みたいのに産めない。)景気回復(子どもがほしいが給料が少なく、2人目をあきらめないといけない。)ミュージコで子ども用(アニメ)映画の上映をもっとしてほしい。大井川町と合併したが、あまり大井川のことは知らない。もっと焼津市と大井川町の交流の場所や情報がほしい。焼津図書館の映画は見れるのはうれしいが映像がきたないので、子どもに見せたいが目が悪くなりそう。
- フリーマーケット等のイベントをもっと大々的にやるべき。イベントとずらしてやるとか、意味不明なことをせず、同時開発すべき問題点は早めに洗い流すべき。
- どうせ合併するなら、志太2市2町で合併すればよかったのに。元大井川町民の全ての人が、計画的な署名にだまされた。(名前と住所を記入するものを回覧版でまわしたら、誰でも記入する以外の方法がない。)大井川にとっていっさい得がない。結果的な増税は納得できない。
- 何でもかんでも、市や行政をお願いしたい気持はありますが、『今、一番必要なもの』を見定めて、確実かつ長持ちする(長つづきする)施策をしていただきたいと思います。
- 漁業のまちのため、魚のにおいが強い(特に雨の日)悪臭だと思われる。
- 過去の実績など関係なく、ゼロベースで予算を組んでください。
- 市内の幹線道路(都市計画道路)の予定(計画)が市民にわかっていないと感じますが、もう少しPRして下さった方がよいと思います。
- 収入の内、住宅と車が安く済めば、かなり他の方にもお金が使える。衣食住の他にももっと、お金を使うことができるような家計が理想です。
- エコを推進するなら、市内のバスを多くし無料化してほしい。それなら市税を増やしても構わない。今の市税は何に使われているのか、細かく伝わらないため、払いたくない。

- 市が管理している土地(住宅用)の価格をもっと下げてほしい。→住宅建築が進むと経済効果が大きいため。
- 既婚、未婚の欄がない。野外スポーツにサーフィンがない。アンケートをとっても、桜の木を切り取ってしまう行政なのでこのアンケートもポーズかな。バーコードは不要、何のため。記入者を特定するため。
- 焼津でとれるもの、作っているものをもっと他の市町村、県にアピールすることによって経済活性。自然が多くてこれを健康面でも、イベントなどでも活用、重要視すべきだと思います。

## 女性 (25)

- 市民カレンダーの写真いらない。出産届を出す時にいただくお祝品、もう少しなんとかならないか。あのデザイン、質、古くさい。もったいないのでなくても良い。みなさん使っていますか。
- 元小浜の海、浜に入ることができないのはどうしてでしょうか。海が個人の物になっています。どうにかありませんか。
- 本当にむだな税金は使わないでほしい。お金がないのに、それ以上のことをやり、将来的に税金を上げられても困る。できる範囲で、できることだけやってください。みなさんで協力して、焼津市を盛り立ててください。
- HPや広報誌など、しっかり見る機会がなかったので、今回のアンケートで知ったことが多くありました。ボランティア活動も含めて、地域活動も前向きに取り組んでいきたいので、人を動かすような活動はもっと大げさにアピールしてもよいと思います。我が家にも高齢であまり動きがとれない祖母がいるので、私自身、地域交流の必要性が必須だと感じたので、市の活動をもっともっとアピールして、みんなが協力し、支えあう焼津市を目指して頂きたいです。
- 老人・子どもの居場所づくり。祝日、夜に不規則に働く親を持つ子どもは誰が見てくれるのか。祖父母がいなくてもシングルマザーが働ける社会に。
- 焼津市民のためだけではなく、新たに焼津市に訪れた方に対しても平等にやさしい町であって頂きたいと思っています。よろしく願いいたします。
- 我が家には、知的障がい児がいます。うちの子ども以外の子どもが利用できる児童デイサービスや、学童を早急につくってください。焼津市内には他の市町村よりも多くの肢体・知的障がい児がおり、焼津市内に利用できる障がい児・者のための施設や、遊べる場所が非常に少なく困っています。藤枝特別支援学校に通学している子どもは、藤枝より焼津の子が多いのです。“地域の子は地域・その市でめんどうを見る”のが当たり前だと思います。もっと福祉(老人ばかりでなく)にお金を使うべきです。私のまわりの母親たちも焼津市は子育てしにくい市だと言っています。
- 駅の周りが寂しすぎるので、(身近で言えば藤枝駅前のような)賑やかさがほしいと思いました。雇用、地域交流を充実させてほしいと思いました。焼津ブランドの広報活動を活発にして観光客が多く訪れる街になるといいなと思いました。
- いまいちこの市がどういう方向性で活性したいのか良くわからないんです。
- ごみの処理について、指示に基づいて分別をしていますが、本当にリサイクルされているのでしょうか。プラゴミは結局燃やしていると聞いたことがあります。どれくらいリサイクルがされているかわかるようになるといいです。
- 結婚し他県より居住したもので、あまり理解していませんが、このようなアンケートなど住みよいまちづくり、向上の活動を感じ、感謝しています。今回策定に対してではありませんが、町内に入りましたが、個人情報に関係もあるためか、町内の家族構成、電話番号も知ることなくあいさつをかわす程度のつき合いを寂しく思います。又、区画整理内にいますが、どのような事業状況かなど分からずいます。情報源は月2回の広報しかなく(知らず)です。仕事をしています保育園に入れず(1歳児)託児所にいます。待機中。どのような進行状況かも情報がほしいです。
- 犬の飼い方、フンの始末、散歩のマナーなど犬ではなく人間を教育してほしい。歩道は全部禁煙にしてほしい。スーパーの入口の灰皿もやめてほしい。
- 焼津市と合併して、結局保育料とか、元々高かった焼津市と同じ金額になるのは、やっぱり嫌だ。大井川町は焼津市と合併して何がプラスになったのか具体的に見たい。プラスになったと実感する機会がない。
- 子どもたちが安全に安心して暮らせる市であることを願います。
- 水道料金をカード払いOKにしてほしい。学童は小学校内で実施してほしい。学校外だと高学年はいいが、低学年は心配です。送ってくれるなら安心ですが。
- アンケートに関係ないのですが、焼津市文化センターはすばらしいと思います。

- 防災の前日は土曜日であっても広報等で呼びかけをした方がよいと思います。古紙回収は月1程度に減らす。(役員の負担が大きくて大変)
- 主旨と外れるが、市立のリサイクルステーションでうめ立て廃棄物の回収も行ってほしい。市街地中心部の一方通行の多さには困ります。一通を思うだけで足が遠のきます。
- 赤ちゃんがいるため、ベビーカーでの移動が多いのですが、通りにくい歩道が多いと感じます。ベビーカー、車いす等が通行しやすい道路の整備をお願いします。
- 母子家庭で障がい児を育てています。今は祖母が健在なので協力をお願いしながら、何とか働きながら生活できています。ただ、学童(放課後)が本当に困ります。母子家庭の健常児は毎日、学童に通え、金額も補助されていますよね。障がい児は、何でこんなに優遇されないのですか。母子家庭+障がい児育てている、大変ですよ。お金も優遇されず、週1~2回の学童。こんなんでいいのでしょうか。早急な対応をお願いしたいです。お金がある家はヘルパーに頼んだりもできると思いますが。私の意見が流されないようにお願いします。市立病院の院内禁煙はいいですが、その周辺で喫煙している職員たち。みっともないので、やめてください。禁煙なら禁煙で徹底しましょう。
- 雇用に関しては、障がいのある人も安心して働けるような仕組みをつくっていただきたいと思えます。これからは、やはり高齢者の暮らしについて気になります。近所でもひとりぐらしをしているお年寄りが多くなってきています。その方たちも安心して暮らしていただけるような地域の力が大切だと感じています。
- 大富地区に公園を作ってほしいです。今はよく清見田公園まで行きます。子どもが安心して遊べる場所が遠く、また少ないです。子どもが外で遊ぶ環境が少ないと思います。個人の健康診断、会社で行う方も多くいますが、主婦はそうではありません。受けようと思っても金額が高く、なかなか受けるまでいきません。個人で受ける方が受けやすくしてほしいです。
- 質問の回答になるのか難しいことはわかりませんが、周辺の市が魅力的に発展しているように見えているのに、焼津市にそれが見えてこないのが残念です。周辺の市によく買い物に出かけることが多いです。必要があるからです。焼津でも充実した買い物ができるようになってほしい。お店が点在していて、一店舗一店舗、車でまわらなくてはいけないのも不便。また、私たち生活の中で家計のやりくりがありますが、入ってくる収入の中でむだを省いたり、工夫したり考えながら行きます。税金を上げることで解決しようとする前にまず、むだがないか、見直すところはないかどうか考えて、やりくりできるように工夫して取り組んでもらいたいです。
- アクアスやいづの赤字はどうかにならないのか。焼津市民にとって便利、利用したいものを作ってほしい。赤字のままというのは困る。
- 期限に間に合わず申し訳ありませんでしたが、12月の忙しい時期に兼業主婦に有無を言わず、時間のかかるアンケートを送りつけるのは少し思いやりに欠けると思えます。せめて期限がお正月明けとかにはできなかつたのですか。

## 40代 (47件)

## 男性 (22)

- 路線バスの本数が少ない。運転間隔が長い。一色和田浜線が繋がっているのは歓迎しない。元の方が良い。終車の時間が早すぎる。時間帯によってはJRとの接続時間がない場合もある。安全のために信号をつけるのはわかるが、信号場所によっては感應式にしてほしい。防災センターの前の道ビック富士の所、その次のホンダの所、次の桜井資源の所、和田の志太海岸線の交差点、車も来ないのに時間で変わるので、車の流れが悪くなる。それと大富三和のバイパスの所の信号機の所交差点付近のみ通行区分を大島の方からの上り線交差点付近に左折専用レーンを、車3~4台分位つくってあげれば慢性的渋滞は改善できると思います。バイパスの右折の矢印が出た時点で、交差する方の左折の矢印の信号が出れば必ず車の流れが良くなると思います。
- 市外から人が集まるまちづくり、海沿いの土地の有効活用、清水区にあるドリームプラザのような商業施設、また福岡の海沿いのショッピングモールのようなもの。せっかく山、川、海などの自然が豊かなのでそれらを利用したイベントなど。大崩海岸の道路を利用した、自転車のトライアスロンなど、富士山も見える絶景の中、観客を入れてミニツールド・フランスなど(自転車人口も多いので全国からエントリーがあるかも)。市の中心部の商業の空洞化。チェーン店が撤退する中、もう一度地元の商店に頑張ってもらいたい。ひとつの建物の中に地元の商店がいくつも入ってひとつのショッピングモールをつくる。もう一度地域の絆を取り戻したい。どの業種もそうだが、外部からチェーン店が入ってきて、地元を荒らして撤退していく。安易に参入させるのもどうかと思う。

- 他の行政区と同じような方向性ではなく、焼津独特の特區を目指すべきではないか。（例、税金については住民税は下げるが固定資産税は上げる。深層水についても他県に遅れている。）教育に力を入れるとよりよい人材が集まると思う。（市内企業とタイアップして奨学金を設立し、学生を育てる。）水産業だけでなく、旧大井川町（土地もあり水も出る）を活用したまちづくりが発展のかぎと考える。
- 地域により土地の固定資産税が高い（田んぼが宅地並み）をぜひ見直してほしい。今後、固定資産税を払えず滞納（生活でいっぱい）の人が増加すると思う。
- 急に病気になった時、どこの病院に入院するかわからない状態は、とても不安です。以前のように全診療科が復活してほしいです（焼津市立病院）。用事があって市役所（焼津）に行くと、いつ崩れるのか。と心配。（大井川と比べると）老朽化しているなら、建て直しをしてほしい。（仮役所は焼津公民館下）
- 具体的に何をどうするのか知りたい。その結果の成果を教えてください。
- 教育・医療に関する施策については十分に予算を組み、現場の生の声をしっかりと聞き入れ、早急を実現していただきたいと思います。
- スマートインターの具体的な運用計画（測量から完成予定等）を早く地域住民に伝えてほしい。
- 住宅の前の道を舗装するのに、補助金の申請をしようと言ったところ、条件を満たしているのに、測量に来たまま、何の連絡もなく申請さえもできないでいる。どういうことか。
- 私は元大井川町住民です。町民根性がぬげず、一生焼津市民にはなれないでしょう。それではダメなことも理解していますが、どうしようもないことです。せめて次の世代、息子たちには住んで良かったと思える町にしてください。
- 今後の高齢者人口と労働人口の比率を丁寧かつ悲観的に見積もって今やるべきこと、やるべきでないことを「断捨離」でハッキリと決断し、未来を担う人たちに生き生きと活力のある生活ができる基盤を築いて行きたい。みんなで頑張りましょう。
- アクアスやいづのような、計画の甘い事業を今後計画実行しないようにしていただきたい。つくったら終わりではない、経営を継続できなければ意味がない。倒産しても計画した担当者や管理者の罰はなく、民間事業では考えられない甘さがあると思います。今後のより良い税金の使い方をお願いいたします。
- これにあった意見かどうかは分かりませんが、一言意見として。水産のまち、焼津は「過去の産物、遺物」です。新しい焼津のまちづくりを市長と共に進めていかなければいけません。水産にすぎり付くのはもう終わりにしましょう。
- 焼津市はお金がないとのことなので、削る所はしっかり削って、税金を本当に優先すべきことに利用した方が良く思う。あれもこれもは無理だと思う。市民税も減らしてもらいたい。国保税も以前払ったとき、高くて生活が追い詰められたため。（家庭が崩壊しそうだった）目の前の生活が優先です。ある程度維持ができていた政策に対しては、現状維持、又は多少縮小しても、我慢すべきだと思う。みんな生活レベルが同レベルではないため。（今がなくて先は考えられない。）
- 高齢者社会になっていくことへの支援・政策。病院などの充実。対応できる料がないなど、医師不足など。
- 市が発送する郵便物が多い。同じような内容のものでも何回もくる。むだである。すべて市民の税金だからといって安易に発送すればいいという考えがあれば、改めてもらいたい。例えば、選挙入場券はひとり一枚ずつ郵送されますが、他の市は一枚で世帯人数分あります。なぜ市によって違うのでしょうか。貴重な税金です。しっかり市民に還元してもらいたい。
- 全体的に多いと思うが、私の家庭でも子どもを保育園へ入れて、夫婦共働き。認定保育園で年収によって保育料が違うが、その料金体制だとパートタイマーの安賃金のため、その月に子どもが熱などを出し休んだりすると、収入より保育料の方が高いなどという月も何回かあった。何もない月でも賃金から保育料を差し引いても、1～2万円程度残るにすぎない。料金体制も以前とは変わってきてはいるが「家計を助けてもらうために嫁さんに働いてもらっているのに、現実実際は何なの」と思う。保育料を払うために働きに行っている。入園する際、福祉事務所に手続きや相談に行ったときも、「福祉」なんて言っているので「さぞかし親切な人なんだろう」なんて思っていたら大間違いで、マニュアル通り。まるで人事で「遠まわしに死ねと言っているんだね。」と私は言っていました。福祉とは名ばかりで非人道的でありにも事務仕事。老人福祉には力を入れているようだが、焼津は子どもに対して本当に冷たいよね。大井川町と合併して保育料が変わることを期待していたけど、ほとんど変わらなかった。実際どのような料金体制なのか知らないが、焼津と大井川の二本立ての料金体制になってことはないですよね。

- 市職員の中に勘違いしている者がいる。
- 大井川地区なんですが、暗くなったとき、外灯で明るい所は明るい、暗い所が沢山あるので、子どもの帰り道ぐらいは明るくしてもらいたと思います。
- 大井川と焼津と合併して良かったと思えるようにしてほしい。今ではメリットが感じられず、色々な面でデメリットの方が多すぎる。
- 循環型社会の推進。生ごみ→肥料→米、野菜→給食→生ごみ…
- 小学生から年寄まで理解できる施策を願いたい。グレーな言葉の表現(あいまいや、どちらとでも解釈できる文言)を少なくしていただきたい。

## 女性 (25)

- 大井川地区はスーパーが少なく、駅が遠い。自治会の役や行事ばかり多くてとてもめんどろ。本当に住みにくい。子どもには“ここに残れ”とは言いたくない。自分も歳をとったらここじゃあ暮らせないと思う。
- 税金を投入することなく地域の人たちの協力で住みよい市にできたらいいと思います。税金を使うなら市民に平等な価値ある物に使用してほしいと思います。
- 小さな子どもがいる女性が働きやすい環境を作してほしいと思います。道幅の狭い道が非常に多く、車の運転がしづらかったり、マナーの悪いドライバーも他の町に比べて多いと感じています。町全体を活性化させて、元気のよい焼津市を作っていくのを期待しています。
- 子ども手当や母子手当等、振り込みの時に何の入金かわかる様にしてほしい。ひとり親への援助をあつくしてほしい。
- 働きたい人に十分に雇用があることを望みます。各人が希望を持って生きていけるようになると思います。
- 焼津駅は本当に使いにくい。リニューアルと駅周辺の寂しさ。歩道はでこぼこしているので、自転車で通りにくく歩道を走ることに。税金が高い割に、中途半端な感じの道路工事や、医療面の充実が図れていない。「焼津を元気に」という声が民間からの方が強く感じる。学童保育の充実を図ってほしい。バスが使いにくい。
- 行政に携わる方々のご苦労には感謝しています。市民が行政サービスには税金負担が必要なことをしっかりと理解していくことも必要だと思います。住みやすく文化的な水準も保った生活を送っていきたいです。
- 新聞をとっていないので、広報については全く情報が入らない。最近、そのような家庭もあると思うので、インターネットや、配布以外での情報活動を考えることも必要かと思う。将来(10年~20年後)も、今と同様の行政サービスが受けられるようにしてほしいが、もっと民間のサービスを参考にしてほしい。(まだまだレベルは低すぎる)いろいろ策定していても湯水のように税金を使うのではなく、限りある資源として税金を使ってほしい。いつまでも「親方日の丸」意識でいてはこの焼津も、いつ夕張市のようになるかと心配になる。安心こそ一番のおごりだと意識して施策を策定してほしい。
- 発達障がいを持つ子の母です。アスペルガー、LDなどの人たちが、少しでも安心して学べ、自立にむけて就労ができるよう、よろしく願います。世の中の偏見も多いのです。本人たちはとても頑張っているのですが、みんなと一緒にすることはできないのです。少しでもみなさんの理解とより良い環境があればと思います。よろしく願います。
- 以前にも参加させて頂きましたが、夜間、外灯が少ないことをお願いしましたが、何も改善されていません。女性や子ども、市民が安全安心して暮らしていただけるようにして頂きたいです。
- 高柳清掃工場から発生する「けむりと臭気」に対して毎日観測して、毎日災害用の放送(行方不明の捜索等に使われているもの)で風向きによる流れ方等を知らせてほしい。散歩に行こうと外に出てみて、空気を吸うと外に出るのをやめようと思うことがある。あの工場の移転を真剣に考えてほしい。
- 大井川地区に居住しておりますが、アクアスの問題等、財政的な課題が明確にされず、合併が推進されたことに対し、強い不信感を抱いております。市民サービスなどすりあわせの仕事、焼津に合わせることになり、施設の使用料など大きな負担を感じるようになっていく保護者が多い。
- 税金が高すぎる。今の所は支払いできているが、大学生(市立)、高校生の養育費の捻出が難しくなっている。子ども手当の補助がない分、授業料が減ったとのことであるが、実感がわかない。就職難であり、将来の子どもたちの暮らしも心配している。
- 住みやすい焼津市作りをお願いいたします。

- 町内にいる野良猫(10匹以上)のことをお願いいたします。困ってます。
- 夜間、市立病院に救急でかかると約1万円かかります。藤枝の救急センターに行っても医師が一人だけ。満足な診察を受けることができませんでした。もっと救急医療に対してのサービスの向上を願います。アクアスやいづの運営について。赤字の穴埋めに使われているのでしたら残念です。利益がしっかりとれる民間企業に経営してもらってはいかがでしょうか。優秀な企業が現れるといいのですが。
- わからないというか、勉強不足というか、知らない言葉もたくさん出てきて、知らないことがたくさんあるんだと実感しました。焼津市は住みやすいのでもっと住みやすくなってほしいと思います。
- 医療。高齢者に対する市立病院の対応(一部の方)残念でした。
- 大富小学校前の道路は、バスも通るのに幅が狭くて非常に危険だと思います。何とかしてください。
- 少しでも早く新しい橋(吉田町へ行く橋)の開通をしてほしい。150号線がスムーズに流れないし、なぜ開通しないのか。いつ開通予定なのか広報で教えてほしい。
- 現在小柳津地区に住んでおります。ごみの焼却場が長年、藤枝市高柳で操業されていて、近隣に住む者として非常に強い不安があります。移転の話も延長という形で先延ばしされています。早い移転を心から望んでおります。
- スポーツ、運動等、推進することは良いことだと思いますが、地域交流スポーツ祭などは負担となっている人たちもいるので、好きな方やできる方でやっていただきたいものです。
- 未来のビジョンがよくわからないまま、施策について意見を求められても正直、困りました。“焼津市”がどうなってほしいのか、という個人的な意見だけで考えると、施策そのものがズレています。安全、豊かなど、焼津に来て13年ほどになります但未だ、差別的な思いをさせられたり、男女平等とはとても言えない現場を目にし、残念な気持ちになります。今回のアンケートは、どのように活かされるのか。それも正直疑問です。パフォーマンスではなくちゃんと活かしてくださることを切に願います。
- とりまとめない文になり、又、今回の策定等に全く関係ないことかもしれませんが書かせていただきました。母子家庭の手当を受けながら、内縁の夫を住まわしている家庭があります。書類上だけで手当がもらえ、本当に困っている方たちには税金がまわらず、楽してお金をもらっているのには納得がいきません。私は不妊治療をしています。2回の市の助成金、大変助かりました。ありがとうございました。しかし、静岡の病院で1回50万円程かかります。とても回数治療できるものではありません。経済的、精神的にとっても苦しく大変です。島田市では全額負担と新聞記事を見たときには、夫と島田に住みたいね。と、焼津市はどのようにお考えですか。私はひとり子どもを授かることができ、又、私が高齢で今後治療しても成功することができないと思っているので、治療を諦めざるをえませんが、これからの方たちのためにも子ども手当の充実も大切ですが、産みたくても産めない人たちの経済的負担に少しでも回してあげてほしいと思っています。私たちの生活は、経済的にはとても大変ですが、子どもの成長を楽しみに、子どもがいるからできること、豊さ等感じています。虐待も多いと思いますが、子どもが宝物と思って育てている家庭が多いと思います。子どもがほしいと願っている人たちの負担を少しでも軽く。不妊はストレスが大きいと言われていいます。少しでも軽くなればいいなと思っています。
- 介護をしている家族の悩みごとを気軽に相談できる場所をつくってほしい。子宮がんの予防の補助は中学生に限定せず、未成年の希望者ができるようにしてほしい。

## 50代 (43件)

### 男性 (23)

- 各地区で、市長との意見交換会をこれからも続けてほしいと思います。市長へ、お体に気をつけて市民のために頑張ってください。
- アンケートの回答を市政に反映してください。
- 障がい者が心豊かに暮らせる施策の推進をお願いしたいと考えます。
- 道路が悪い。市のバスが通っているのにすれちがいのできない場所がある。(水産加工センター線)
- 高齢社会に向けて、安心して暮らせる支援体制の確立と実施を期待します。
- あまり多すぎてつかれました。もっと聞きたいことの項目を少なくして行ってください。一度何もしない状態にして何を一番やらなければいけないのか。何が大切なのかを話す場を作ることだと思います。

- 市役所庁舎の老朽化を感じます。市役所駐車場を狭く感じます。市役所建替え・移転を長期的視野に立って検討していただきたい。以前は現在の保健センターに予定であったと聞きました。市役所は市の中心的役割を持っていますので、移転も含め検討頂きたい。
- 東益津に公園を。東益津以外には立派な公園があるのでどうして。
- 市立病院を10年、20年前の医療体制にしてください。(市の財政を投入してでも)アクアスやいづは諦めた方が良くと思います。清水市長には期待しています。
- 第5次総合計画も大切でしょうけれど、様々なクライシスに直面したときのことを考えていますか。自然災害のみならず、細菌汚染、放射能汚染等々。阪神大震災のときは、まったく危機管理マニュアルは役に立ちませんでした。市民生活をより快適にするためにはお金を使うのもよいと思いますが、やはり想像しうるクライシスを研究し、具体的な準備をすることにお金を使ってください。もし浜岡原発に大事故が発生したらどうするのでしょうか。また新幹線、JR、バイパスが集中する時頃に何らかの重大な災害が発生したらどうするのですか。目先のサービスより100年に一度の巨大な事故に備えてください。
- 市の職員の数を減らし、税金のむだ使いを減らしてその分を市民に還元すべき。市の職員は必要でない人間が多すぎる。
- 子育て支援の充実では、保育所の設置をお願いしたい。各地域で支えあう福祉の推進では、特別養護老人ホームの設置をお願いしたい。
- 医療体制(市立病院)の充実を図る必要があると考えている。
- 施策名では内容がよくわからない。
- アクアスやいづ、ディスカバリーパーク焼津は不要。雇用の拡大重視すべき。
- アクアスやいづを他市が運営している、温泉施設に改築した方が利用者が増加すると思う。
- このアンケートの意見に対して、むだにしないで行政に活かしてほしい。市民と行政の距離を身近なものにしてほしい。
- 毎年夏に、コウモリの糞害に悩まされています(4月~10月頃)。年々数が増えているようです。パリーミキ裏側の排水溝(道路下)に生息していると考えられます。一度調査し、対策をお願いします。
- 期待はしていません。
- こうしたアンケートをよい方向につなげてもらいたい。
- 箱物の企画、建設はやめてください。
- アクアスやいづは市民の利用も限られており、市のお金をたくさん使って、市民に益することがない大失敗の事業ではなかったかと考えています。私たち素人が考えても、成功しないだろうと思う事業をなぜ行ったのか、未だに疑問です。(前市長の折の事業と承知していますが)今回の施策という訳ではないでしょうか。
- 地域社会を良くしていくために、活動を推進するために参加する活動内容や、方法をもっと多くすることで、意識の高まりや理解が増すように思います。

## 女性 (19)

- 民間は厳しいからすごく努力しているのに市の職員は全然何も努力をしていないのはなぜ。人の税金で動いているからなんでしょうね。反省すべきですよ。福祉庁舎が移動すると噂で聞きましたが同じ庁舎で全てのことができない役所って他の市でもあるんでしょうか。特に住民票とってわざわざ福祉の別の所に行かせるなんて弱者をバカにしていると思う。職員の人は仕事中に住民票をとったりできるから市民の不便さがわからないと思う。市長さん、もっと職員の教育してください。職員の方の上から目線の態度、すごく嫌です。職員以外はみんなバカにしている様な態度を何回もされ、いつも市役所に行くの不愉快になる。なんとかならないでしょうか市長さん。
- 去年亡くなった義母を介護していたとき、往診してくれる医師がなかなか見つからなくて困った。十数人の医師にTELしてやっとひとり見つかった。自宅介護をすすめるのであれば、そちらの政策もお願いしたい。市街化調整区域であっても下水道の整備をお願いしたい。(法律的に無理なのか。)
- 子ども手当から給食費等天引きして支給すべきでは。市立病院での未納者リストを公開すべきでは。もっと積極的に未納者に対してアプローチして市の職員全体で集金にあたるべきだと思う。そして医師を十分に確保してほしい。必要な医療を安心して受けられるようにしてほしい。
- 自立支援体制の充実とは実際にどのようなことを実施するのか。孤立しやすいひとりぐらしの老人のケアを考えてほしい。(障がいのある方はもちろんだが、健康な方の心のケア、話し相手など)デイケアセンターに任せる以外の方法はないのか。拒否される方もいると思うので。

- 広報や回覧版等、紙であふれている。新聞折り込みで配布される広報などは、市外にも配達され、むだである。自治体単位で配布した方がむだにならないし、月1程度でも十分と思われるが、どうでしょうか。毎月10日に行われる立哨は、朝の貴重な時間1時間も道路に立たされ、協力しているが、何の効果があるか理解できない。（通学路でもないため）狭い道に大勢の人が立っていればそれこそ車の邪魔になる。
- 高齢化が進み、施設の増築を希望します。国は子どもばかり目を向けていますが、高齢者も、おむつ代、施設代と、子ども以上にお金が出ます。少しの年金で、それ以上に施設代を払っている家族は、大勢いると思います。もう少しお年寄りに負担のかからない生活を望んでいます。
- 私の周辺には、小泉八雲館やアクアスやいづを利用する人はいません。箱物等は一切つくりたくないです。人通りが少ない歩道がやたらと広く取られていることに疑問を感じます。市民の血税であるという意識を強く持ってほしい。
- 小土（ヒバリヤ近く）から駅や病院に行くバスを出してほしい。近くにバス停がない（学校やお店はたくさんあるのに）。花火はたくさんなるが、どこで何のイベントをやっているのかわからず知りたい。（お祭りや、小さいいろんなイベント等）特に、引っ越してきた人はわからない。市内で今日、こんな所で、こんなもおしがあります。との情報が広報にのると便利。町を知るきっかけにもなる。
- 問73は全体によくわかりませんでした。
- むだな箱物は作らないこと。介護サービスの充実→もっとサービスを受けやすく、又はわかりやすくしてほしい。
- 問73の○は、そう簡単につけられません。困りました。
- 市役所が何でもやってくれた時代は過去のものとなり、自助・共存の時代と認識しています。市役所にはお金も人も余裕がないとわかっています。だからこそ、市民の有志による活動や活動団体・市民ボランティアによる活動や団体を大切にしてほしい。市民協働の推進に行政が積極的に関わってほしいと思います。子育て支援サービス充実度で、そのまちのお母さんの幸福度が決まってくるように思います。地域の主任児童委員さんや家庭教育ネットワークさんは女性が多いので、委員を中心として、保健センターの保健師さんや子育て支援担当職員さんが一緒に動けるような活動が始まるといいかなと思います。地域のあたたかな目や声かけが虐待を予防すると思います。静岡新聞の掲載記事を見ても、焼津市の記事が少なくとても残念です。焼津市の記事が少ないのはなぜですか。広報も読みごたえがなく、お知らせ版としか思えません。市民の中には、素晴らしい能力や技術を有し、素晴らしい地域貢献の活動をしている方も多くいらっしゃいます。市役所の方は、そういう方をひとりでも多く探し、その活動に光をあて、広く市民にお知らせする役割があると思います。シティーセールスとは「市民」に光を当て、市内外に発信することだと思います。焼津市は「人(市民)」を大事にする風土がちょっとないかなと思ったりします。
- 何が優先で市民が何を期待しているのかを形にしていきたい。私の周りや、よく話をする人たちの中では「元気ない市」という印象です。他市の友人からは「これが駅なの」「待ち合わせする所もないし、駅に本屋、みやげ物、コーヒーショップ活性が見られない。」アクアスやいづは使用状況でわかるように、全くのむだ。市議会議員の若返りがないと単に「コーヒーショップ」と言う言葉すらでないのでは。今を生きる、これからを生きる世代との格差が見られます。娘は言います。駅でパソコンが使えたらなあ〜とか。これから先の10年を見据えて整備しないとむだばかり。子ども手当だって近くのファミリーレストランで話を聞いていたら、子どものためだけでなく親が使っている。私の知っているお母さんは、全部父親が車で使った。と言う。必要ないと思います。今は市の活性化は新しい形が出ず期待ないです。駅をもっともっと活性化しましょう。駅の近くの店舗は閉まっていて落書き、うんざりです。清水市長が議員になった時に家に挨拶に来て「これからは道ができなければ」と言っていました。娘が幼稚園の頃でした。今ではもう21歳になりました。「道」は本当にできてきました。嬉しいです。これからは駅をつくってください。焼津の誇れる駅に。藤枝、清水のように。そこにも庶民のやすらぎができるといいです。私が生きている間に駅前が変わると良いです。アンビアのPはいいですね。入口が元気がなくてはいけません。自然と働き所も生まれるし、若者にも新しい情報源としても、モラルアップにつながると思います。私のような50代でもファッションナブルで、アクティビティなまちであってほしいと考えるのです。今の年寄りもファッションナブルですよ（考え方が）。駅にカルチャーがあってもいいと思います。朝～夜まで人が絶えなく行きかう所ですから。静岡に行かなければ、その感覚がつかめないのですから。様々な思考のセンスがそこに出ていると思います。よろしくお願いします。人間関係がとて近しい市なので、ストレスもたまりやすい所です。

- 焼津駅前の寂しさ、もう少し活気がほしい。駅南の駐車場を屋根付きの駐車場にし、学生たち等がスムーズに電車に乗れるようにしたら良いのではないかと思います。時計もなく大きい見やすいものを設置してもらいたい。魚のまちなのにそれを生かした食事処も少なすぎる。アクアスもお風呂屋さんなら、眺めも良いし最高なのですが、プールとなると誰でも行かれなく、また道路より遠く、車の無い人は無理です。シャトルバスでもあり、誰でも気軽に行かれるならもっと利用する人たちもあるかもしれませんが。
- 子育て支援の施策は盛り込まれていましたが、高齢化社会が進む中、高齢者対策が目につれないのが気になりました。我が家も認知症の81歳の車を自宅で見守っています。精神的、身体的負担は大きいものがあります。自分たちの老後と重ね合わせて、年を重ねても安心して暮らせるまちづくりの推進をして頂きたい。
- こんな時勢です。私の勤める会社も、紙一枚大切にしている取り組みをしています。市も、むだの排除を再検討したらいいと思います。せっかく発行して下さっているものも、そのまま資源ごみへというのはもったいない。必要な人が必要なときに、必要な情報を入手すればよいと思う。配布物は簡素にするべきだと思います。住民サービスで、月に1回でもいいから日曜日に窓口を開いてほしいです。
- 施策No. 11「犯罪のないまちづくり」に対して、県警の方々はパトカーで巡回していますが、歩いたり、自転車の方がもっときめ細かく防犯できるのではないかと思います。特に、駅周辺には近年怪しい人が増えたと思います。(子どもも「こっちにおいで」と声をかけられたことがあるそうです。)浜松市でもこのような調査がありましたが、焼津市の方が質問事項が非常に多いと思いました。もし、回収率が低ければ、もっと少なくした方が良いのではないかと思います。逆に言うと、焼津市の方が市を良くして行こうとする意識が高いと思いました。
- 駅の階段の横にエスカレーターがあれば。地下に行きたいけど足が悪くて行けない。(今は一段一段降りている)病院のエレベーターのドアが早く、前に挟まれて、それきり使っていません。市役所にはのぼるにあたってのぼりやすい。(階段)使っていません。田尻の和田中、小学、マナーが悪くて困っています。交通安全やった時だけです。
- 国民年金で暮らせる老人ホームを作ってほしい。焼津市立病院を昔のように再開してほしい。金銭的に将来が不安な人がまわりにいる。

### 性別無回答 (1)

- 市民の意見を聞く会があっても、既に決まってい承認するか聞き流しされるため、あり方を見直してほしい。駅周辺について、大幅な変更(商業施設、道路等)で人の集まる環境を企画し、市民に提案してほしい。駅を放置している責任は大きい。

### 60～64歳 (40件)

#### 男性 (16)

- 財源が確保できる範囲内で優先順位をつけ、民間をできる限り活用して実施すべき。(特に金と時間のある60～70歳代の人々を多くの方面で活用できると考える。)
- 設問の主旨が不明なものが多い。キチッとしたツリー(大項目、中、小)と分類して回答しやすいものでやるべき。市が自ら課題としていることをあげたのか、丸投げ委託で調査会社に委託したのか。
- 防犯灯の電気代などは全額税金で支払う。農道が多いので用水路をフタをして、歩行者専用道路又はグリーンベルト等を設ける。育児支援などお金を個人に出すのではなく、給食費全額タダにするなどお金の使い方を考えてほしい。税金が高く年金生活者は日々、節約生活をしているので税金を上手に使ってほしい心よりそう願います。
- むだのない効率的な政策、施策をお願いします。
- 市県民税が高すぎる。国民健康保険も高すぎる。市議員、役所の給料が高すぎる。もっとボランティア精神でやってほしい。私は年収200万程度だけど議員はいったいいくら。私には何もやってないように思う。
- 市町村税が大幅に上がって大変生活が苦しくなっている。何とかしてほしい。健康保険も同じだ。
- 市職員は率先して自治会活動や自治会役員等に参加するよう指導してください。
- 焼津市立総合病院のレベルUPをお願いしたい。市民のための病院か。野菜どろぼうが多くて困っている。公園などに浮浪者多く、戸惑うことがある。安心して子どもが遊べないことがある。
- 国県市議の定数減。

- 7. 良好な住環境の実現について。これにあてはまるかどうか疑問ですが、水産加工業者が近くにあり、魚の処理するにおいが立ちこめて、日々窓を開けられません。もう少し、環境に安全な暮らしやすい状態にしてほしいものです。私道は個人負担しないと整備されないのですか。砂利でしきつめられ、雨の日ははきものがドロドロです。税金を払っているし、私道でもいろいろな人が利用しているので、考えていただきたいものです。
- 国民年金が少ないために、ひとり住まいの方は生活が大変です。生活保護との対比、考えてほしい。これは国の問題ですが。市民企画、市民の声が本当に届くのか。本当に市民の声を聞くことが良いのか。指導力のある市長、市議会議員が本当は必要なのではと思う。市民は責任のない声が多い。市長、市議が動ける仕組みづくりをしてほしい。
- 施策No. 24「生活環境の向上」特に瀬戸川より北側地域における下水道の整備について検討、実施していただきたい。
- 「31. 市民満足度の高い行政運営」パブリックサーバンドの意思の徹々。「32. 健全な財政運営」右肩上りの経済の崩壊で、民間の給与体系が下がった中、又、少子化で人口が減っていく中、市職員の給与を民間並にすべき。（市会議員給与も含め）市会議員の不透明さ（政務調査費等）。
- 検討中の施策はどれも重要なものと思いますが、目標値の設定に当り、他の施策とのバランスに重点を置いた実施をお願いいたします。
- 特定個人の利益でなく、広い視野に立ち、焼津の自然を守り、子どもたちが焼津で育ったことを自慢できるような市政を、全市民参加型で作り上げるような施策を望む。
- 地域に密着したまちづくり。血のかよった行政施策を明確に取り入れて行すべきである。市職員全員がよく理解した総合計画を、策定した計画でないと絵に書いた餅になる。職員が少なくとも全てを1回以上。当該項目部分は3回以上読みこんで、理解する必要がある。おそらく7割以上が問題計画が持ち上がった時点ではじめて目を通すだろう。

## 女性（23）

- 施策No. 30「市民参画と協働の推進」について、確かに地域住民が周辺地域の清掃美化に努めることはよいことと思いますが。側溝掃除、草とり、美化清掃等、年数回もあるのは大変です。又、どうしても出席できない場合は負担金もあり、これから先のことを考えると、男手がいなくなったときは、とっても大変なことだと思います。同じ焼津でも町の住民は、側溝掃除、草とり等はないと聞いています。又、自治会の役員も毎年やらなければならないような感じで、住民も高齢化してきているため地域の運動会も選手が集まらず、役員の方も大変です。施策No. 24「生活環境の向上」について、焼津に住むようになって夕暮れ又、夜道路に灯りが無い事に驚きました。防犯上からもぜひ街灯多くつけてほしいと思います。
- 医療費の（子どもの）無料化をお願いしたい。
- 以前は夏に一斉の家屋・川・外回り等の消毒を行ってくれたのでカ・ハエ等の発生が防げました。（洗濯物・動物等の件でなくなったと聞きますが）家の回りの川（生活排水）の底の段差が大きく水が流れにくく（特に水流の量の少ない時季）カが発生と臭いがきついです。道の舗装やサクの取り付けについてですが、どんな順位で取り付けを行っているのでしょうか。関係者の回りのみでは、一般市民は納得できません。
- 昔から焼津は「魚のまち」と言われてきましたがその名前を汚さないように何かと工夫して活性化してほしいです。
- 昔と違いだいぶ住みよい市になったと思います。
- 「第五福竜丸事件」に関して平和賞だかと言って200万円の金額を賞金みたいに使っていたが、今さらそんなことをやる必要はないと思う。もっと他のことに有効に使ってほしいです。保育所関係の施設をたくさんつくってください。
- 地震に関して防災訓練はよいと思います。焼津には公園が結構ありますが、子どもの姿は少ないように思います。活気ある市を目指してほしい。区画整理の所は早くよくしてほしい。
- 高齢化の進む現代、高齢者への配慮は当然であるが、それを担う若者たちの雇用状況は最悪である。焼津市にもっと企業を誘致し、働き場所を数多くつくってほしい。次代を担う若者への施策がおそまつといえないか。働き場所がなければ、若者は地域に根ざさない。中高年の多い焼津市にならないでほしい。若者を呼び込む施策がほしい。若者が多くいてこそ活性化し、元気な焼津になる。まちづくりの一環に加えてほしい。
- 焼津駅北口に大型スーパーマーケットをつくってもらいたい。
- 焼津を活気のある市にしてください。

- 大井川町から焼津市に仲間入りして1年。健康保険と市、県民税が大幅にアップしたこと年金生活者泣かせではないですか。税金税金に追われる毎日のような気がします。税金を下げてください。せめて例年どおりに。上がるということは苦しくなることなのです。税金で給料をもらう役所の人たちに私たちの苦しい気持がわかりますか。税金を上げないで。とにかく焼津市になって税金が高すぎます。元に戻してください。100円でも下がれば嬉しい感じがするのに、大幅に上がっているのです。税金を納めるために働いているようなものです。食費、他を節約して払わなければならない税金。来年からは上げないでください。職員も多すぎだと思えます。職員も人数を減らしてください。(税金のむだ使いだ。)
- 毎年、カレンダーをいただくのですが、初めの頃は利用していましたが、ここ何年も使わなくなりました。写真が、いつの頃からか被写体が個人となり、関係家族にとってはうれしいでしょうが、風景などの方がよいと思っている者もいるということを知ってほしいと思えます。人物写真は、コンクールとして募集がよいのではないかと提案します。
- No.7の良好な住環境の実現にあてはまると思うが、大井川地区は不燃物の回収を市で定めた以外に木曜、金、土、日の4日間、シルバーの係員数名が回収作業にあってくれている。市の回収は月1回なのでそのとき出せなかったり、大量にたまってしまった場合はとても助かっている。でもよく考えると、この費用も税金の方から出ているのではないか、もしそうなら税のむだ使いにならぬかと心配になる。施策No.8「移動しやすい交通ネットワークの充実」の意味が、もし市内回りのバスなら大井川は空気のみを運んでいる方が多い。高齢者にはかえってタクシーの回数券とかで助成し、むだなバスの巡回は考えた方がよいと思う。
- もっと公園にトイレがあったら良いと思う。道路をもっと広くしてほしい。文化施設があってほしい。下水整備をもっとしてほしい。
- 私の身近な人々からの意見として耳に入ることは、大井川町が焼津市として仲間に入ってから、良いことがない。何もかもが元焼津市中心になってしまい、大井川らしさが生かされていない。何か私もそう思えるようになりました。今後少しずつでも変わっていくことを望みます。
- 4保育園が少ないと思えます。公立保育園を増やしてほしいと思えます。(金額での支援でなく)11は23にも関係してくると思えますが、10年前の焼津では考えられない様な事件が発生しています。雇用が増し、活気のある町になれば犯罪も少なくなるのではと思えます。
- アクアスやいづについて。発足当初の決算は年間1億34万円もの赤字を出し、税金で補足したが、今年度民間業者の運営になり、23年3月末予想は黒字になるかもしれないとの報道です。この差は一体何であったのか。しっかり分析し市民に具体的に説明する義務がある。過ぎ去ったことを、あいまい、うやむやにしない。
- 高齢化してくると、市立病院、病院の安定が安心する一番の支えとなると思えます。以前のような市立病院にしてほしいと思えます。今は、紹介状がないと診てもらえないとはいかがかと思う。先生たちがいないから仕方がないとはいかがかと思う。もっと努力して市立病院をなんとかしてほしいと思う。病院に関する質問があまりなかったのでは。もっと焼津市を元気のある市にしてほしい。
- 国民健康保険の保険料が一度に上っていました。所得がないのに上げないでください。シルバーで週に3日～4日働いているだけなので、仕事が暇なときは3時間くらいで終わります。母子家庭なので収入がありません。
- 今回のアンケートをやる必要がない。むだな経費をかけすぎる。
- 問73に関してはよくわからない。
- 緑化について。新しい道路ができ、自転車道と人が歩く道(歩道)になると思っていると、植栽スペースが歩道の半分を占める。そんな歩道より樹木については公園を作り、そこに木を多く植え、道路の横ではなく。人も自転車も、車を運転している人も安心していられる道を作ってほしいと思う。自転車が風が強い時、突然目の前に。自動車を運転していて、ヒヤッとする時がある。安全な道路づくりをしてほしい。
- 私は昭和通りの近くに住んでいますが、店があまりにもなさすぎる。書店、花屋等。又、大きいマーケットがもちづきしかないので大変不便であり、焼津市で買い物をしたいと思わない。もう少し生活に必要な店が、昭和通りにあれば便利であり、買い物にも行きたいと思う。又、焼津は魚のまちであるのに、あまりおいしい魚がない。私は静岡に勤めているが、近くの両替町に魚屋があるが、焼津で買うよりずっとおいしい。焼津は魚のまちなのに、大変情けなく思っている。焼津は魚のまちなのにおいしい魚を売っていない。静岡に負けない店は、市役所近くの数店ぐらいです。この店ではよく買い物をする。店の人の意識が高いのではないかと思えます。

## 性別無回答（1）

- 旧大井川町には、文化財（特に建造物）がありません。H22.11.18の静岡新聞（夕）旧大井川町上新田「多々良酒造の酒蔵」が掲載されました。現在、個人の力でこの酒蔵を管理、維持していくのは大変なことだと思います。個人のプライバシー面もありまじょうが、旧大井川町の財をうまい形で使うわけにはいかないでしょうか。（文化財の見直しを再度お願いいたします。）川岸の整備（旧大井川町）例田中川の川岸が（特に150号から見ると）草叢でおおっています。まちの美観を損なっています。税金の申告、旧大井川町の商工会でもできるようにしてください。

## 65～69歳（42件）

### 男性（26）

- 問が多すぎた。読むだけでも時間がかかってしまった。
- 施策No. 32「健全な財政運営」を期待する。
- 子どもたちが安心して遊べる場所、環境を整えてください。
- 地域でスクールガードに参加していました。スクールガードをしている方はみんな高齢者で、若い方に参加するよう市政から呼びかけてくださいお願いします。地域の公園を管理しております。
- 市民が毎日楽しい生活ができるように。
- 漁、福竜丸、小泉八雲、からの脱却。焼津のイメージアップ運動の展開。市職員の積極的な活動立案と参加の強化。
- 小学生の登下校に年配の方の付添いは良いことだと思います。今年2月確定申告に行ったとき、野球場の駐車場が空いているのに、第2第3駐車場に停めるように言われた。他の行事がないときは停めてもいいのではないかと。
- 駅の市営駐車場の料金支払いについて現在、現金・定期券（1ヶ月）の2つですが、回数券とか静鉄バスのパスカードのような支払い方法も考えていただきたいと思っています。
- 介護度の改定により、頑張っている人の等級が下がり、リハビリの回数が減ってしまっている。そういう人程、リハビリの回数を多くし働く意欲を取り戻せる施策を考え、実行してほしいです。私は障がい者ですのでたくさんリハビリに行く回数を増やしてほしいです。
- 高齢者用の賃貸住宅の増加。（スーパー、コンビニ近くへ）
- 今は目が見えなくても何とか生活できているが、今後体が動けなくなったときはどのように生活していけばよいかわからない。施設（障がい施設）があれば助かる。足りない費用は国の税金を投入する。
- 三ヶ名の小泉八雲館のような箱物は反対です。利用者も少ない。（アンケート別件ですが）
- 焼津市は漁業にこだわりすぎている。もう少し工業に力を入れるべきと思う。
- 第5次総合計画の施策名だけでは判断が難しい。
- 私の友人が病気で下半身不随になり、車いすです。一緒に食事に行っても、店も階段の店が多く大変でした。階段の横に車いすでも楽に入れるバリアフリーを市で補助してくれたら、車いすの人々も助かると思います。孫を公園に連れて遊びに行ってきましたが、公園の周りには駐車場が少なく、帰ってきてしまいました。公園の周りに駐車場がほしいです。
- 施策をあげるだけでなく、具体的に実現可能な方策を検討し、推進してください。
- このようなことを実施されることは良いことで市政が前向きですね。御苦労様です。
- 意識調査をしても都合の良い数値に誘導しているので意味は感じられないと思います。
- 次世代のことを考え、子どもへの支援、又自然環境の保全と考えてほしい。焼津においては高草山、花沢山と山岳地帯の伐採につき、今の県のやり方には大いに不満があります。
- 医療・福祉、教育、住みよいまちづくり、健全な財政運営等、重点課題へ予算や人的資源を配分すべきだと考えます。このようなアンケート類は繁忙な12月ではない10月又は11月に実施した方がよいと思います。
- 過去に計画された、道路、建物が今必要か見直しできないか。災害発生時に、十分な水、食料を用意しておいてもとっさに持ち出せるとは思わない。（してあるが）
- 市立病院の医療体制の充実。
- 少子高齢化社会、情報化社会が増々進んでいく中で、健全な財政運営と過去のしがらみ（水産業、漁業）にとらわれない効率の良い投資を願っています。例えば、生産額が減少している漁業に大きな港（整備）など新たに作る必要はないように思う。要するに「魚のまち」という名のもとに既得、権益者の保護するような、固定観念を捨てたまちづくりを望んでいます。

- 市街の住宅スキーム化もあろうかと思いますが、下水道の整備等、30年余未整備箇所が多々あります。市職の専門担当者が現物確認して、基本計画に従い快適な居住環境を是非ともよろしく願いたいします。
- 最初は断り続けていた町内会の役(町内会長)を来年度(2011)お引き受けすることにしました。市の行政と地域の町内会(自治会)の役割分担がどうなのかなど、楽修せねばならないことがいっぱいありますが、精一杯頑張ろうと思っています。「共通の目標」に向けてどのようにやって行けば良いのか。現在のところわかりませんが、やりながら楽修(学習)していくつもりです。Life & Work Balanceって、どうあるべきか。
- これからの人たち(若い人)に意見を聞いた方が良い、70歳以上の人はダメ。

## 女性 (16)

- 時々昭和通り、新港アクアスやいづに出で、感じる。人が少ない、活気がなく、特にアクアスやいづは、利用料金が大きく、一般市民が気軽に使用できるようしてもらいたい。若人が多く集まる憩いの場所等つくってほしい。焼津を元気にする活性化に、市民のひとりとして、活躍を希望します。
- 市民アンケートをとることはとてもよいことと思いますが、もっと簡単に、せめて半分位の内容にしないと、答えているうちにどうでもよくなってしまふ。今一番困っていることは道路が狭く、一方通行が多く、近く(特に家の前の道路)に車が置けないこと。
- スリム化した行政機構に改善してほしい。例えば市議会議員、市職員の削減に努めること。
- この結果をどのように公表し、どのようにそれを実行に移すのか。単なるアンケートの集計で終わらないようにしてほしい。市の広報誌は、各部門別に発刊されている(広報やいづ、やいづ市議会だより、Aしおかせ他)を印刷節約のため一本化したらどうか。当市は、あまりにも配布物が多い。よって上記と関係するが、全戸配布型の内容のわかる副タイトルを付けてひとつの広報誌に一本化をすすめたい。\*上記の部門別の内容がわかるということです。各世帯が必要な読みたい項目によりすぐ判断できるようにする(これによって複数の広報誌の費用が節約できる)。
- 毎日医療費明細書が送られて来ます。ほとんどサッと見る位で捨てています。年に2~3回に減らしても目的は達成できると思います。個人の開業医1件に対して専属に見える薬局が1件必ずある。従業員は4~5名。必要以上の薬剤情報、薬価が高くなるのは当然見直しをお願いする。
- 少しでも騒音のない静かな生活環境を作してほしいです。
- 市立病院を安心して受けられるようにしてもらいたい。(先生の確保)
- 問40. 自転車、歩行者、車と安全に走れるよう、広い間隔で分離してほしい。
- 目を通すだけで、疲れました。
- 広報にもっと大井川町のことをのせてください。
- 税収の右肩下がりが続いている今、むだをなくし、実りあるお金の使い方をさせていただきたいと思ひます。こんな世の中で、公務員の方々のボーナスの多さにびっくりしております。市民の中に職もなく、又、住む家もままならないという人がおられると聞きますので、弱者のことをよく考えていただきたいと思っています。本当にみんなで良い年が越せませうように。
- 老後のこと、その他もう少し過ごしやすくできるようにしてほしい。主人たちもパートとか仕事ができるように。
- この度市民アンケートをいただき改めて身の回りの行政について関心を持たなければと思ひました。ありがとうございました。※川の水の汚れ、日によっては悪臭があります。(下水道なし)
- この先年を取っていくわけですが、病気とか動くことが不自由になるというのが不安です。今は、デイサービスの手伝い月に1回とか年に23回の2ヶ所にいますが、高齢者を見ていると交通機関が不十分で病院へ行くバス等、増やしていただきたいと思う。家で送ってくれる人があれば良いのですが、若者がないと困っている人がいます。それは今の現実です。
- 焼津市が暮らしやすいまちになることを心から望んでいます。
- 国と同じように、財政の苦しい市でも、お金は限られている中でもっと市民をまき込んでやっていく必要があるのではないかと。静岡新聞を見ていると、島田市、藤枝市の市政内容は住民でない我々でさえもよくわかるほどだが、焼津市政のことは全くわからない。もっと積極的に目に入るようにしてほしい。住民が市政(行政がどの程度行われているのか)を理解できていない状態であるように感じます。みなさま方のご健闘を願って居ります。

## 70代以上（76件）

## 男性（38）

- 調査項目が多すぎる。
- 高齢者の老後をお考えください。
- 市議会はマンネリ化している。議員が多い。新風を吹き込むべし。
- 行政が最優先に取り組むべき課題は直接生命に関わる課題であって、後は極力税金を投入しないで支援程度で充分である。サービスのし過ぎ再考の余地あり。
- 道路事業より下水道工事を優先するべきである。子育て支援より老人福祉に力を入れるべきである。
- 策定されている施策は、どれも市民の生活にとって大切な事項です。強いて言えば、優先順位をどう考えるかです。限られた市の財政の中でどれを取りあげるか、行政の力の見せどころと存じます。小生は清水生まれですが、職業の関係で国内各地に転勤して、生活をし仕事の関係で各県・市町村の役所に伺うことが多く、それぞれのお役所の市民に対する対応を見てきました。小生の受取りは、焼津市役所の市民に対する対応が一番よかったので、焼津に居をかまえました。35年間お世話になっております。これからも、市民によりよいサービスをお願いします。みなさまの益々の健勝をお祈りいたします。
- 現在の焼津市は全面的に活気がなく他の市、町に比べ非常に暗く感じます。特に焼津駅前通りは寂しく、人通りない裏通りの感じがします。町全体も暗く、全盛期の面影が懐かしく感じています。市長、市会議員の人たちはいかなる対策を。このままでいいでしょうか。多数嘆いている一市民です。
- 犬・猫に税金をかけること。
- 焼津市立総合病院の健全化と効率化(例、予約時間あまりにも長く待たされてつらい)アクアスのむだ利用について考え直してもらいたい。巡回資源廃品回収車のマイク、犬の飼い方のマナー、特にむだ吠えして近所めいわく。
- すべての施策が手抜きできないものであり第一に進めていかなければならないと思いました。
- “広報やいづ”の放送でのお知らせですが、こちら広報やいづですの言葉はわかるのですが、すぐ言葉が遠くに行き、とても聞きづらく長い内容のときなど、言っていることが聞きとれず、何かを言っているみたい。という状態なのでかえって、イライラします。
- むだ使いをなくし、重要な行政必要な金には支出する行政を行ってもらいたい。そのことを議会でも議論を徹底してもらいたい。
- 財政の健全化と税の有効活用に期待しています。むだを少なくして税の用途を市民にわかるようにしてください。
- 問60、「広報やいづ」は毎回全部に目を通していますが、なかなか心に残るもの、必要性のあるものがありません。市職員の方々の仕事の内容、苦労話、コメント等、のせていただければとも思っています。問73、施策の内容がよく理解できないので「わからない」に○印が多くなりました。統計結果が案ぜられます。
- 父が生活保護を受けていますが昔に病気になって高血圧です。今自分が面倒を見ながら仕事を探していますが、地域福祉課に、仕事仕事と人を追い詰めるように言われて、精神的に圧力をかけられてしょうがありません。焼津市役所そのようなやり方ですか。
- 障がい者なので広報やいづを見られませんか。できれば回覧版でまわしてください。
- 学校の多い地区の下水道の充実。(虫だらけ)少しずつでも。町の中であればきれいになってるようですが。
- アクアスやいづについて、子ども連れで遊べる施設にしたらもっと人が入るのではないかと思います。
- 大自然を大切に保持、育成するようにしよう。高草山の開発(観光面)例、“トイレ”がない。すばらしい景観を生かされてない。立派な「トイレ」完備すればもっともって登山者は増えると思います。
- 各地域にある防災無線、初めの広報やいづは聞きとれますが、その後の方が他のスピーカーの音と重なってしまい聞きとることができませんので、今後少し間隔をおいてくぎり良い放送をお願いします。今回の策定検討と違った意見ですが、よろしくをお願いします。私ひとりの意見ではありません。
- アクアスやいづに(市税)を投入すべきでない。
- アンケートが少し形式すぎる感じがする。

- 第5次総合計画の将来都市像を実現させるために取り組むべき。問73について、文章が専門的用語。わからない。もう少し簡単にわかるような条項に。(問48について)焼津市はキレイだと思いますか。他より来た人から汚いという言葉を書くことあり。何処が汚いかわかりませんが、終日焼津市一斉美化運動日があり自治会で各々美化に奉仕。出ましたが自治会の範囲内かそうでないか分別がつかない所、そのまま放置されている所あり。排水口に草が生えていたり、大量のごみが堆積しているし歩道に草が生えている。美化運動日に自治会のみを実施させることではなしに市の職員も休日を返上し、奉仕したらと思います。この近年、景気が悪い。一般人は休みすらなしに一生懸命働いている今日。給与が安定していて、休日は土、日、祭日の公務員は羨望的。だから少しでも市民の税金で生活をと少しでも考えて思いついた身近なことからやってください。(小川港海岸道路を見てください。)
- 大井川町が焼津市と合併してよくなったことは何もない。合併は失敗だった。税金や使用料など負担が増大し、サービスは低下し、諸々の給付は減少し、全くよいところがない。焼津市職員の対応も悪い。(役場だったときは親切で親しみがもてた。)
- 市立病院のどの科も先生(医者)を増やしてもらいたい。(よその病院に比べて市民として情けない)市内に大きな施設を建てるときは、よく考えてもらいたい。
- 市民アンケートは年に一回ではなく、時々行ってください。年月経過で市民感情や情勢が変化すると思われるので。
- 医療と自立支援体制を充実してほしい。(交通手段も含めて)
- 市政を改革するには、問うアンケートであってほしい。失敗し多くの市民が不安と思うことがあってはならない。市議員も市職員も市民の考えていることの実態から離れているのではないか。
- 下水道整備及び側溝。
- 昭和通りの街並み、景観が貧弱で、商店街の雰囲気を感じられない。今からでも何とかならないだろうか。
- 設問73について苦言を申しあげたい。施策(名)はどれをとりあげても、当然に重要なものであり、順序序列はつけがたい。回答の例示が抽象的すぎるし、3択では意識調査としては十分でなく、折角の公費の使い方としてもいただけない。その意味からも①の優先度だけで②役割分担は調査票の集計分析して行政議会が熟慮して決定したらよいと考える。したがって設問73について○印は付けないことにした。最後に提出(返送)が遅れたことを陳謝します。以上。
- 豊田地区の小土に住んでいるが、公園がない。(小さい広場は2カ所ある)住宅地で、スミキリのある所、ない所がある。スミキリのない所は視角が大きく妨げられる。自販機も視角が妨げられる。東名のガードの近くに住んでるが、ガードを通るとき、車も通るので一寸不安を感じる。
- 焼津市は静岡市のベッドタウンになっていると思う。いつも賑わっているのはさかなセンターだけのように思う。駅前には食事処や喫茶店も少なく、旅人の姿もまばらである。「水清くして魚住まず」で清潔だけが望ましい姿ではあるまい。公園を作っても、そこに集まる人は少ない。大きな樹があつてベンチがあつて、人が通るのを眺められるような憩いのできる場所が必要だと思う。それでも車で行かなくてはならないような所ではなく、街中のすぐにでも行ってみようと思う所なくては駄目だと思う。
- ハード面は市の責任。ソフト面は市民主導(市はその誘導、動機づけ、元気づけ)地方分権化の意識。財政確立。そのためにも地域産業の一層の復興促進。市議会議員、市職員と市民平均所得との平均化。必須な議員活動に合わせた議員定数のマイナス是面(削減)。名古屋市長の訪問は他山の石。明治の「奉公第一」を市民とともに回想し、Public Servantの誇りを。
- 国や県でも言っている、議員数、手当、公務員の手当、いろいろご協議願います。
- 81歳の高齢者の私ですが、アンケートを書きましたが、23年度より若い40歳~60歳の人に書くように頼みます。要望します。H22年12.7
- 老人対策、健康づくり。ラジオ体操の全老人参加。ジム、プールの老人割引。医療が軽減できる。藤枝市と比較してなにもしていない。
- 市民の直接の声を聞くということは、大変よいことだと思います。これからも市民の声を活かした市役所を目指してもらいたいと思います。

### 女性 (31)

- 「生活環境の向上」のために税金を投入して下水の整備したにもかかわらず、もう15年も経つのに大村地区の中にはつないでいない家があるので夏になると、悪臭がして困ります。何とかならないでしょうか。

- 介護3の80歳過ぎの者に送るのはどうかと思う。（今回は家族が本人に聞きながら記入）無記名で返信とあるが、バーコードはなんですか。内容が難しすぎる。土地の件はこのアンケートで動いてくれるのか。
- 私共の地区には子どもたちが遊ぶ公園がありません。ほしいと思います。
- 市民が健康で安心して住める町に頑張してほしい。
- ボランティア活動をしている者です。市のマイクロバスの使用料は無料にはならないでしょうか。（ほほえみにあるマイクロバス）
- 救急車で夜中に行った際、看護師より電話で病院に聞き、自家用車でもよいと判断した場合は救急車を使わないように、と言われました。しかし苦しんでいる家族がいて急いで医師の診療をお願いしたい。病院を選ぶのにも救急車の方がよい。家族が運転できない等頼むのには、それぞれ理由があると思う。市でもそのような場合の対応について考えて頂きたい。
- 特に施策No.3「自立支援体制の充実」と、28「互いに認め合い尊重されるまちづくり」に力を入れてください。
- にぎわいのある商工業の復興の観点から望むことは、工事の内容をしっかりと調べもせず専門の施工者の意見も聞き入れず、何も分からないまま間違ったことを沢山しているところだとしか思われません。わけも分からずに話も聞くこともせず、強引に押しつけられる市民はお役所だからと不審感をいただきます。もっとしっかりとってください。
- 役所の人たちが市民を見下している態度に腹が立つ。
- 障がい者に（特に精神）対しての理解が、関心が乏しい。（一般的に）障がい者が安心して生活できる市政を望む。交通事故防止のためにも細い道から大きな道へ出る等、もっと道路について調査点検をしてほしい。質問がわかりにくいものが多かった。くわしい説明がないと高齢者にはわからない。
- 高齢者なので詳しいことはわかりませんが、若者の意気を揚げて頑張してほしいと思います。失礼しました。
- 80歳になる高齢者にはホームページを見ることもなく、物忘れや勉強不足が多くわからない、知らないことばかりで、責任ある正しい判断ができ兼ねました（特に問73）。
- 税金の投入は、なるべく取り組まない。
- 交通ルールが守られていない。思いやりのある運転ができるように自動車学校で、又、交通課で免許証を渡すときの厳しい教育を実践してほしい。又、自転車、歩行者の教育も併せてお願いします。住みやすい明るい街になると思います。
- 年寄りが取り組むアンケートには難しい。細かすぎて大変でした。
- H21年8月の地震で屋根他、被害を受けた。（市の耐震工事確認済）所得税の雑損控除も認められない。地震保険も認められない。（加入済）市の援助もない。年金生活者、不安だらけです。
- 一番大切なのは個人個人の意識と努力が大切と思う。
- 施策No.7「良好な住環境の実現」については、道路、緑化、公園等殆ど形成整備されていると思うので、これ以上税金を施策するより、非常事態（地震、災害）等に備えてほしいと思います。税金のむだ使いを禁止。
- 活気あるまちづくりのために大井川地区へ商工業者を誘致してほしいです。
- 夜も安心して外出できるよう、外灯等をもっと設置してほしい。道路の安全性について、カーブミラーをもっとつけてほしい。
- 私自身高齢であり、理解しかねる所もあり適切でない回答かもしれません。重荷でした。
- 地区での組長、自主防災、川掃除等、持ち家の人たちは、高齢者でも順番にまわってきますが、アパートの人たちも参加するようにお願いします。
- 生活保護の件ですが、ある60歳の男性の話ですが、生活保護を受けているので医療も家もタダなので、貯金ができるとのこと、元気で遊んでいます。よく調べてこのような人たちに税金を使うのはどうかと思う。
- 高齢者の福祉支援を必要とする人が、自立でき、豊かに生活できるよう望みます。
- 「合併に伴い新しいまちづくりの指針となる」を掲げてありますが、私たちの住んでいる地域はこの2年間全く何ひとつ変わっていません。焼津市民となった以上、今後住みよい生活ができるよう、平等に改革して行ってください。☆特に農道及び側溝の改修をお願いします。朝夕の通勤時には人が安心して歩けません。車同士の除け場も民家の地所を利用している。主要道路も大切ですが。
- 一度に何もかもできるということはありません。市の顔というものを作っていただきたいと切に望みます。
- 市議会を一度見たいです。球場のトイレ汚い。市外の人が言うておりました。（ペーパーなし）

- 「施策」面の特別意見ではないが、その窓口で焼津市役所(行政)の応対面でお問い合わせがあります。私は今年の春頃、医者が介護保険を利用して「リハビリ」をしたらどうかを言われ、申請のため福祉事務所へ行きました。その日は天気もよく歩いて行きました。福祉事務所へ行きその旨は伝え、申請に来たことを伝えました。応対の窓口の女性に(胸の名札は読めましたので、わかっています)“歩いてここまで来れる方は介護保険の利用は必要ない”と言われ、医者にその旨を伝えました。医者は激怒して、この女性に抗議すると言ってくれましたが、私は大げさにしなくなかったので女性の名前はわからないと言いました。その後、私は保険も受けていませんが今もその一言が私の心身にストレスと感じておりました。体重も40kg位に減りました。私は身障者二級を認定されています。歩いて行くということ、健常者の二倍も三倍も時間がかかります。市役所の方が、全員このような方とは思いませんが、もう少しやさしい気持で対応してほしいと思います。
- 施策No.3「自立支援体制の充実」について、自分自身も、障がい者手帳を持つ者ですが、自分にできる自立して高齢者等の福祉支援のお手伝いができるその中で、もっともっとボランティア活動について若い人たちの中での後継者についても行政の中で検討してほしい。基本計画に基づいて進め、より良いまちづくりを目指したはずの商店街が、今は駐車場及び一般住宅等と商店はバラバラ。これではお客様を多く誘引するつもりだったと思いますが、年数がかかり過ぎて、高齢化、廃業と言ったことで人口は減少(郊外へ)移住。若い人が少なくこのような現状を市の方はどのように考えているのか、文書でも良いが聞かせてほしい。私としては以前、基本計画への話し合いに参加させてもらったひとりとしては、何時も商店街を見るたびに考えさせられます。
- 区画整理について、なかなか進まないこと。高齢のため、区画整理時の自分たちの状態が把握できないため、高齢になるとどうしても良く思います。私の自宅もやっと平成24年と言葉をいただき、それではと思った矢先に又一年先と言う話を聞きました。70歳を過ぎるともう良いという風に思うようになりました。反対していた人が先にやったりして少しわからないです。
- 今まで意識して事に当たってなかったことを反省。何ごとにつけ関心を持つよう心掛けたい。

### 性別無回答 (7)

- 車優先の町だつくづく感じました。市長、市議会、工事関係の人たちが一度自転車に乗って(1時間)みていただきたいです。こわいやら(狭い歩道)腰が(段差)痛いです。
- 老人世帯からのお願いです。月に一度危険物を集めて持って行ってくれることは大変うれしいことですが粗大ゴミを自分で集合場所まで持参できない場合があります。島田では高齢者世帯には、電話をかければ予約して市の車が取りに来てくれるそうです。焼津市も考えてみてください。例、マッサージ機とかソファーとか大きな椅子。ベッド等。業者にも持って行って頂けない。自分では壊せない。大変困っております。よろしく願いいたします。
- 知的障がい者について施設に入所することができない人たちがおります。施設などをお願いいたします。高齢者の件ですが、年金だけで施設に安心して暮らせる日を願っております。
- 海岸地区にあるアクアスやいづは設立以来莫大な赤字をかかえている。経営主体が変わったようだが、今後共あまり利用されると思われず、市の財政にとって命とりになると予測される。即刻廃業廃止するべきであろう。
- 70歳ともなれば将来のことは若い人たちに任せれば良いと考えています。何も言うことはありません。
- 「こちら焼津広報です」のスピーカーについて。周囲の大型建物に反響して、何を伝えているかわからない場合が多々ある。設置個所の改善並びに、発信する個人の音声等(例えば、声の通りやすい女性とか、人選)考慮して、通報が確実に伝わるようにしないと火急の場合役に立たないと思います。ゴミの収集袋について。市の方の決まりだと、ゴミを入れる袋に買い物等のレジ袋はダメとか聞いており、ゴミ専用袋を利用しているようですが、これはプラスチックの再利用を進めている中で逆行すること、ゴミが二重に出ることになり、反対いたします。余り尺子定規な行政はダメだと思います。(尚、この件については現在規制が弱くなっているようですが、当初のこの発想が余りにも現実と違うこと、そこを考えて行政を進めてほしいと思います。)
- みなさん市民まちづくりに取り組んでもらい、ありがとうございます。私たちも協力したいと思います。これからも市のために頑張ってください。

**年代無回答（5件）**

**男性（1）**

- 焼津市立病院の充実に努力してもらいたい。本当に支援してほしい方とそうでない方をよく見てほしい。

**性別無回答（4）**

- 施策No. 24「生活環境の向上」について、フォークリフトのバックホーンや自動車の音やバックホーンの音など何百メートル先まで聞こえるのは音の公害であり、現場だけ安全作業できる別の方法を考えてほしい。
- 雇用問題について提案させて頂きたいと思います。官民一体で焼津をどのようにして行くのか協議し、又、既存の産業がどうしたら活性化するか考える。新しい産業となるものを考える。新規企業の誘致活動(新規雇用の可能性)新規雇用に対しての税制の優遇(雇用が生まれれば雇用者の消費拡大につながると考えます。)消費に対しての優遇(将来のこと(高齢)を考えると預金のことを考えるため)。年金で生活ができるか不安だと消費することよりも、お金を持っていないと不安になるために、自然とお金を使わなくなるために消費が伸びなくなって来るという悪循環になる。負の連鎖が始まってしまうと思います。若者より年配の方がお金を持っていると考えられますし、若者も年配の人を見て、お金を使っても将来は安心だと思えると思います。お金を使った方が得になる政策を考えて頂ければ良いと思います。
- 平和都市焼津を全世界に発信すること(福竜丸)、そのひとつとして風化する福竜丸事件を忘れないため、記念碑をアクアスの海辺に作り、核廃絶のメッセージを発信する。自然環境を守るため、「みどり」保全活動の推進と家庭緑化の推進。
- 子どもが楽しく遊べる施設を作ってほしい。公園の遊具をもっと楽しいものにしてほしい。

## 第4章

# 施策の評価指標



政策		施策		成果指標	測定値 H21	測定値 H22	指標の測定方法	調査 番号
1	みんなが安心して暮らせる まちづくり	1	健康づくりの推進	健康づくりに取り組んでいる人の割合	60.2%	59.0%	健康づくりのための取り組みを3項目以上行っていると回答した人の割合とする。	問8
		2	医療体制の充実	身近な病院などの医療機関が整っていると思っている人の割合	43.8%	48.9%	「1 そう思う」と回答した人の割合とする。	問21
				かかりつけ医を持っている市民の割合	60.9%	63.7%	「1 はい」と回答した人の割合とする。	問19
		3	自立支援体制の充実	自身が望む生活ができていない障害者手帳所持者の割合	36.4%	43.2%	「1 満足する生活ができていない」または「どちらかといえば満足する生活ができていない」と回答した人の割合とする。	問59
		4	子育て支援の充実	安心して産み育てることができると思っている人の割合	56.2%	58.9%	「1 そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合とする。	問49
5	地域で支え合う福祉の推進	近所での支え合いを行っている市民の割合	32.4%	30.1%	「1 ほぼ毎日行っている（週4日以上）」、「2 週に数日程度行っている（週1日～3日まで）」、「3 月に数日程度行っている（月1日～3日まで）」または「4 年に数日程度行っている」と回答した人の割合とする。	問24		
2	安全で快適なまちづくり	6	災害に強いまちづくり	災害に備えている人の割合	45.2%	40.4%	全5項目中「1 備えている」に3項目以上○をつけた人の割合とする。	問31
				防災体制が整っている（地域における防災活動が認知されている）地域の割合	51.9%	52.1%	全7項目中、「1 知っている」に4項目以上○をつけた人の割合とする。	問32
				焼津市は災害への備えができていないまち（災害に強いまちづくりに取り組んでいる）であると思っている人の割合	47.4%	45.4%	「1. そう感じる」または「2. どちらかといえばそう感じる」と回答した人の割合とする。	問33
		7	良好な住環境の実現	住宅の快適性の面の満足度	70.6%	73.7%	「1 満足している」または「2 どちらかといえば満足している」と回答した人の割合とする。	問22
				良好な街並みだと思っている人の割合	57.9%	57.8%	「1 そう思う」または「2 どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合とする。	問44
				身近に花や緑が多いと思っている市民の割合	69.4%	67.8%	「1 そう思う」または「2 どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合とする。	問43
		8	移動しやすい交通ネットワークの充実	幹線道路の整備が進み、車やバイクで移動するときに円滑に道路を通行できるようになったと思う市民の割合	62.6%	56.9%	「1 そう思う」または「2 どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合とする。	問35
				生活道路の整備が進み、車やバイクで移動するときに円滑に道路を通行できるようになったと思う市民の割合	53.7%	50.7%	「1 そう思う」または「2 どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合とする。	問34
				市内の道路を徒歩や自転車で通行するとき、安心して快適に通行できていると思う市民の割合	38.8%	38.3%	「1 そう思う」または「2 どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合とする。	問40
				市内のバスが利用しやすいと思っている市民の割合	21.0%	19.2%	「1 そう思う」または「2 どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合とする。	問36
				市内の駅が利用しやすいと思っている市民の割合	56.1%	55.8%	「1 そう思う」または「2 どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合とする。	問38
		9	安全な水の安定供給	水道水が安全と思っている人の割合	78.8%	79.4%	「1 安全だと思っている」または「2. どちらかといえば安全だと思っている」と回答した人の割合とする。	問23
10	交通事故のないまちづくり	交通ルール・マナーを守っている市民の割合	47.8%	44.9%	「1 常に守っている」と回答した人の割合とする。	問41		
11	犯罪のないまちづくり	家庭で防犯対策を行っている市民の割合	21.8%	19.6%	全9項目中「特に何も行っていない」以外で4項目以上に○をつけた人の割合とする。	問29		
		地域の防犯活動を行っている市民の割合	8.0%	7.0%	「1 防犯パトロールへの参加など、地域での防犯活動に参加している」、「2 見知らぬ人を見た際の声かけやコミュニケーション強化など、地域で防犯対策をとっている」または「3 その他」と回答した人の割合とする。	問30		
12	消費者の自立と保護	消費者被害にあわないよう心掛けている市民の割合	86.9%	85.9%	「1 日頃から、消費者被害の内容や手口について積極的に学ぼうとしている」、「2 契約書は、内容をよく確かめる」、「3 必要のない契約はきっぱりと断る」、「4 契約をする前に家族や知人に相談する」または「5 その他」と回答した人の割合とする。	問26		
		クーリングオフ制度を知っている市民の割合	81.6%	83.4%	「1 よく知っている」または「2 契約を取り消すことができる制度であることだけは知っている」と回答した人の割合とする。	問27		

政策	施策	成果指標	測定値 H21	測定値 H22	指標の測定方法	調査 番号	
3	豊かな心を育てるまちづくり	13 豊かな感性をもつ幼児の育成	※アンケート調査による成果指標なし				
		14 生きる力を育む学校教育の充実	※アンケート調査による成果指標なし				
		15 生きる力を伸ばす社会教育の充実	年齢に応じた感受性を身につけている子どもの割合	81.7%	77.1%	「1 よくある」または「2 時々ある」と回答した人の割合とする。	問58
			学習活動に取り組んでいる市民の割合	29.5%	28.2%	「1 ほぼ毎日取組んでいる（週4日以上）」、「2 週に数日程度取組んでいる（週1日～3日まで）」、「3 月に数日程度取組んでいる（月1日～3日まで）」または「4 年に数日程度取組んでいる」と回答した人の割合とする。	問11
			学習活動に取り組んでいる市民の中で学んだ成果を社会のために活用している市民の割合	36.4%	35.6%	「2 発表会や展示会等で他の人に伝えている」、「3 講座の講師をつとめるなど他の人に教えている」、「4 地域での市民活動に活用している」または「5 住んでいる地域に限らず広くボランティア活動などに活用している」と回答した人の割合とする。	問12
			学習活動に取り組んでいる市民の中で学んだ成果を自分自身のために活用している市民の割合	46.1%	46.6%	「1 個人の生きがいや家庭生活に活用している」だけに回答した人の割合とする。	問12
		16 芸術文化の振興と伝統文化の継承	日頃から芸術文化に親しんでいる市民の割合	16.0%	14.6%	「1 ある」と回答した人の割合とする。	問10
		17 焼津らしい平和教育の推進	第五福竜丸事件を知っている市民の割合	83.1%	83.3%	「1 よく知っている（他人に説明できる）」または「2 第五福竜丸の名前及び焼津市民が被ばくした事件であることは知っている」と回答した人の割合とする。	問53
核や平和を考える学習活動やイベントに参加した市民の割合	11.5%		9.3%	「1 ある」と回答した人の割合とする。	問55		
18 スポーツ・レクリエーション活動の振興	スポーツ・レクリエーションの実施率	36.8%	33.6%	20歳以上で、「1 週2回以上」または「2 週1回程度」と回答した人の割合とする。	問15		
4	活力ある産業とにぎわいのあるまちづくり	19 活気ある水産業の振興	※アンケート調査による成果指標なし				
		20 農地、水、環境を活かした農林業の振興	※アンケート調査による成果指標なし				
		21 にぎわいのある商工業の振興	※アンケート調査による成果指標なし				
		22 人が訪れ、消費が拡大する観光の振興	※アンケート調査による成果指標なし				
		23 雇用の確保と勤労者の支援	就労環境（収入、福利厚生等）について満足している勤労者の割合	32.0%	32.3%	「1 満足している」または「2 どちらかといえば満足している」と回答した人の割合とする。	問56
5	人と自然が調和するまちづくり	24 生活環境の向上	地域で衛生的な生活が出来ている市民の割合	87.5%	88.3%	「1 出来ている」または「2 ある程度出来ている」と回答した人の割合とする。	問42
		25 自然環境の保全	自然が豊富又はキレイだと思う市民の割合	67.1%	65.6%	「1 豊か又はキレイだと思う」または「2 どちらかといえば豊か又はキレイだと思う」と回答した人の割合とする。	問48
		26 ごみの減量化と適切な処理	※アンケート調査による成果指標なし				
		27 省エネ生活の推進	省エネ活動に取り組んでいる市民の割合	89.8%	88.6%	「1 省エネタイプの機器（太陽光発電、エコ家電、エコカー等）の購入を心がけている」、「2 電気・ガス・水道の節約をしている」、「3 冷暖房の適正温度設定（冷房28度、暖房20度）を心がけている」、「4 買い物にはマイバック等を持参し、レジ袋を断るようになっている」、「5 出かけるときは公共交通（鉄道・バス）や自転車等（徒歩含む）を利用し、自家用車の利用を控えるようになっている」、「6 ものを長く使うようになっている（なるべく捨てない）」、「7 紙コップ、紙皿、割り箸などの使い捨て製品は使わないようになっている」または「8 その他」と回答した人の割合とする。	問9
6	市民と行政がともに創るまちづくり	28 互いに認め合い尊重されるまちづくり	焼津市は「人権意識」が定着した住み良い市だと感じる市民の割合	32.9%	34.5%	「1 そう思う」または「2 どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合とする。	問50
			自身がまわりに認められ（人権が）尊重されていると思う市民の割合	52.6%	54.6%	「1 そう思う」または「2 どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合とする。	問51
		29 情報共有化の推進	市の情報を十分得られていると感じる市民の割合	38.9%	35.6%	「1 そう思う」または「2 どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合とする。	問5
			意見が行政に届きやすいと感じる市民の割合	20.1%	18.1%	「1 そう思う」または「2 どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合とする。	問6
		30 市民参画と協働の推進	まちづくりに参加した市民の割合	30.5%	28.3%	「1 ほぼ毎日参加している（週4日以上）」、「2 週に数日程度参加している（週1日～3日まで）」、「3 月に数日程度参加している（月1日～3日まで）」または「4 年に数日程度参加している」と回答した人の割合とする。	問25
		31 市民満足度の高い行政運営	行政サービスに満足している市民の割合	41.6%	41.4%	「1 満足している」または「2 どちらかといえば満足している」と回答した人の割合とする。	問2
32 健全な財政運営	※アンケート調査による成果指標なし						

第 5 章  
資料編